

FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

Top Interview

- 高橋 一精氏 株式会社 庄分酢 代表取締役
- 濱地 誠二氏 株式会社 クライミング 代表取締役社長
- 和田 雄司氏 株式会社 雄和 代表取締役社長
- 陳 優継氏 株式会社 四海楼 代表取締役社長

地域と共生するFFG

福岡市グローバル
創業・雇用創出特区
国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、
新しい価値を生み続ける都市

特集

海外ビジネスレポート

12

Season's Greeting

支店からの 便り

福岡銀行
箱崎支店

今回は、福岡銀行 箱崎支店からの冬の便りです。

宮崎宮「玉取祭(玉せせり)」





季節の便り①

博多の新春を代表する行事の一つ、筥崎宮の玉取祭（玉せせり）。「玉競り」と書き、浜側と陸側に分かれ、一年の吉凶を占う神事です。触れると幸運を授かるといわれる、重さ約8kgの木玉を奪い合います。厳しい寒さの中、勢い水を浴びた300人以上の、締め込み姿の男達は勇壮です。



「救ライノ母」ト呼バレテ。



ハンナ・リデル

1855年～1932年
(満76歳没)



geppou
最新情報を携帯からも
チェック！

らい病とかって呼ばれた。ハンセン病を患う人たちの理不尽は共同体や家族からさえも排除される存在として紀元前五世紀までに成立した旧約聖書にすでにある。古代日本では渡来人の病者に対して「孤島隔離」を考慮したことが日本書紀に記されている。有史以来の人類の不条理。一八七三年(明治八年)にノルウェーの医師ハンセンによって病原菌が発見されてからも国家・世間の不明の故に業病として忌み嫌われ、「放浪らい者」という近代の悲惨が続いていた。

英国教会の宣教師として来日し、「救らいの母」と慕われてこの国の土となったハンナ・リデル。熊本・第五高等学校に赴任して間もない三十五歳の明治二十四年春の、伝道と英語指導の日々に遭遇した満開の桜の下での病者の群れが啓示であった。加藤清正ゆかりの古刹の参道。病氣快癒の靈験が信じられて周辺には多くの人々が住みついていた。親にならって物乞いをするいたいけな子どもたちにもゴルゴタの坂で十字架を背負うイエスを重ねたのであろうか。

民家を借りた臨時診療所の開設は矢も盾もたまらずに始めた小さな一歩。五年を経て市街を眺望する丘陵に実現させた理想の「コロニー」回春病院」が自身の活動と救らいを





リデル、ライト両女史記念館



所在地：熊本市中央区黒髪5-23-1

※写真提供：リデル、ライト両女史記念館

国家に促す拠点となる。資金援助を求めて帰国した母国の宣教協会に支援の望みを断たれて覚悟の決別をし、故国の財産を処分しての苦難の末であった。絶望の果ての悪行がはびこる草津温泉(群馬県)の病者をはじめ、社会に見捨てられた各地の受難者たちにも救済の手を差し伸べた。

堂々の身体に潜ませた強い意思と政治力。ときの有力者を啓蒙して予防法制定や公立療養所の開設に道を開く。彼女の使命を使命として病院を引き継いだ姪のエダ・ライトは、大戦前夜に強い迫害、病院閉鎖、国外退去の非道にもかかわらず、終戦を待ちかねてこの地で晩年を過ごした。しかし、治療法が確立した後も強制隔離の苦難が平成に至るまで続いたことを二人は知らない。記念館がたたずむ跡地の納骨堂で仲間たちとともに静かに眠っている。



2 九州を知る！マンスリーコラム④
「救ライノ母」ト呼バレテ。ハンナ・リデル

トップに聞く！

Top Interview

6 三百年の歴史を受け継ぎ、
伝統製法の醸造酢を礎に、
豊かな食生活・食文化へ貢献します。

株式会社 庄分酢 高橋 一精 氏



12 独自の設備と熟練の技で、
日本トップクラスの品質と
製造量を誇るガラス体積計メーカー。

株式会社 クライミング 濱地 誠二 氏



18 美味しいお肉と本格韓国料理が
味わえる焼肉店を展開し、
目指すは熊本No.1。

株式会社 雄和 和田 雄司 氏



24 ちゃんぽん・皿うどん発祥の店
長崎の食文化を次代に継承したい。

株式会社 四海楼 陳 優継 氏



36 九州の逸品 五島 寒ブリ

38 **地域と共生する FFG**
福岡市グローバル創業・雇用創出特区
国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、
新しい価値を生み続ける都市

46 アジア駐在員報告(上海・シンガポール)

54 海外進出最前線(大連・バンコク)

58 貿易お役立ち情報

62 FFGニュース

64 DATA in 九州
今月の注目データ

66 経済動向・経済指標

94 見つけたアジア ラサ ポタラ宮

96 九州の達人
数学オリンピック銀メダリスト 金城 翼



2014年11月9日に福岡市から糸島市に向かう「福岡マラソン2014」が開催されました。フルマラソンと短い距離のファンラン・車いす(5.2km)の3部門で合計1万2,156人が参加し、市街地を抜け、景色が美しい海沿いを駆け抜けました。



背景に能古島を望む

今月の一枚 「福岡マラソン2014」

今月の一枚は、「福岡マラソン2014」(11月9日開催)の福岡銀行ボランティア団(総勢111名)の写真です。

福岡マラソンは福岡市から糸島市を駆け抜けるフルマラソン大会で、今回は1万2千人を超える市民ランナーが参加。

ゴールドスポンサーとして協賛した福岡銀行ボランティア団は、ランナーへの給水を行いました。

沿道から「頑張れ」「ファイト」と声援を送りつづけ、市民参加型のイベントを大いに盛り上げました。



【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップ
に聞く！

三百年の歴史を受け継ぎ、
伝統製法の醸造酢を礎に、
豊かな食生活・食文化へ貢献します。

株式会社 庄分酢
代表取締役

かずきよ

高橋 一精氏

取引店／福岡銀行 大川支店





▲大川市の指定文化財となっている本社屋前 (左から高橋社長、柴戸頭取)

酒造業から酢造業へ転じ、近年は ビネガーレストランをオープン

食酢・調味酢などを製造販売する我が社の歴史は、三百数十年前の江戸時代に始まりました。先祖の歴代記によると、寛永年間に初代が開始した酒造業（清酒）がきっかけだったようです。この大川・城島一帯は米がたくさんとれる豊かな平野で、福岡の酒どころとして栄えてきました。初代もその酒づくりを営む一人だったというわけです。

1711年（宝永8年）になると四代目が酢造業を開始しました。酢は、お酒が発酵したものであり、おそらく酢酸菌が偶然混入してできた酢を販売するようになったのでしょうか。以来、今日まで三百三年もの間、地道に酢をつくり続けています。

大川市の指定文化財となっている木造の本社屋は、1759年（宝暦9年）に建造されたもので



①汲み出し作業②昭和初期の一斗樽③昭和30年代のポスター④くろ酢用甕⑤甕をわらで梱包し出荷⑥昭和20年代の蔵職人⑦甕の洗浄作業

すが、ここでの全量製造が難しくなったため、1984年（昭和59年）に城島町に瓶詰めなどを行う工場を新設しました。そして、2009年（平成21年）、醸造を含めた全製造機能の移転を視野に入れ、緑ときれいな水が豊富な朝倉市杷木町に新工場「あさ蔵の杜」とビネガーレストラン「時季のくら」をオープンしています。

酢を用いた料理は、本社2階の「レストランテ庄分」でも提供しています。朝倉市の「時季のくら」とはひと味違った古民家的な懐かしい雰囲気の中での食事が楽しめ、食事の前後には醸造蔵の見学も可能です。我が社のお酢を、五感で堪能できるとあって、多くのお客様さまからご好評頂いています。

♪ 変えるべきところ、
変えてはいけないところ ♪

企業理念を「三百年の歴史を受け継ぎ、伝統製法の醸造酢を礎



に、製品や事業を通して、食生活・食文化に貢献する」と定め、私自身は、「歴史伝統を大事にして、製造におけるこだわりを守りつつ、新しい商品や販売スタイルを開発していく」ことを重んじています。

これまで酢の醸造に勤しむ中で、思い知られることが一つありました。それは、大学で学んだ醸造学の知識がさほど役に立たないということです。なぜなら酢は微生物の働きによって出来るのであって、人間がつくるわけではないからです。したがって私たちの仕事は微生物が働きやすい環境づくりと言えます。その微生物は当然ながら目に見えず、声も出さないため、かなりデリケートな扱いが必要です。つまり酢づくりは、子育て同様に愛情を込めることが大切であり、このことを私はいつも肝に銘じています。

食の分野では、時代とともに人々の嗜好が変化してきました。酢づくりにおいては「変えるべき

酢の製造工程

庄分酢では、築八十余年の蔵の中で、伝統的な製法を守り、コクのあるまろやかな酸味の醸造酢をじっくりつくり続けています。

① アルコール発酵

米を蒸し、米麹と酵母を加え、お酒をつくる。



▲甕仕込みの「有機玄米くろ酢」

② 酢酸発酵

お酒に種酢と水を入れて仕込み液をつくり、酢酸菌を加え、酢酸発酵を促す。



▲築80年の蔵にある木桶でゆっくり発酵させる。職人が絶えず酢の成長を気にかける。

③ 熟成させる

発酵が終わった酢を、じっくり寝かせ、熟成させる。

④ ろ過・殺菌・びん詰め



▲瓶詰めの前と後に検品を2回行うなど安全管理を徹底

⑤ 出荷



墨書した甕の紙蓋

土中に半分埋まった仕込み甕の紙蓋は、和紙に柿渋とフノリを塗ったもの。これに墨痕鮮やかに仕込み年月日を書き入れる。



▲見学風景



▲見学風景

ところ・変えてはいけなところ」があると思っていており、守るべきところはしっかり守りながらチャレンジすることが、我が社のスタンズです。2007年(平成19年)に社名を酢屋商店から庄分酢へと変えたのも、現状維持ではなく進化したいという意気込みの表れです。更に、レストランでの酢を用いた料理の提供と提案、新しい調味料の開発、蔵開きをベースにした祭りなどの地域を盛り立てるイベントは、この考えを具現化したものと言えます。

**目指すのは、
歴史と伝統を活かした
独自の商品づくり**

我が社の強みは、やはり永年受け継いできた酢づくりの伝統です。昔ながらの製法、築八十年の昭和蔵、醸造用の木桶、酢を寝かせる大きな甕^{かめ}などは財産そのものです。

蔵や木桶にはアルコールを発酵させて酢をつくり出す「菌」が棲んでおり、有機酢づくりには欠かせません。酢を熟成させるための陶器製の甕は、他社のものより10倍ほど大きいことが特徴です。大きい方が温度を一定に保ちやすく、また土中に半分埋めているのも四季を通じて一定の温度で発酵させやすいようにした先人の知恵です。

もちろん機械で仕込み、コンピュータで管理すれば安定的にしても大量の酢をつくることができます。しかし、そのような大量生産は大手メーカーの手法であり、そうした時代の流れとは対極にある伝統的な製法に誇りを持っているのです。今後は、酢づくり三

百余年の歴史と伝統に更にこだわりながら、特徴を活かした商品を提供していく所存です。

我が社は、単なる料理用の酢のみならず飲用酢（飲む酢）やサイダー、ドレッシングなど多彩な商

品を取り扱っています。これらの酢を、レストランやショップで味わ

うことができるのも他社とは違った魅力であり、多彩なメニューをそろえたレストランは、商品の情報発信ステーションとも言えます。地域の中小企業は、マスメディアを使った大がかりな宣伝はできません。そこで、このレストランに我が社の酢の味わいを一般消費者の方に広く知らしめる役割を担わせ、各種商品の販売促進につなげているのです。

**独自性をアピールしながら
直販に注力し、
全国展開へトライ**

つくればなんでも売れた高度成長期が終わり、バブル崩壊後はコンビニや大手スーパーの台頭によつて流通形態が変化し、問屋や小売店の売上がダウンするのに伴って我が社の売上も減少するという状態がしばらく続きました。



▲ゆったりくつろげる空間



▲酢を使った料理（写真は一例）



▲ビネガーレストラン「時季のくら」

そうした状況下、昔は各地にあった酢の醸造蔵の多くが廃業してしまいました。厳しい環境の中で生き残っていくためにはどうすればいいかを考えたとき、大手と同じものをつくっていても駄目だと思い、歴史や伝統製法など、他社には無い優位点を積極的にアピールすることになりました。

最近では、オーガニックなど自然のまま手を加えないものや、手作りの商品が見直され、市場に多く出回る大手メーカーの商品ではなく、地場でつくられる商品にも消費者が目を向けるようになってきました。我が社にとっては好機。消費者全体をターゲットとはせず、まろやかな味わいがある我が社の酢のファンを増やし、この方々に末永くお付き合い頂きたいと考えています。

こうした意識のもと、昔ながらの製法で醸造した酢を使った新商品の開発など、10年ほど前から少しずつ商品の方向性を修正し



▲左から3番目より、高橋常務、高橋社長、柴戸頭取、稲積支店長(福岡銀行)



てきています。今後も、シヨップは
もちろんネットの販売体制を整備
し、全国展開を見据えた新商品
開発に一層注力して参ります。

最後に、宣伝を一つ。私どもの
地域では、福岡銀行大川支店様
の協力のもと「ふくぎん経営勉強
会」を数年前から行っています。
年に数回、企業の若手経営者を
対象にしたもので、私が初代会長
を務めました。テーマも講師も
様々で、懇親会なども実施してい
ます。若手経営者のネットワーク
づくりにもなりますので、ご興味
のある方はぜひご参加ください。

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成

江戸時代から続く伝統製法を守りつつ、新商品の開発に取り組まれ、時代の変化に幅広く対応されています。近年は、酢の良さを五感で体験できるレストランを開業され、情報発信にも余念がありません。

今後も酢醸造の美しい伝統文化を継承し、益々ご発展されることを祈念いたします。



トップ
に聞く！

独自の設備と熟練の技で、
日本トップクラスの品質と
製造量を誇るガラス体積計メーカー。

株式会社クライミング
代表取締役社長

濱地 誠二氏

取引店／福岡銀行 瀬高支店





▲本社前(左から濱地社長、柴戸頭取)

ドイツの計測器具に
着目して起業し、
移転先の瀬高町で発展

大学の研究室、製薬会社、化学工場などを得意先として、今日の科学技術産業発展の一翼を担うガラス体積計（メスシリンダーやフラスコ等）を製造しています。

創業は1937年（昭和12年）。外国航路の機関長で、勉強熱心な技術者でもあった祖父が、工業先進国・ドイツで目にした精緻な計測器具に興味を持ったことがきっかけです。当時の日本は、竹の物差しや木製の升などを使用していた時代で、「これからの工業発展にはモノを正確に測る器具が必要だ！」と考え、退職金を元手として自宅のあった八幡市（現北九州市）に「濱地製作所」を構え、金属製の度量衡器やガラス体積計の製造を開始したようです。

第二次世界大戦の戦局が厳しくなる中、軍の命令で、軍需工場

思い出の
写真
-昭和30年代-



が集積していた八幡から瀬高町（現みやま市）に疎開することになり、まずは機械類が比較的軽く、運搬しやすいガラス部門から移転し始めました。しかし、ガラス部門の移転が終わりに、これから金属加工部門を移転しようとしていた矢先に八幡の街が空襲を受け、我が社も多くの人命と工場を失ってしまいました。

戦後、唯一生き残ったガラス体積計製造部門を全社員が力をあわせて建て直し、現在では、日本で生産されるガラス体積計の約60%を製造するまでに成長しました。

オリジナル設備と
卓越した技術を持つ職人が強み

ガラス体積計は、直径2mmから250mmまでのガラス管を熱して「曲げる、膨らます、くつつける」といった加工を加えて製造します。ガラス体積計市場はニッチな市場



であるため、生産設備は市販されていません。これまで自社で開発を続け、今では生産設備のうち約90%が独自に開発した設備となっています。多様な生産設備は、永年培ったノウハウとガラス器具製造を熟知した技術者のアイデアが詰まったどこにもない設備であり、我が社最大の強みです。

「瀬高工場」と「筑後工場」の2つの生産工場を有しています。が、瀬高工場は日本工業規格表示（JIS）認定工場として、オリジナル生産設備を用いた加工を行います。

一方の筑後工場は、ガラス製品の中でも形状が複雑で特殊な仕様の器具を製造します。その大半はお客様からのオーダーメイドであり、国家技能検定「ガラス加工技能士」の資格を持つ熟練の職人が、要望に合わせた製品を一つひとつ丁寧手作りします。中には、大学教授から名指しで指名を受ける職人もいます。



▲熟練の職人



▲若手も技術の習得に励む

ハイクオリティな研究機器・ガラス製品を製造



▲手作業の目盛り付け



▲オリジナル生産設備



▲女性技術者も活躍

この特殊なガラス加工には永年のキャリア、つまり「匠の技」が不可欠で、卓越した技術を持つ業界屈指の職人を抱えていることも大きな強みです。この職人たちは、決算書の数字などには表れない、目に見えない資産。いわば我が社の宝であり、生命線と言えます。この技術を確実に次世代に伝承するため、新入社員には熟練の職人が付きっきりで技術を教え込みます。最近では、男ばかりの職人の中にあつて、女性の技術者の養成にも注力しています。

さらには、一貫した加工体制も特徴です。地方に工場を構え、東京や大阪の企業のように分業体制がないため、ガス加工から研磨加工、計量、印刷、エッチング加工（目盛り付け）まで、全て社内で行います。大変手間がかかりますが、この一貫加工体制が品質面・コスト面での一元管理を可能にし、優位性につながっています。

この工場には、東京の開成高校

の生徒さんが見学に来たこともあり
あります。見学の後は約1時間に
わたって質問攻めにあい、興味を
持ってもらえたことが非常にうれ
しい思い出として残っています。

目指すのは、 独自性を持つ小さくても 存在感のある企業

1997年(平成9年)に有限
会社山口理研を吸収合併した際
に、社名を「クライミング」と変
更しました。前社名(株式会社富
士製作所)の富士と山口に共通
する「山」にちなみ、継続的に発
展し、登り続けたいという思いを
込めてINGの現在進行形と
し、シンボルマークは、右上がりの
矢印が途切れることのない上昇
志向を、カラーの青は成長性を、
緑は環境保全への貢献を表現し
ています。

また、大きな理念を「企業規模
は小さくとも存在感のあるエクセ

レントカンパニーを目指す」と定
め、ニッチな市場に生きる地域の
中小企業なので、他社ができない
仕事、独自性を発揮できる仕事
を常に念頭に置き、日々精進して
います。

そして、中小企業には個々の力
を結束させることが重要と考え、
QCサークル活動を通して社員
のベクトルを同じ方向に向け、私
自身、毎日瀬高、筑後、新宮の3
拠点を回って、社員一人ひとりと
顔を合わせるようにしています。



▲濱地社長



▲濱地会長

ガラス製品の
オーダーメイドも
できるよ!!



ガラス製品は
日本トップクラスの
製造量よ



クライミングのガラス製品



▲メスシリンダー



▲ホールピペット



▲見学風景

有機ELなど 新規事業を育てながら 海外市場へも挑戦

ガラス体積計市場はすでに成
熟状態にあり、事業の今後の拡
大は難しいと考えています。し
かし、経営自体は比較的安定し
ていることから、これまでの事業
を中心に据えて安定的継続を図
りつつ、今ある技術を応用できる
分野での新事業に注力していき
ます。

その代表的なものが有機EL
で、自動車、携帯電話、照明用と
広がりを見せており、将来性が大
きいとにらんでいます。そこで、目
盛り線を付けるためのガラスを
溶かす技術を活用して、お客様
からの高度なスペックの要望に対
応できる加工技術を開発し、新
たな事業の柱にしたいと考えてい
ます。

また、海外にも目を向け、長年
の取引関係にある大手のガラス器



▲左から濱地常務、濱地会長、濱地社長、柴戸頭取、三善支店長（福岡銀行）

具製造販売企業との連携を深めながら、今後の拡大が期待できるアジア市場の販路を開拓していく計画です。

将来的な方向性ですが、人件費の高い日本で製造業が生き残るには「他社ができない仕事」「他社がやりたがらない仕事」をやっていくしかありません。ガラスには、熱に強い、透明、劣化しにくいといった、他の材質にはない無限の可能性があります。その可能性を引き出すためには、より高度な技術と知識が必要であり、精密な加工にもチャレンジして、特殊なガラス加工のエキスパート集団を目指してまいります。

理想像は、理念にある「規模は小さくても存在感のある企業」。社員がイキイキと働ける環境を築き、労働集約型産業から技術集約型産業へと脱皮し、その先にある知識集約型産業へと進化していく未来を夢見ています。

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 柴戸 隆成

ガラス体積計市場において、卓越した技術力を背景に日本一のシェアを獲得し、圧倒的な存在感を誇っています。

特殊なガラス加工に不可欠な「匠の技」は、一朝一夕に会得できるものではなく、まさに数字で表すことが出来ない貴重な財産です。

現在は、既存事業を中核に捉えつつ、新規事業にも注力する計画を進められていますが、社名のとおり、目標実現に向かって登り続けられることを期待しています。



トップ
に聞く！

美味しいお肉と本格韓国料理が
味わえる焼肉店を展開し、
目指すは熊本NO.1。



株式会社雄和
代表取締役社長

和田雄司氏

取引店／熊本銀行 白山通支店



熊本で焼肉店を経営して
おられますが、実は鹿児島出身だと伺っています。創業からの経緯はどのようなものだったのでしょうか。

たのでしょうか。



和田社長 おっしゃる通り、鹿児島生まれの鹿児島育ちです。父は鹿児島で畜産業を営んでいました。実家の庭には、父が買ってきた牛が放たれていて、夜には牛が鳴き、目が覚める、そういった環境で育ちました。

父が商売人だったので、「商売



▲焼肉館 彩炉 学園大通り店 (左から和田社長、竹下頭取)

がしたい」という思いは強く持っていました。大学に進学はしたのですが、商売の道に早く進みたいと考え、中退し、大阪の大手食肉加工会社で5年間修行しました。その後、父が所有する熊本の牧場に住み込み、2年ほど牛養うしやしないをしながら、その牛を熊本県下の精肉店やスーパーマーケットに販売する商売を始めました。

しかし、熊本に來た当初から「いつかは熊本で焼肉店をしよう」と考えていました。大阪で働いていた時、焼肉が大好物だったので、色々な焼肉店を食べ歩いたのですが、熊本に來ると、兎とに角かく焼肉店が少ない、そして和牛を出している店が少ないことに気づいたからです。

1995年(平成7年)、念願だった「焼肉館 彩炉さいろ」第1号店をオープンし、現在、熊本市内を中心に焼肉店10店舗を運営しています。

焼肉館 彩炉

気配りの行き届いた店舗



天井を高くし、高い場所で換気扇を回すので焼肉店独特の臭いがしない(学園大通り店)

お客さまのご要望にお応えしてサラダバーを設置(上熊本店、学園大通り店のみ)

素材へのこだわり



お肉

食肉卸の本社工場より直送仕入れ、新鮮で安心・安全なお肉を提供する。



キムチ

葉がつまった白菜を選び抜き、韓国産唐辛子と特製キムチの素で手作り。



薬味

野菜、果物、唐辛子など厳選した数十種類の食材を長時間煮詰めて作る。



唐辛子

ソウル市場より買い付け。本場で栽培された唐辛子は辛い中にも旨みがある。

「焼肉館 彩炉」第1号店は、オープン当時、かなり珍しいタイプの焼肉店だったようですね。

20年前、焼肉とともに本格韓国料理を出す店は、かなり珍しいタイプの店だったと思います。今でこそ石焼ビビンバなどは多くの店で食べられますが、当時はそんなに知られていませんでした。

韓国料理を出そうと考えたのは、焼肉はもともと韓国料理だからです。韓国料理を覚えなければ、焼肉は完成形になりません。ですから、韓国から都度計5人の韓国料理人を呼んで、我が社のコックを徹底的に指導してもらいました。指導を受けた彼らは、今では熟練の調理人に成長しました。

「彩炉」のこだわりを教えてください。

牛肉には一番こだわっていて、厳選した雌^{めす}の和牛を多く提供し

ています。これは去勢した和牛と比べると身が柔らかく、脂もねっとりとしていて美味しいからです。更には、隠し包丁を入れて、どの年代の方も食べやすいように工夫しています。タレがしみ込みやすく、肉の美味しさを一層引き立てる効果もあります。

このほか、ソウルの市場から直接買い付けた唐辛子と魚介類のエキスをふんだんに使った「キムチ」、野菜・果物・唐辛子など厳選した数十種類の食材を長時間かけてじっくりと煮込んだ「薬味」など、どれもが自慢できる逸品です。

また、お客様に気を配った店づくりやサービスにもこだわっています。おそらく店内に入ると分かるかと思いますが、焼肉店独特の臭いがしないはずです。全ての店舗で、天井を高くし、高い場所で換気扇を回しています。これで煙が充満しなくなり、衣服に焼肉の臭いが付くことがなくなります。

試食

美味しくいただいています!!

いただきます!!

お肉を焼いて

カンチュで巻いて

とても
美味しいですよ!!

彩炉の おすすめメニュー

오미오복
사이로彩炉
SAIRO

▲梅粥



▲カルビクッパ



▲キンパ



▲五目野菜のチャプチェ



▲馬刺ユッフエ

他にも、食事後の口臭が気になる方のため、全店舗で、トイレに歯磨きセットや、消臭剤などを用意しています。これは我が社が初めて行ったサービスではないでしょうか。

接客が行き届いていますが、マニュアルはあるのでしょうか。

接客のマニュアルは作っていません。各店長が従業員教育をしつかりやっているからです。実は、後を継がせるか本当に心より悩みましたが、息子の性格を考えて、今は医学部生で医学の道に進んでいます。だから、ゆくゆくは暖簾わけして、各責任者を社長にして店舗を経営させようと考えています。社員には口をすっぱくして「社長になったつもりで店舗を運営しなさい。私はそれまでの布石。私を利用しなさい」と言っています。社員は必死で、接客はもちろん、全ての店舗運営に取り組んでいます。

す。その結果、今ではもう、私のお客様ではなく、彼らのお客様に変わっています。

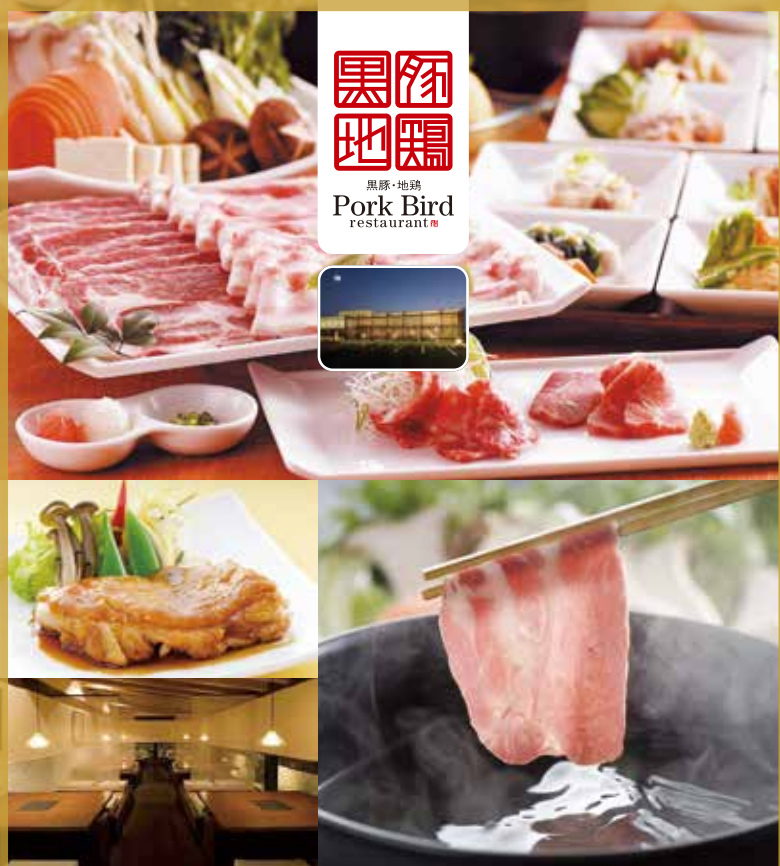
経営理念に「従業員が自身の未来に希望を持てる会社に育てあげること」を掲げています。苦楽を共にし、店舗を一番愛している従業員に店舗をゆずる。それが一番幸せな方法だと考えています。

今回出店した新店舗(上熊本店、学園大通り店)には、初めてサラダバーを設置しましたね。

以前から「サラダバーをやって欲しい」という要望はかなりありました。しかし、サラダバーをやるのと原価率が上がります。かたくなに、良質な和牛と韓国料理で十分だろうと考えていました。

それでも、新店舗(上熊本店、学園大通り店)でサラダバーを提供しようと思ったのは、核となる店舗だと考えたからです。上熊本店

黒豚と地鶏を提供する店「Pork Bird」



日本料理が堪能できる「土房」



焼肉店以外にも、「土房」
「Pork Bird」という店舗
を展開されていますね。

には、近くに崇城大学があり、高
校も多い。学園大通り店は、文教
地区のど真ん中にあります。どち
らも抜群の立地で集客力が期待
できる「私が思い描いていた念願
の地」です。



▲和田社長

「土房」のご飯は
釜戸で炊くので
ふっくらして
美味しいですよ。

「Pork Bird」は、黒豚
と地鶏を提供する店。黒豚は、鹿
児島の生産農家から仕入れた
「六白黒豚」(※1)を使用。地鶏
は、通常の2倍の120日以上
の飼育期間をかけて育てた「天草大
王」(※2)、独特の甘味とコクが特
徴の「ハープ赤鶏」を用いていま
す。この食材を心ゆくまで堪能で
きるお店です。

「土房」は、米・肉・水・菜・豆に
こだわった日本料理を提供する
店。座敷と個室を準備しており、
落ち着いた雰囲気の特徴です。店
内は土壁と土間づくりにして、土
間には釜戸を設けました。ゆっく
り、じっくり、こだわりの料理を堪
能できることもあってか、お年を
召されたお客様が大半です。

食材は、天日干しした米、プロ
が厳選した肉、すべての料理に用
いるイオン還元水、季節ごとの旬
の野菜、大豆の香りがする手作りの
豆腐がベースで、ご飯は土間の
釜戸で炊いています。



▲左から工藤店長(学園大通り店)、和田社長、竹下頭取、松永支店長(熊本銀行)

(※1) 六白黒豚：黒毛に6カ所の白い部分があり、古来より珍重されている豚。一般的な白豚に比べ、臭みがなく、柔らかくて独特の旨みがあるのが特長

(※2) 天草大王：熊本県天草地方で飼育されていた大型の肉用鶏。昭和に入り一旦絶滅したが、1992年から熊本県農業研究センターが復元を開始、交配を重ね復活させた。現在天草地方を中心に年間10万羽が生産されている

一度は伺いたいお店ばかりです。最後に、将来展望をお聞かせください。

目標は、熊本県内の各市町に出店し、県内で圧倒的なシェアを獲得することです。熊本は小さな市場ですが、そこでNO.1を目指したい。もちろん今まで、福岡など県外出店の話はいくつもありましたが、すべて断りました。今のところ県外進出は考えていません。まずは熊本で1番の占有率を誇る焼肉店を目指していきたいと思っています。

◎インタビューを終えて

美味しい焼肉と本格的な韓国料理が食べられる「彩炉」は、地元熊本で高い人気を誇っており、私も常連の一人です。

社長は「従業員が自身の未来に希望を持てる会社に育てる」という経営理念を実践しており、それが従業員の愛社精神を育み、いつ訪れても素晴らしい店員の接客を生んでいると実感しました。

地元熊本で愛される焼肉店を展開され、益々ご発展されることを祈念いたします。



熊本銀行
取締役頭取 竹下 英



トップに聞く！

ちゃんぽん・皿うどん発祥の店 長崎の食文化を次代に継承したい。



吉澤頭取 貴店はちゃんぽん発祥の店として有名ですが、創業のきっかけを教えてください。



四海楼の創業者である陳社長 陳平順は、1892年（明治25年）19歳の時、「長崎でひと旗あげよう」と縁故の貿易商を頼って、中国福建省から長崎に渡ってきました。

当時の華僑は、「料理」、「散髪」、「仕立屋」という三刀の仕事に付くことがほとんどでしたが、リヤカーに反物を積み、遠くは



株式会社 四海楼
代表取締役社長

陳 優 継 氏

取引店／親和銀行 長崎営業部



島原まで足を伸ばし、行商しながら資金を蓄えていったそうです。

1894年(明治27年)の日清戦争を機に、華僑に対する風当たりが強くなりましたが、平順は無心で働き、1899年(明治32年)、明治の初めまであった唐人屋敷(※1)の入口付近、広馬場に中華菜館兼旅館「四海楼」を創業しました。

四海楼で生まれた「支那饅頭」と呼ばれていた料理が「ちゃんぽん」と呼ばれるようになり、長崎で最も親しまれる大衆料理へと発展しました。

(※1)唐人屋敷：中国人の居住を制限するために設置された中国人居留地

その「ちゃんぽん」はどのような誕生したのでしょうか。

平順は、自身が長崎へ渡ってくるときに苦労したことや世話好きの性格も手伝って、中国から渡航してくる華僑や留学生の身元引受人



▲四海楼前(左から陳社長、吉澤頭取)

になっていました。そんなとき、食べ盛りの留学生のひどい食生活を見るに見かねて、知恵を絞って生み出したのがちゃんぽんでした。安くて、ボリュームがあり栄養満点のちゃんぽんは、当時の中国人留学生の偏りがちだった食生活の向上に役立ったばかりか、たちまち長崎の中華街に広まっていきました。平順は娘から、ちゃんぽんを商標登録するように勧められましたが、「大勢の人に食べてもらえたら満足だ」と言い、聞き流したそうです。

なお、平順がちゃんぽんのバリエーションとして生み出した「皿うどん」も、四海楼が元祖になります。

新しくなった店舗は、社長の弟様が建築設計を担当されたそうですね。趣のあるお店は、とても印象的です。

2000年（平成12年）の創業100周年を機に店舗を新築し

ました。当時、長崎の観光産業は停滞していて、また旅行者の多くは、団体旅行から個人旅行へとシフトしている時代でした。

そこで、まず始めに考えたのが個人のお客様への対応を更に拡大するための店舗づくりでした。以前の店舗は、団体客1,500人を収容できる規模で、新店舗の3倍の広さがありました。団体のお客様には使い勝手のよい店舗でしたが、個人のお客様をおもてなしするには、充分とは言い難い店舗でした。そのため、一級建築士である弟に設計を任せ、中華風ですがオリジナル性に富んだ、現在の建物に落ち着きました。一番眺めが良い全面ガラス張りの5階レストランは、予約の必要はなく、どなたでも気軽にご来店頂きます。

なるほど、店舗自体もいろいろ考えたわけですね。経営理念についても社長が創られたそうですね。

百余年の歴史

写真は明治・大正期の店舗



CHINESE HOTEL-SHIKAI-RO-RESTAURANT

SHIKAI-RO. AMERICAN RESTAURANT MEALS AT ALL HOURS UP STAIRS 30-32 HIRADARA-WALK

大正清國 四海樓 料理園各菜雅點時館酒園茶館旅御樓海四國清大

大正 大正 明治 明治

2年 7年 31年 48年 52年 元年 12年 13年 21年

昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和

4月 義宮さま（常陸宮殿下）のご来訪。ちゃんぽん・皿うどんをお代わりをされる。

11月 営業拡大に伴い、松が枝町に新築移転。

4月 浩宮さま（現皇太子殿下）のご来訪。ちゃんぽん・皿うどんをご献上。

創業90周年特別企画として福建料理を披露。内外の絶賛を浴びる。

創業100周年を機に店舗を新築。7月4日オープン。

3月 ノルウェー国王ハラルド5世陛下、ソニア王妃ご来訪。

創業110年を迎える。

この頃から「ちゃんぽん」という名が付き、重宝にも登場する。

孫文先生は華僑主催の歓迎午餐会で四海樓の料理を堪能された。

歌人 斎藤茂吉氏をはじめ、当時の文豪方の社交場として繁昌した。

中華菜館兼旅館の「四海樓」を創業。

▲ちゃんぽん・皿うどんの考案者 初代 陳平順氏





私が社長に就任した2005年(平成17年)まで明文化された経営理念は無く、従業員全員が同じ方向を向いて仕事をするためには、新たな理念が必要だと感じました。

長く続いてきた店の在り方を「変えてはいけないこと」「変えてもいいこと」「変えなければならぬこと」の観点から考え方や業務内容を分類し、全ての要素を見直しました。そうして生まれたのが、「温故創新」の精神で、真の顧客満足を追求します」「働きがいある職場をつくり、物心両面の幸せを追求します」「人と企業の繁栄を通し、地域社会への貢献を追求します」の3つの経営理念です。一つ目の「温故創新」は「古きをたずね新しきをつくる」ということで、創業者平順によるちゃんぽん考案の創意工夫の姿勢にもつながっています。

地域社会への貢献という面では、2月の長崎ランタンフェスティ

バルでのお手伝いです。初めは中華街の小さなイベントとしてスタートしましたが、いまでは長崎を代表する風物詩となりました。私自身も第一回から中国獅子舞で参加していて、地域のイベントを盛り上げることで観光客が増え、地元企業が潤い、それが自身の店舗のお客様増加にも繋がると考えています。

長崎には数多くの中華料理店が店を構えています。その中であって貴店の特徴と言えば何でしょうか。

まず、創業115年という長崎に根差した老舗中華料理店ということ。それからやはり、ちゃんぽんと皿うどんの発祥店であることに尽きます。このちゃんぽんや皿うどんは現在、製品化(冷凍・常温)して店内や土産物店で販売しており、通信販売でも購入することができます。



当店が元祖!!



ちゃんぽん



皿うどん

1F 四海楼名店街



2F ちゃんぽんミュージアム



3F 多目的ホール



4F 個室



5F 展望レストラン



また当店は、大浦天主堂やグラバー園という観光名所の近くに立地していることから、地元のお客様だけでなく、観光に訪れる多くの方々に足を運んでいただいています。

おかげさまで創業以来、ちゃんぽんや皿うどん等を食しに多くの方がお見えになりました。歌人、作家、芸能人など多くの著名人も来店されました。1913年（大正2年）に孫文（※2）、1917年（大正6年）から4年間長崎に精神科医として赴任していた齊藤茂吉氏（※3）は常連様でしたし、1956年（昭和31年）には常陸宮殿下、1977年（昭和52年）には浩宮さま（現皇太子殿下）、2001年（平成13年）にはノルウェー国王ハラルド5世陛下・ソニア王妃もご来訪頂きました。

（※2）孫文：中国の政治家、革命家。辛亥革命を起こし、中国革命の父と呼ばれている

（※3）齊藤茂吉：近代日本の代表的歌人

社長は社員教育も充実させていると伺っています。現在注力していることを将来展望と併せてお聞かせ下さい。

毎月各部署の責任者を集めて定例会議を行い、会社の目指す方向と社員の認識の方向が同じになるように取り組んでいます。現場で伺ったお客様の声を社員全員が共有し、どのようにしていくかをみんなで考えていくことで、サービスの質の向上はもちろんのこと、社員一人ひとりの成長にも繋がっていると考えています。



▲陳社長



▲陳会長

また、現在注力していることは、販売中の家庭で味わえるオリジナル商品の「ちゃんぽん」「皿うどん」を、更に美味しく手軽に調理してもらえよう改良することです。全国の食卓で味わっていただき、さらに本場長崎に行って食べてみたいと思っています。

ことを願って、伝統の味にこだわった商品作りに取り組んでいます。これからも、永年の歴史を守り更にお客様に喜ばれるサービスと、ちゃんぽんに込められた初代平順の思いを大切に引き継ぎながら、四海楼の味を未来に伝えていけるよう、日々努力を続けてまいります。



▲風格ある佇まいの四海楼



▲前列左より、福田部長、陳会長、陳社長、吉澤頭取、八起長崎営業部長(親和銀行)、臼井部長、二列目右端は早稲田料理長

◎インタビューを終えて

食べ盛りの中国からの留学生のために考案された「ちゃんぽん」は、いまや長崎を代表する食文化へと発展を遂げています。

ちゃんぽん発祥の店である貴店は、オリジナリティ溢れる店舗やちゃんぽんミュージアムの併設など、長崎の観光にも大きく貢献されています。

変わらぬ美味しさを次代へ引継ぎ、長崎の食文化を日本全国、世界へと発信していられることを祈念いたします。



親和銀行
取締役頭取 吉澤 俊介

トップに聞く

会社概要

本年も、格別のご厚情を賜り、ありがとうございます。
ました。

これからも、ふくおかフィナンシャルグループでは、
ブランドスローガンである

「あなたのいちばんに。」

の実践に引き続き努めてまいります。



ふくおかフィナンシャルグループ バレーボール部

9人制バレーボールと
ビーチバレーの大会に向けて
練習しています。

わたしたちに
シーズンオフはありません。





株式会社 庄分酢

三百年以上にわたり酢の醸造に携わって参りました。先人の知恵から生まれた伝統製法にこだわり、大量生産の時代の潮流とは対極に位置することに誇りと信念を持っています。

調味料だけではなく、飲む酢、サイダー、ドレッシングなど多彩な商品を取り扱っています。また、酢を使った料理の提案と情報発信のため、本社と朝倉市にレストランもオープンしています。

今後もこだわりの伝統製法を守りつつ、酢の良さを広くお伝えして参ります。

- 設 立：1951年
- 所 在 地：福岡県大川市
- 資 本 金：2,000万円
- 従 業 員：45名
- 事業内容：食酢、調味酢、清涼飲料等の製造・販売
- 事業拠点：(本社・工場・レストラン) 福岡県大川市
(工 場) 福岡県久留米市
(工場・レストラン) 福岡県朝倉市



▲看板商品の有機玄米くろ酢(左)
有機純米酢(右)

- 取 引 店： 福岡銀行 
大川支店
0944-86-2111



株式会社 クライミング

メスシリンダーやフラスコといったガラス体積計を日本で一番多く生産しています。形の決まった製品は独自に開発した設備で製造し、特殊な形状をしたオーダーメイド製品は、匠の技を持った熟練の職人の手でつくり上げます。

科学技術発展のために、引き続き精緻な計測器具をつくり続けるとともに、ガラス加工で培った技術を活用して、有機EL等の新しい領域でさらなる発展を目指しています。



▲主力商品のメスシリンダー



- 創 業：1937年
- 設 立：1960年
- 所 在 地：福岡県みやま市
- 資 本 金：3,200万円
- 従 業 員：66名
- 事業内容：
 - 理化学研究用硝子器具製造
 - 有機EL用硝子加工
 - 研究用器材販売
- 事業拠点：
 - (本社・工場) 福岡県みやま市
 - (工 場) 福岡県筑後市
 - 福岡県糟屋郡新宮町

- 取 引 店：福岡銀行 
 - 瀬高支店
 - 0944-62-5171



「焼肉館 彩炉」の松の実粥

株式会社 雄和

平成7年に「焼肉館 彩炉」1号店をオープンし、現在、熊本市内を中心に焼肉店10店舗を運営しています。厳選した雌の和牛は、身が柔らかく、脂もねっとりとしていて美味です。他にも、ソウル市場から直接買い付けた唐辛子と魚介類のエキスをふんだんに使った「キムチ」、野菜・果物・唐辛子など厳選した数十種類の食材を長時間かけてじっくりと煮込んだ「薬味」など、どれもが自慢できる逸品です。最近出店した新店舗(上熊本店、学園大通り店)には、お客さまからの要望に応え、サラダバーを設置しています。「厳選焼肉」と「本格韓国料理」をぜひお召し上がりください。



▲特製の壺漬けカルビ



- 設 立: 1995年
- 所 在 地: 熊本市中央区
- 資 本 金: 1,000万円
- 従 業 員: 430名
- 事業内容: 飲食店
- 事業拠点:
 - 熊本市中央区(3店舗)
 - 熊本市東区(3店舗)
 - 熊本市北区(1店舗)
 - 熊本市南区(2店舗)
 - 熊本県菊池郡菊陽町(1店舗)
- 関連会社:
 - 南州食品株式会社(食肉卸売業)

- 取 引 店:  熊本銀行
白山通支店
096-371-4747



株式会社 四海楼

明治32年創業。四海楼の創業者である陳平順が中国人留学生のために考案した「ちゃんぽん」は、いまや長崎で最も親しまれる大衆料理へと発展を遂げました。

永年の歴史を守り、更にお客様に喜ばれるサービスとちゃんぽんに込められた初代の思いを大切に引き継ぎながら、四海楼の味を未来に伝えていけるよう、日々努力を続けてまいります。



▲元祖のちゃんぽん



- 創 業：1899年
- 所 在 地：長崎県長崎市
- 資 本 金：4,000万円
- 従 業 員：65名
- 事業内容：
 - 飲食店(中華料理)
 - 通信販売
 - 観光土産品販売
- 事業拠点：
 - (本 社・店 舗)長崎県長崎市
 - (グループ会社)四海楼商事有限会社

- 取 引 店：親和銀行 
 - 長崎営業部
 - 095-824-6111

九州の
逸品

FILE No.13

九州の「地域ブランド」をご紹介します。

五島 寒ブリ

五島は九州の最西端に位置し、
大小140あまりの島々からなる
列島で、黒潮が流れ込む全国有数
の好漁場です。

豊かな栄養素に恵まれ、荒波にま
れて育った寒ブリは、良質な脂がのっ
ていて、身も引き締まっています。

寒ブリは、成長に応じて呼び名が
変わることから、縁起の良い出世魚
と言われ、九州の年末年始には欠か
せない逸品です。



地域と
共生する
FFG





国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、 新しい価値を生み続ける都市

寄稿：福岡市総務企画局企画調整部





福岡市グローバル 創業・雇用創出特区



国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」

アベノミクス第3の矢「民間投資を喚起する成長戦略」の中核をなす政策が、国家戦略特区です。大胆な規制・制度改革を通じて経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力の強化及び国際的な経済活動の拠点形成を図ります。

国家戦略特区への応募は、全国各地から197件あり、福岡市は福岡地域戦略推進協議会（※）と共同提案を行い、「創業のための雇用改革拠点」として指定されました。

■国家戦略特区に指定された6地域



地域	戦略特区の概要
東京圏	国際ビジネス、イノベーションの拠点
関西圏	医療等イノベーション拠点 チャレンジ人材支援
新潟市	大規模農業の改革拠点
兵庫県養父市	中山間農業の改革拠点
福岡市	創業のための雇用改革拠点
沖縄県	国際観光拠点

※福岡地域戦略推進協議会とは、福岡都市圏が国際競争力を備えた持続可能な地域となるため、産学官民が一体となり、地域の成長戦略の策定から実施までを一貫して行うシンク&ドゥタンクです。

福岡市は、創業特区としてその成功モデルを全国に広げ、日本の成長につなげる役割を担っています。

福岡市の創業支援への取り組みは早く、2000年に福岡市創業者育成施設（インキュベート施設）を開設し、2012年に「スタートアップ都市ふくおか」を宣言しました。2013年には、創業支援に取り組み先進都市が集まり「スタートアップ都市推進協議会」を設立するなど、日本全体の創業の拠点を目指した取り組みを行い、着実な成果を残してきたことが評価されました。

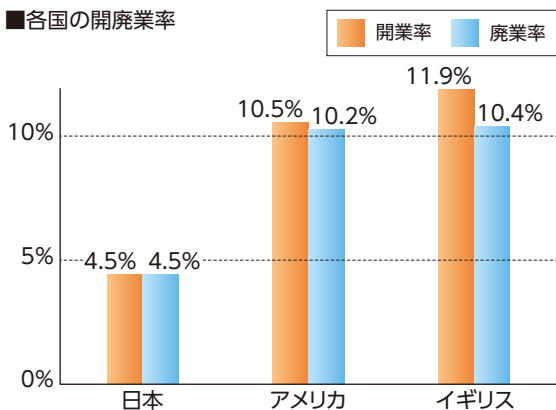
低い日本の開業率

開業間もない若い企業が多く、雇用を生み出しているというデータがある一方で、欧米諸国と比べると、日本の開業率は低いのが現状です。

その背景には、人材確保の難しさ、煩雑な起業手続き、失敗への不安、創業資金の確保など、様々な要因があります。

福岡市では、これらの要因を一つひとつ取り除く、あるいはハードルを下げる取り組みを行い、開業率の向上を図っていきます。

■各国の開業率



【出所：中小企業白書2014版 *2004-2009年の平均】

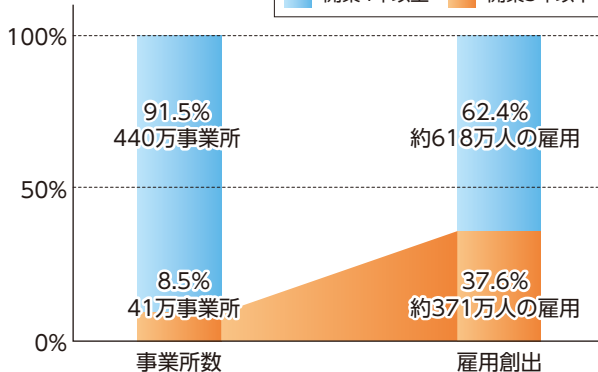
■煩雑な開業手続き

手続きに要する日数と窓口の数



【出所：The World Bank, Doing Business 2013: Smarter Regulations for Small and Medium-Size Enterprises, 2013.】

■若い企業が雇用を創出



【出所：中小企業白書2011】

創業に適した環境

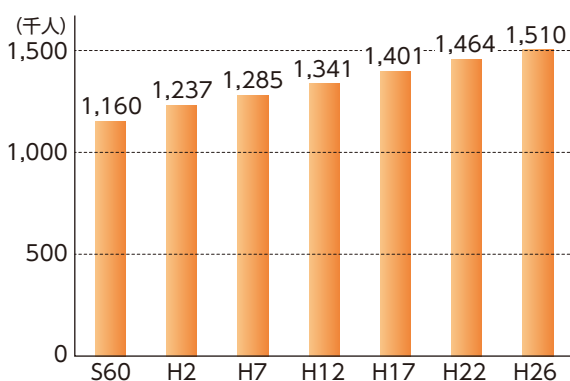
福岡市は創業に適したいくつもの要素を持っています。

ビジネス環境の面から見ると、イノベーションの源泉である先端学術研究や成長産業が集積しているとともに、優秀な人材を輩出する大学があります。留学生や理工学系生など豊かな人材を有し、若者比率が高いことが特徴です。

日本全体が少子高齢化という人口減少に向かう中において、福岡市の人口は150万人を超え、2035年頃まで約20年の間増加を続ける見込みです。人口増加率が政令市で一番高いというポテンシャルを考えると、非常に魅力的なビジネス立地であると考えられます。

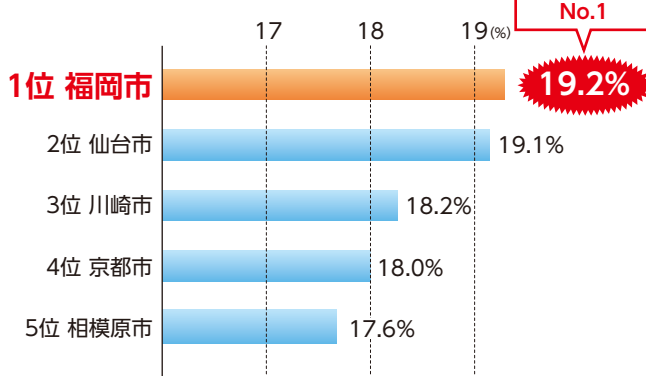


■増加する福岡市の人口



【出所：国勢調査、各都市人口推計】

■若者の(15～29歳)人口比率



【出所：国勢調査(H22年)】

■都心部の交通利便性



東京や大阪などと比べてオフィス賃料が低廉であるなど、ビジネスコストに関しても優位性を持っています。

また、コンパクトで豊かな自然に囲まれている福岡市は、長い歴史により創られた豊かな文化を有し、食・住・遊が近接した暮らしやすいまちです。交通の便が良く、食にも恵まれ、世界でもトップレベルの生活の質を保持しています。そのため、国内のビジネスマンから住みやすい都市、働いてみたい都市として選ばれている実績もあります。

■ビジネスマンに聞いた
全国の住みやすい都市

1	福岡
2	仙台
3	広島
4	札幌
5	静岡

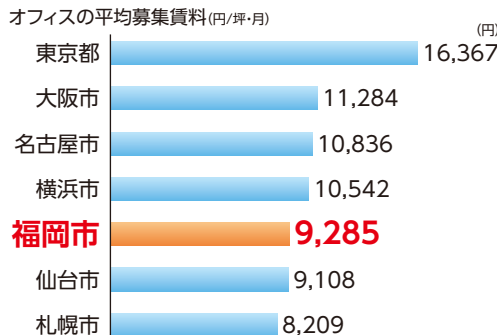
【出所：日経産業消費研究所調査】全国で1,000人に調査】

■世界の住みやすい都市ランキング2014

順位	都市名	国名
1位	コペンハーゲン	デンマーク
2位	東京	日本
3位	メルボルン	オーストラリア
4位	ストックホルム	スウェーデン
5位	ヘルシンキ	フィンランド
6位	ウィーン	オーストリア
7位	チューリッヒ	スイス
8位	ミュンヘン	ドイツ
9位	京都	日本
10位	福岡	日本

【出所：英国情報誌「モノクル(MONOCLE)」】

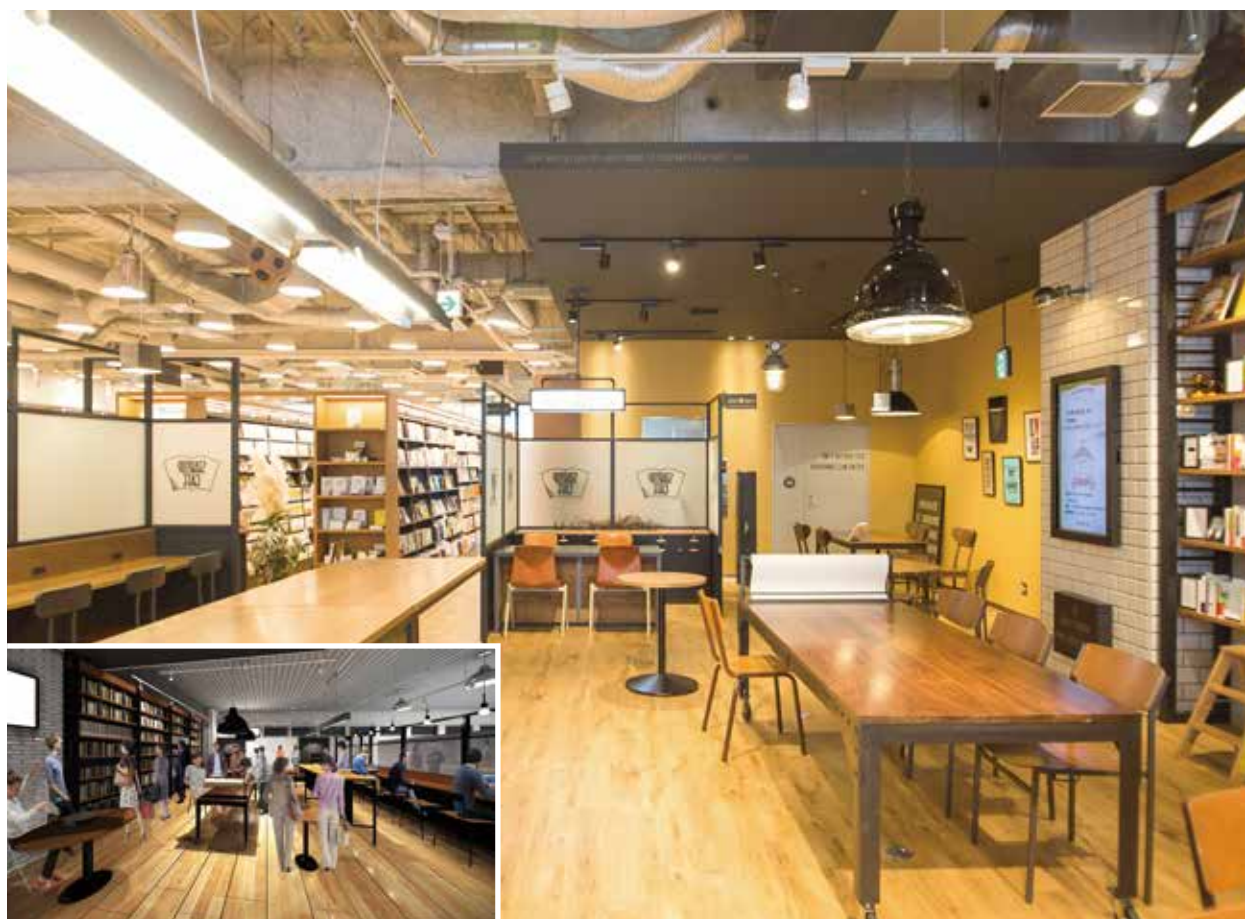
■安いオフィス賃料



【出所：「オフィスリポート」三鬼商事株式会社】

*H25年1月から12月の平均賃料

*調査対象：ビジネス地区内にある100坪以上の賃事務所ビル



創業を促進するための 取り組み

スタートアップカフェ

10月11日(土)、TSUTAYA BOOK STORE TENJINの3階に、「スタートアップカフェ」をオープンしました。

常駐するコンシェルジュが、創業に関する様々な相談に対応するなど、創業したい人や創業に関心がある人、創業を応援したい人などが気軽に集まり交流できる場です。

このスタートアップカフェは、次の3つの機能を備えています。

I 情報提供・相談・交流

補助金などの創業に関する情報提供や、創業のためのセミナー、イベントを実施します。

II ワンストップ開業窓口

創業に必要な手続きに関する相談への対応や、専門家(士業)の紹介の他、必要書類や記入方法のアドバイス代行手続きの相談にも対応します。

III 人材確保支援

人材雇用を希望する企業と、創業企業で働きたい人材の交流会を行い、双方の出会いの場をご提供します。

本目調で気持ちが落ち着くおよそ百mの空間には、ビジネス関連書



住 所:福岡市中央区今泉1-20-17
TSUTAYA BOOK STORE TENJIN(3階の一部)
開設日:年末年始を除く毎日 開設時間:午前10時から午後10時まで

12月の主要イベント情報

日付	主催	内容
3日	日本政策金融公庫	NPO創業相談会
6日	スタートアップカフェ	九州出身のイケてるスタートアップ「BASE」がカフェに凱旋～商売繁盛を支える無料ネットショップ開設サービスの最前線～
9日	スタートアップカフェ	全世界で3,000万ダウンロードのアプリ「瞬間日記」開発会社CEOが、博多弁でスタートアップを語る

籍を集めた「情報コーナー」を設置しており、経営に役立つ情報を手入できます。また、座席のないテーブルを設置した「フリースペース」は、創業を志す人同士が気軽に情報交換できるスペースです。



■お問合せ先
福岡地域戦略推進協議会 イノベーションスタジオ福岡担当
TEL 092-733-5682

イノベーションスタジオ福岡
イノベーションスタジオ福岡は、様々なバックグラウンド、能力をもった様々な分野の人材が混ざり合い、ともに新しい未来を創造していくプラットフォームです。【人】を基点とした福岡ならではのイノベーション創出モデルをつくりだし、革新的で創造的な交流の場を通じて、「地方創生」のモデルともなるような新しいビジネスやプロジェクトを生み出していきます。

現在、2015年からスタートするプロジェクト「ライフコースのイノベーション」への参加者を募集しています。



奨学金授与式の様子(2014年度の奨学生5名)

■お問合せ先
公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団
TEL 092-733-5630

スタートアップ資金
ステップアップ資金を創設
創業のための資金をより有利に調達できるよう、「スタートアップ資金」を創設したほか、事業拡大を図るための「ステップアップ資金」を新設しています。

■お問合せ先
福岡市中小企業サポートセンター
TEL 092-441-2171

スタートアップ奨学金を創設
国際感覚あるグローバル人材の育成と福岡定着を目的に創設しました。大学の交換留学を対象とし、地元福岡で創業・就職した場合、返還が免除される「奨学金制度」です。



みんな
ガンバレ



チャレンジマインド醸成事業
著名な起業家を招き、ご自身の体験などを通してチャレンジの大切さや企業についてお話し頂きました。今後も、自ら主体的に活動し、方向性を示していく高いチャレンジマインドを持った人材を育てる事業に取り組んでまいります。

■お問合せ先
福岡市経済観光文化局 新産業・立地推進部
創業・大学連携課
TEL 092-711-4637

福岡市が目指す3つの都市像

福岡市は、人と環境と都市活力の調和がとれた住みよい環境を活かして、国内外からチャレンジしたい人と企業が集い、地元の人や企業との活発な交流により新しい価値を生み続ける、次のような3つの都市像を描いています。

- I 創業を促し、再チャレンジを応援する仕組みを持つ都市
- II ビジネスが世界と容易につながる自由都市
- III グローバルビジネスを呼び込む高機能都市

終わりに

様々な取り組みで創業を支援してきた福岡市では、平成24年度に6.2%だった開業率を、平成30年度に13.0%まで高めることを目標としています。

今後も、これまでの取り組みをベースに、国への働きかけや福岡地域戦略推進協議会との連携などを通して、「グローバル創業・雇用創出特区」をスピード感を持って推進していきます。

海	外		
ビ	ジ	ネ	ス
リ	ポ	ー	ト

SIA

ろてきがん
蘆笛岩…中国・桂林市の北西、光明山にある鐘乳洞。入口に蘆が生い茂り、この蘆で笛を作るとよい音色がすることから、蘆笛岩と呼ばれる。



A

Shanghai Representative Office

ア	ジ	ア		
	駐	在	員	
			報	告

シャドーバンキングと中国経済



はじめに

今年も間もなく年の瀬を迎えます。今年の中国を振り返ってみると、10月に発表された第3四半期（7～9月）のGDP成長率は7.3%と、リーマンショック以来の低水準を記録し、また上昇が続いていた不動産価格にも下落の動きが見られるなど、長年高成長を続けてきた中国経済は調整局面を迎えています。

今や世界二位の規模を誇る中国経済の行方に世界中の関心が集まっていますが、今年多くの話題を集めた経済に関するキーワードのひとつに「シャドーバンキング」が挙げられます。

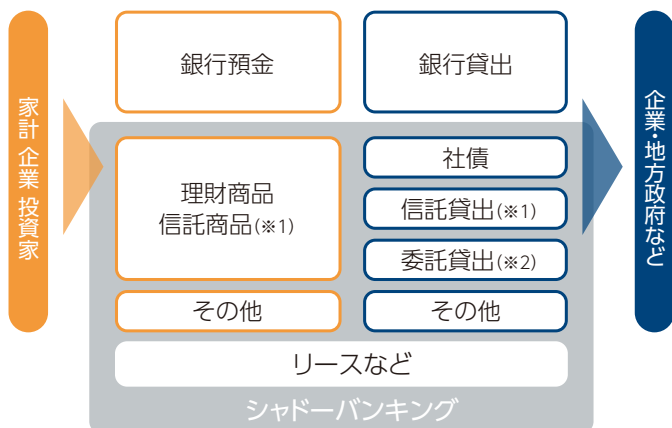
シャドーバンキングとは

シャドーバンキングは「影の銀行」と訳されるため、ヤミ金融や地下銀行などを連想してしましますが、銀行の預金・貸

出金以外の手法を使った金融手法（信用仲介）のことを指します。社債やリースなどもそのひとつですが、中国では「理財商品」と呼ばれる金融商品がその多くを占めています。

注目されたきっかけは、今年に入り地方の炭鉱会社に出資された「理財商品」が

【図1】



※1 信託商品・信託貸出=信託会社（ノンバンク）が資金を集め（信託商品）、貸し出す（信託貸出）商品。信託貸出は理財商品からも資金を調達している。
 ※2 委託貸出=企業が余剰資金などを金融機関を仲介して他の企業に貸し出す仕組み。



デフォルト（満期償還がなされない）するのではとの報道がなされたことです。その商品のデフォルトは回避されましたが、3月には中国の社債市場で初めてデフォルトが発生しました。

近年シャドーバンキングの残高が急速に増加しており、またその実態の把握が難しいことから、今後デフォルトが増加し、中国の金融システムや経済に大きな悪影響を及ぼすのではないかと懸念が広がっています。

シャドーバンキング拡大の要因

シャドーバンキングが拡大した要因を、中国の金融環境の側面から考えてみます。

2008年に起きたリーマンショックでは中国経済も大きなダメージを受けましたが、中国

政府はいち早く対応策を実施し、約4兆元（約70兆円）の経済対策を実施しました。これにより不動産開発などの投資が活発化し、多くの企業や地方融資平台（地方政府の傘下企業。地方政府が借入をすることは禁止されているため、調達の受け皿となる投資会社を設立して開発資金を工面している）は投資や開発のための多額の資金が必要となりました。

ところが、投資が過熱し不動産価格の上昇等を引き起こしたため、政府は一転して金融引き締め策を実施しました。

直接金融市場が十分でない中国では、銀行融資は資金供給の大きな役割を担っていますので、企業や地方政府にとっては大きな問題です。

銀行の貸出金は預金の75%未満に制限されているため、必

要な量が十分に行きわたらないケースも多く、投資や開発を行う企業などは、資金調達の間口を広げる必要がありました。

一方で、資金を運用する側の家計部門は、従来社会保険制度への不安などから貯蓄志向が強いのですが、中国の預金金利はまだ完全に自由化されておらず、物価の上昇で実質的な金融資産の目減りも懸念され、より高い利回りを求めるようになっていました。

こうして通常の借入金利より高くても資金の確保が必要な側と、銀行預金より少しでも高い利回りを求める側のニーズが合致し、理財商品の残高が急速に拡大しました。

理財商品の概要

ここで、理財商品について説

明します。

理財商品は金融機関窓口などで購入できます。銀行では顧客の投資経験や適合性を確認し、専用口座を開設した後に銀行理財商品を販売します。中国に駐在する外国人でも購入可能です。

最低投資額は5万元（約90万円）程度で、販売時に利回りが提示され、預けられた資金は債券や株式、不動産開発向け融資などで運用されます。現在は平均で5%を超える利回りがつき、中には二桁の利回りをつける商品もあります。中国の各銀行のホームページを見ると、多くの理財商品がラインアップされており、広く普及していることがわかります。

また、銀行を窓口とせず、インターネットを通じて購入できる理財商品も増えています。代

【図2】

	銀行預金		銀行理財商品
	普通預金	定期預金	
最低預入額	1元(約18円)	50元(約900円)	5万元程度(約90万円)
預入期間	なし	3,6ヶ月 1,2,3,5年	1年以内が多い
利回り(年率)	0.35%	3.0~3.3%(1年物)	5%前後が多い
運用方法	銀行貸出、割引手形など		貸付、株式、債券など

(出所)主要銀行HPなど

表的なものとして挙げられるのは、電子商取引大手アリババ集団が運営する「余额宝」です。個人間電子商取引やオンライン決済で高いシェアを持つ同社が、2013年6月にMMFに相当するサービスを開始した

ところ、高い利回りや1元(約18円)からの小口投資が可能な点などが人気を博し、1年足らずで約8兆円もの資金が集まりました。

これらの理財商品は預金ではなく、預金金利よりも高い利回りが期待できますが、元本が保証されない商品も多く存在します。ただ、元本保証の有無など商品に対する顧客の理解が低いと指摘されており、金融監督当局は顧客への説明の徹底や、商品の透明性向上、管理態勢の強化などを進めています。

シャドーバンキングの問題点

理財商品等を通じて集められた資金の多くは、不動産開発などの投資資金として貸し

出されます。大規模な不動産開発であれば、プロジェクト開始から投資回収までの期間は長期にわたります。借り手側としては、回収が長期となる投資の借入であれば、返済期間も長期に組むのが基本ですが、理財商品は期間1年を超えない短期の商品が多いのが現状です。そのため、これまでのように安定的に家計や企業が理財商品等の購入を続けている間は問題がなくても、投資意欲の冷え込みなどにより十分な資金が供給されなくなると、借り手側は返済が厳しくなることも考えられます。

また、前述のとおり理財商品などの多くは元本保証ではないため、投資先のリスクの見極めが甘くなりやすいことも問題点として挙げられます。投資されたプロジェクトが、利回

りに見合った成果をあげていれば安心できるのですが、実態を把握するのは難しいのが現状です。

シャドーバンキング拡大の影響

シャドーバンキングの拡大は、資金調達手段の多様化を生み出し、設備投資や社会インフラ整備などへ資金が供給され、中国の急速な経済発展を支えてきました。また上限のある預金金利を上回る金融商品が市場に多く出回ること、預金金利の自由化を促すものと考えられています。

ただしシャドーバンキングの残高は、足元ではやや伸び悩んでいます。

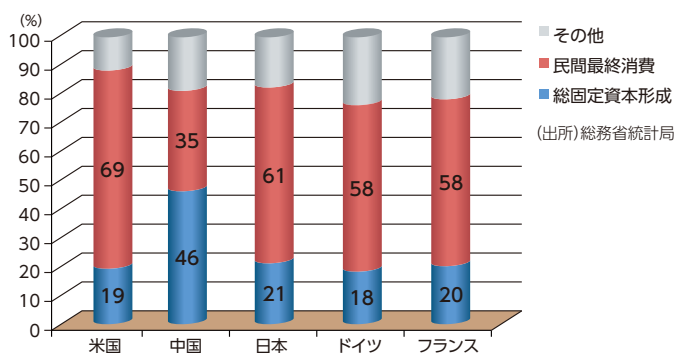
不動産などの固定資産投資が中国のGDPに占める割合



は、他のGDP上位国と比べて高いため、不動産市場の停滞で固定資産投資主体の経済成長が鈍化しシャドーバンキング商品のデフォルトが複数発生すれば、中国経済全体への波及も懸念されます。金融機関は理財商品等の元本保証に加え、貸出金についても不良債権が増加する可能性が出てきます。

しかしながら中国の銀行は、約10年前まで25%を超える不良債権を抱えていましたが、政府が資本注入などの支援を繰り返し、現在では不良債権比率は1.08%（2014年6月末）と低い水準に抑えられています。自己資本比率も12.4%（同）と財務内容は安定しています。9月には人民銀行が大手5行に8兆円を超える資金を供給して流動性を確保するなど、今もコントロールを続けてい

【図3: GDP構成比率(上位5カ国、2012年)】



ます。

また中国のGDPに占めるシャドーバンキング残高の割合や、政府の債務残高の割合は諸外国と比べて決して高くはなく国家としての体力に問題ありません。

おわりに

中国は10%を超える経済成長が途切れ、政府も新政権下では昔のような成長は追わず質の向上を目指して改革に取り組んでいます。

ただ成長スピードが落ちたとはいえ、なお7%台の経済成長率を維持しており、今後もシャドーバンキングは中国の経済発展のために重要な役割を担うものと思われます。

中国では理財商品等を販売する金融機関のリスク管理や説明責任を強化する政策が進められており、一方で預金保険制度の創設や預金金利の自由化など、一層の市場経済化に向けた動きも見られます。

改革を進めるのは容易なことではないと思いますが、これらの政策が計画どおり実行されれ

ば、シャドーバンキング商品は透明性の向上や十分なりリスク管理、合理的な利回りなどが求められ、金融機関は市況を反映した預金金利の提示と採算の確保が必要となります。

両者に競争が生まれ乖離が縮まり、資金を運用する側、調達する側双方にとって納得性の高い金融市場への転換が期待できるでしょう。

(上海駐在員事務所 平田 治郎)

Singapore Representative Office

ア	ジ	ア		
	駐	在	員	
			報	告

シンガポールにおける

カジノの運用規制



はじめに

『一攫千金を夢見る会社員や、富める資産をさらに殖やそうとする実業家、そして、あり余る富を暇つぶしのネタに楽しむ老夫婦』カジノでは客の様々な思いが賭博テーブルを囲んでいます。

日本でも最近、カジノ誘致に関する論議が高まっていますが、シンガポールでのカジノを含めた「統合型リゾート（以下、IR）」の成功が日本を強く刺激しているようです。今年5月には安倍

首相が同国のIRを視察するなど、その推進に向けて日本政府も更に意欲を高めています。

そこで今回は、アジアにおけるカジノ産業の概況とシンガポールのカジノ運営に関する各種規制、とりわけギャンブル依存症対策の実態や、カジノによる負の影響についてご紹介し、今後の誘致に対する考察に役立てて頂きたいと思っています。

アジアのカジノ

カジノは、世界全体では既に

80を超える国と地域で合法化され、120ヶ所以上のカジノが営業しています。その多くは当初の期待以上の集客に成功し、運営主体の収益も順調に推移しています。成長著しいアジア各国においても多くのIR構想が次々に実現しており、マカオの巨大カジノをはじめとしたアジア各国のカジノ収入の合計は2013年には5.4兆円に達するなど、世界のカジノ収入の30%を超えるまでに膨らんでいます。カジノが海外からの訪問客呼び込みの起爆剤

となっており、新規雇用の創出や税収アップにも貢献していることから、カジノは各国で概ね好意的に受け止めてられています。

シンガポールにおけるIR

（1）IR

シンガポールでは2010年に、2か所のIRが開業しました。一つは、米国のラスベガス・サンス社が運営する「マリナ・ベイ・サンズ」、もう一つはマレー



【図1:アジアのカジノの状況】

<表の見方>

国情報

カジノについて

マカオ 人口:56万人
外国人訪問数:1,427万人
人口に対する外国人訪問客の割合:25

売上高:4.2兆円
2002年に自由化。現在、ラスベガス抜き、世界最大の収益を計上。
中でも、ベネチアンホテルはカジノテーブル総数800台以上の世界最大規模

韓国 人口:4,900万人
外国人訪問数:1,218万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.25

売上高:2,500億円
カジノ軒数は現在29軒。カジノテーブルの総数4,311台。日本から近く、また日本語を話すディーラーも多数いるため日本人客が増加。
自国民のカジノ利用は原則禁止

ベトナム 人口:9,080万人
外国人訪問数:757万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.08
2015年までに開業予定で、現在建設中

台湾 人口:2,327万人
外国人訪問数:802万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.34
2014年にカジノ設置法制化

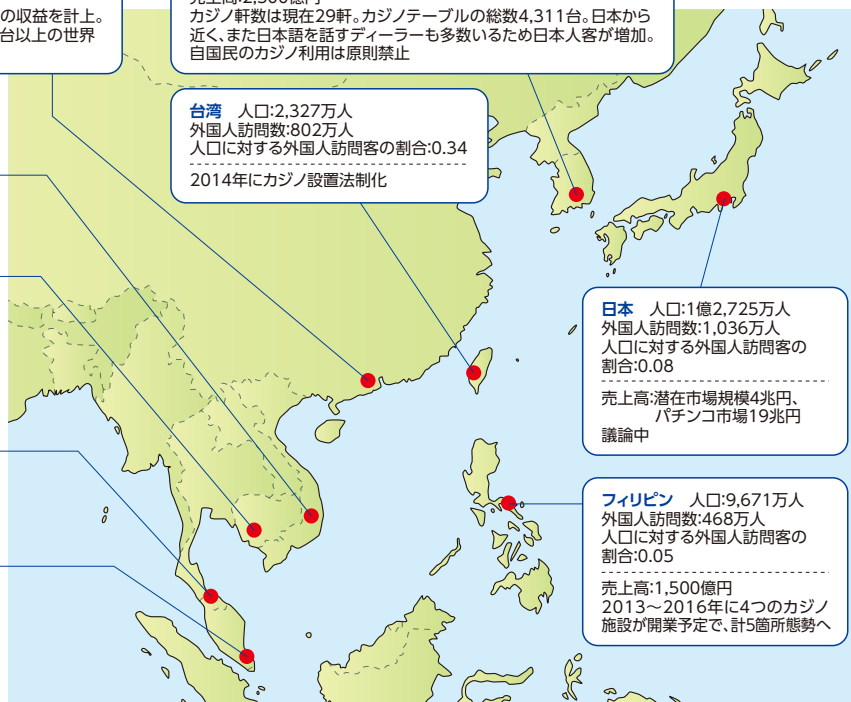
カンボジア 人口:1,487万人
外国人訪問数:358万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.24
2035年までにプノンペンから200km以内にカジノ建設予定

マレーシア 人口:2,924万人
外国人訪問数:2,571万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.88

売上高:2,600億円
1970年に同国唯一の政府公認カジノ「リゾーツワールド・ゲンティン」が開業

シンガポール 人口:530万人
外国人訪問数:1,546万人
人口に対する外国人訪問客の割合:2.9

売上高:6,000億円
2010年に、ラスベガスに匹敵するレベルの大型カジノ「マリナ・ベイ・サンズ」と「リゾーツワールド・セントーサ」の2つのIRが同時開業。投資額はそれぞれ、5,000億円超



日本 人口:1億2,725万人
外国人訪問数:1,036万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.08
売上高:潜在市場規模4兆円、パチンコ市場19兆円
議論中

フィリピン 人口:9,671万人
外国人訪問数:468万人
人口に対する外国人訪問客の割合:0.05
売上高:1,500億円
2013~2016年に4つのカジノ施設が開業予定で、計5箇所態勢へ



▲カジノの外にある銀行ATM



▲マリナ・ベイ・サンズ



▲カジノのサイン(統合型リゾート)



▲セントーサカジノのエントランス

シアのゲンティン・シンガポール社の「リゾーツ・ワールド・セントーサ」です。
昼夜を問わず多くの観光客らで賑わっていて、特に中国人や中華系インドネシア人の年配のグループが目立ちます。

(2) IR開発のきっかけ

小国で人口も少なく、かつ資源に恵まれないシンガポールにとって、観光産業は以前から重要な産業の一つでした。観光客数は、1990年代までは順調に推移したものの、2000年代に入って周辺国の都市が発展し観光の魅力が相対的に高まったことで、シンガポールへの訪問客数が伸び悩み、訪問者の滞在日数も短期化が進んでいました。そうした事態にシンガポール政府は、より魅力ある観光資源を周辺の地域に先駆けて保持する必要性を強く

必要を強く

意識し、2005年4月にIR計画の推進を閣議決定したのです。

(3) 効果

2013年の2つのIRの売上高はあわせて約6,000億円にのぼり、シンガポールのGDPに占める割合は2%を超えています。IRの売上高の中で、カジノ部門が全体のおよそ8割を占めていてその中核をなしています。その他、IR開業の波及効果は政府の思惑通り、観光客数がIR開業前の2010年の1,160万人から、2013年には1,546万人と3割以上の伸びを示し、また、雇用の創出効果はおおよそ6万人とされています。

シンガポールのカジノの運用規制と負の影響

(1) 運用規制

日本におけるカジノ誘致議論の焦点の一つに、ギャンブル中毒者の増加や、反社会的勢力、

青少年への影響、資金洗浄問題など社会に与える負の影響への懸念があります。

では、シンガポールでは実際どういった運用がなされているのでしょうか？結論から言えば、シンガポール政府は「シンガポール・カジノ規制庁」を設け、次のような様々な規制を敷いています。

① カジノエリアの規制

カジノの設置エリアはマリーナベイとセントーサ島の2か所に限られ、ゲーム機が置かれるエリアはそれぞれ15,000㎡が上限で、かつゲーム機は2,500台が最大数とされています。ただし、カジノゲームに使用するテーブルの数には制限は有りません。

② カジノ入場規制

カジノへは21歳以下は入場できません。また、外国人には入場税は課せられませんが、シンガポール人および永住権者には、カジノへの入場制限があり入場税が必要です。たとえば、24時

間連続利用ごとに100SGD(約8,500円)や、あるいは年間利用パス2,000SGD(約17万円)等の入場税が求められます。なお、この入場税収入は、現在、年間2億SGD(164億円)程度で、全額政府機関に寄付された後ギャンブル依存症国家評議会(NCPG)の運営費や慈善活動などに充てられています。



▲シンガポール人が入場する際の入場税支払場所

③ 銀行ATM設置不可

カジノ内での銀行ATMの設置は認められていません(ただし、カジノの入口の外ではATM

の設置が認められています)。
④ 自己排除プログラムまたは家族プログラムによる顧客排除

NCPGに本人または家族が必要書類を提出すれば、カジノに入場できないよう事前登録を行うことができます。先日気づいたのですが、カジノのトイレの手洗い場の目立つ場所には、お金の使いすぎを警告するリーフレットや、本人や家族がカジノへの入場を禁止したり回数制限したりするための申告方法が記されたカードが置かれています。また、別のリーフレットには、もしギャンブルで本人の資産や精神面に悪影響が生じているのであれば、すぐに電話するようになどのアドバイスが明示されていますし、周囲にギャンブル依存になってい

る人を見かけたら知らせるようにと、専用の連絡先も記載されています。
2014年9月末時点での入場制限者数は合計約22万人で、そのうち最も多いのは外国



▲周囲にギャンブル中毒の人がいるかどうかチェックする方法



本人や家族が入場を制限できる申告方法▶

人が自ら登録した15万人です。その中には自主的な申告の他に、外国人従業員を抱える企業が労働者に対し入場規制を自ら申請するよう促すケースもあります。

- ⑤警察当局による顧客排除命令
カジノ規制当局や警察当局は、特定の顧客をカジノから強制的に退場させる権利があります。
- ⑥生活保護受給者の入場禁止
日本では生活保護者のパチンコ店などへの入場には特に規制はありませんが、シンガポールでは生活保護受給者はカジノへの入場はできません。
- ⑦プロモーション
シンガポール人または永住権者向けのカジノのプロモーションや宣伝広告は認められず、また、カジノと地域を結ぶバスの送迎運行も禁止されています。地下鉄の駅やIR内など最低限のディレクションサインを除き、プロモーションは厳しい規制が敷かれています。
- (2)負の影響
もともと、シンガポールにはカジノ以外の賭博場を運営する73の機関・団体があつて日本のロト6のようなくじ売り場は常時賑わっています。シンガポ

ル政府が発表しているギャンブル中毒者の数は、2011年の調査で国民のおよそ2〜3%で、これは、IR開設以前の前の2008年の調査の数字とあまり変わりません。

一方で、低所得者で高額な掛け金を掛ける傾向がみられ、いわゆる高利の消費者金融や違法の闇金金融会社の存在がここ数年で目立つようになってきました。質屋市場も急成長しています。民間会社の調査によれば、2008年に114軒だった質屋は2013年には214軒と1.8倍に増加し、また、政府の統計では質屋による資金融通額は約4,500億円です。

2007年に比べて3.4倍に急増しています。これは、物価上昇に伴う生活費負担の増加も一因ですがカジノの開業によるギャンブル依存者の増加も理由の一つと言われています。

まとめ

以上のように、シンガポール政府は、ギャンブル依存症から自国民の生活や財産を守るために、しっかり考え抜いた様々な規制によってカジノの運用を認めています。しかしながらそのような規制がたとえあったとしても、少なからず不幸な国民が生まれているのも事実です。

日本においてはIR推進法にかかる議論が進んでいます。日本の社会の実情や国民性を十分に把握した上で、将来の国民の幸せを考えて、日本独自の合理的な規制やルールを作り上げるべきでしょう。

そして、もしIRが実現したら、得られた利益を日本の将来の成長戦略や社会の課題解決の為に最大限役立てる仕組み作りが必要ではないでしょうか。

(シンガポール駐在員事務所 酒口昇)

Dalian Representative Office

海	外			
	進	出		
		最	前	線

海外に進出されている福岡銀行直方支店の
お取引先企業のご紹介です。

株式会社九州ハセツク

中国／大連市に駐在員事務所開設を決定



はじめに

株式会社九州ハセツクは、1970年創立の動力軸継手（カップリング）専業メーカーです。カップリングとは「回転する機械の軸と軸をつなぐ部品」で、製鉄機械・製紙機械・船舶用スクリューを始め、大型クレーンや電車駆動部など幅広い分野に製品を供給しており、国内シェア35%を確保されています。

今回は、株式会社九州ハセツクの野田取締役海外事業部長に、中国・大連市内に開設予定の駐在員事務所についてお話を伺いました。

海外進出の目的

株式会社九州ハセツクは、2年超に及ぶ綿密な現地マーケティングを行い、その過程で様々な人脈を構築され、このたび大連市への駐在員事務所開設を決めました。

進出の目的は「中国市場の開拓」であり、計画当初は大連での工場建設や現地法人の設立も含めた幅広い検討を行いました。が、「当初の投資は極力抑える」との社長方針に基づき、駐在員事務所の形態を選択されました。

当社のマーケティングは、まず「自社製品が使用されている製鉄機械」の調査から始まりました。大連市から「高速鉄道」和

諧号』で1時間程度の距離にある鞍山市には、中国で粗鋼生産量第2位の「鞍山製鉄所」を中心とする巨大工場群があることから、各工場毎に自社製品が使用されている製鉄機械の保有状況を調査・リスト化し、部品交換などメンテナンス時期の一覧化を行ったところ、「市場としてかなりのポテンシャルがある」ことが判明しました。

また、この調査の過程で現地の優秀な鉄鋼関連メーカーを開拓し、日本本社への輸入取引も始まるなど想定外の好影響も発生しており、現地での人脈は徐々に深まってきたようです。



今後の展開

当社は現在、現地のパートナーと一緒に、なつて中国の大手車両メーカーとの協力関係を構築しつつあります。鉄道や地下鉄車両などには大量のカップリングが使用されており、その多くはドイツを始めヨーロッパからの輸入品や中国メーカーから供給されているのですが、輸入品は価格面、中国国産品は品質面での問題を抱えているため、品質・価格ともに競争力のある当社製品が注目されています。

既にサンプルテストでは高い評価を得ており、実際に取引が始まれば日本本社からの輸出対応となるため、駐在員事務所はそのための連絡調整拠点としてきめ細やかな対応を行うこととなります。

最後に

中国の鉄道や地下鉄路線網は今後も拡大が見込まれるため、当社のビジネスが拡大すれば将来的には現地生産の是非を検討する可能性もあり、その際に正確な判断を行うためにも駐在員事務所開設の意義は非常に大きいと思われます。

日本国内では、どの業界も高齢化や人口減少に伴う市場縮小に直面しており、

海外での販路開拓を検討している企業は多いと思います。当社のようにじっくりとマーケティングを行い、販売・調達先を現地で確保し最小限の投資から始めることは、今後海外進出を検討される企業の有効なモデルケースになるのではないかと考えております。

(大連駐在員事務所 小田周平)



▲動力軸継手(カップリング)



▲動力軸継手(カップリング)分解



▲右側が野田取締役海外事業部長

PROFILE

現地事務所：株式会社九州ハセック 大連駐在員事務所
住所：大連市中山区民康巷15号15階D号室

親会社：株式会社九州ハセック
住所：福岡県直方市大字上新入1677-14
TEL：0949-24-3611

Bangkok Representative Office

海	外			
	進	出		
		最	前	線

海外進出されている福岡銀行久留米営業部のお取引先企業グループのご紹介です。

株式会社梅の花

Umenohana S&P Co.,Ltd. (レストラン)

Umenohana (Thailand) Co.,Ltd. (工場)



はじめに

株式会社梅の花(本社:久留米市 代表取締役社長梅野重俊)は、湯葉と豆腐の創作懐石料理を全国約70店舗で展開する飲食店です。

福岡発祥で日本全国に店舗展開をしており、デパ地下、直売店でも商品販売を行っております。また、平成25年にはタイ(バンコク)で海外1号店を開店されています。

今回は、株式会社梅の花の関連会社でタイに拠点を置く「Umenohana S&P

Co., Ltd.」(レストラン事業)「Umenohana (Thailand) Co., Ltd.」(工場事業)の現地責任者である長谷様にお話を伺いました。

レストラン

レストラン事業は、現地の日本人に加えて、日本食への関心が高いタイ人をターゲットに、豆腐をベースとした「本格日本料理店」というコンセプトで、タイ大手食品企業との共同出資により展開しております。

店舗は日本人居住区に近く、広範囲な飲食店街が立ち並びトンロー地区の飲食店モールに位置しています。国内店舗同様、落ち着いた和室を演出するため、内装資材を日本から輸入したり、和の礼儀作法習得のための社員教育を徹底して行いました。また、合弁先パートナーとの綿密な打ち合わせを行うなどの事前準備に注力しました。

店舗は日本人居住区に近く、広範囲な飲食店街が立ち並びトンロー地区の飲食店モールに位置しています。国内店舗同様、落ち着いた和室を演出するため、内装資材を日本から輸入したり、和の礼儀作法習得のための社員教育を徹底して行いました。また、合弁先パートナーとの綿密な打ち合わせを行うなどの事前準備に注力しました。

工場

もちろん、味には最もこだわり、レストランで提供する豆腐・豆乳を生産するために



自社工場をタイに建設しています。

本社長を交えて商品を選定する、日本人調理責任者が現地に常駐し、工場での品質管理を徹底するなど、クオリティには妥協しないのが特長です。

地場大豆の複合比率の研究を重ねるなど、品質改善には多大な時間を費やしています。豆腐に適した水から作り上げ、品質が改良したという実績もあります。また、豆腐は既に販売されておりますが、豆乳についてもタイ国内はもちろんのこと、タイ国外への輸出を検討課題にあげています。

最後に

日系企業の進出、駐在日本人が増加し続けているタイにおいては、日本食レストランも増加し続けています。一方、他社との差別化が果たせないレストランは閉鎖をしており、努力・工夫がないと成功しにくいという実態があります。

社員研修を継続的に、味だけではなく接遇の差別化にも成功されている同社は、タイでの複数店舗展開を検討しているそうです。既にバンコクでも繁盛店になっていることから、今後の多店舗展開は必然的な流れと感じます。

日本人駐在員の憩いの場として、また日本に関心が高いタイ人と日本人の交流の場としても、同社のさらなる発展を祈念しております。

(バンコク駐在員事務所 佐々木 隆夫)



▲研修風景



▲梅の花膳



▲梅の花ランチ

PROFILE

現地法人：Umenohana S&P Co.,Ltd.

住 所：Nihonmura Mall, 3rd Floor, Tonglor 13, Bangkok 10110

T E L：+66-82-993-1193

現地法人：Umenohana (Thailand) Co., Ltd.

住 所：48/88-89 Moo2, Bangkruai-Sai Noi Rd, Bangrakayai, Bangbuathong, Northaburi 11110

T E L：+66-2-920-4110

親 会 社：株式会社梅の花

住 所：久留米市天神町146

T E L：0942-38-3440

貿易お役立ち情報

Useful Information

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場 所	展 覧 会 名	期 間
	2015 ベビーエキスポ春&チャイルドグロースエデュケーション	1月30日～2月1日
	香港フォトイメージング&カメラエキスポ	
	ロハスエキスポ 2015 (自然・オーガニック&グリーン関連製品トレードエキシビション)	2月5日～2月7日
	HKTDC エデュケーション&キャリアエキスポ	2月5日～2月8日
	C3 香港 2015 (アニメ&ゲーム)	2月6日～2月8日
	第78回バレンタインウェディングサービス&パンケットエキスポ	2月13日～2月15日
	2015 香港国際毛皮&ファッションフェア	2月25日～2月28日
	HKTDC 香港国際ジュエリーショー	3月4日～3月8日
	香港ウェディングパンケット&ワールドワインエキスポ 2015	3月13日～3月15日
	香港ウェディング&海外ウェディングエキスポ 2015	
	アートバーゼルエキシビション (美術表現・媒体・アイテム)	3月15日～3月17日
	Interfillere 香港エキスポ (国際水産&下着エキシビション)	3月18日～3月19日
	2015 香港国際フィルム&テレビマーケットエキスポ	3月23日～3月26日
	マインズ&マネー香港エキスポ 2015	
	APLF レザーエキスポ	3月30日～4月1日
	ファッションアクセスエキスポ	
AsiaWorld-Expo	アジアパシフィックレースエキスポ 2015	3月31日～4月1日
	HKTDC 香港国際ダイヤモンド・ジュエル&パールショー 2015	3月2日～3月6日
	アジアファッションジュエリー&アクセサリフェア March	3月3日～3月6日
ベネチアン マカオ	国際フードエキスポ 2015 チャイニーズニューイヤー	2月6日～2月9日
	2015 マカオ国際環境協業フォーラム&エキシビション	3月26日～3月28日

深圳

深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	深セン国際機械製造産業エキシビション	3月30日～4月2日
---	--------------------	------------

広州

広州中国輸出商品取引会 展覧館 (China Import & Export Fair Complex)	第6回広州アートコレクションエキシビション	1月9日～1月12日
	第6回広州ジュエリー&ジェードエキスポ	
	インテリジェントサイン&LEDエキシビション広州	3月1日～3月4日
	第30回チャイナ (広州) 国際フランチャイズエキシビション	3月4日～3月6日
	広州国際トラベルフェア 2015	3月6日～3月8日
	第22回サウスチャイナ国際印刷産業エキシビション	3月9日～3月11日
	Sino ラベル 2015 (国際ラベル印刷技術エキシビション)	
	第22回チャイナ国際包装機械&資材エキシビション	
	チャイナ (広州) 国際包装関連製品エキシビション 2015	
	SPS 産業オートメーションフェア広州	
	水・排水&水処理エキシビションチャイナ 2015	
	ポンプ・バルブ&パイプエキシビションチャイナ 2015	
	CIFM/Interzum 広州 2015 (国際ファニーチャーフェア)	3月28日～4月1日
保利世貿博覧館 (Poly World Trade Expo Centre)	チャイナ分析機器&研究室用具エキスポ	3月12日～3月14日
	パーソナルケア&ホームケア用成分エキスポ	

台湾

Taipei World Trade Center Hall 1	台北菜食&摂生ライフスタイルショー	1月9日～1月12日
	台北仏教アイテム&彫刻アートエキスポ	
	第5回台北国際ウィントラベルフェア	
	台北ホテルレストラン&グルメ&ツーリズムスーベニアショー	

大連

場 所	展 覧 会 名	期 間
大連星海会展中心	2014 第3回ナマコ及び海鮮物博覧会	12月5日～12月8日

北京

中国国際展覧中心 (新館)	2015 第25回中国国際釣り用品貿易展示会	2月28日～3月2日
	2015 第61回北京国際自動車用品展覧会	3月7日～3月10日
	2015 第22回中国 (北京) 国際建築装飾及び材料博覧会	3月13日～3月16日
	2015 第14回中国国際ドア業展覧会	3月20日～3月23日
	2015 第15回中国国際石油加工技術設備展覧会	3月26日～3月28日
	第5回中国国際天然ガス技術設備展覧会	
北京展覧館	2015 北京国際現代農業博覧会	12月4日～12月6日
北京国家会議中心	2014 中国国際智慧教育展覧会	12月1日～12月3日
	2014 冬季中国北京ウェディング博覧会	12月6日～12月7日
	2014 北京輸入自動車博覧会	12月12日～12月16日
	2014 第4回北京国際口腔設備器材展覧注文会	12月12日～12月14日
	第7回中国国際ブランド加盟投資博覧会	12月20日～12月21日
	2015 第11回アジアスポーツ用品及びファッション/展示会	1月28日～1月31日
	2015 中国国際ゴルフ博覧会	3月13日～3月15日
	2015 中国国際レジャー施設及び設備博覧会	3月18日～3月20日
	2015 北京国際ギフト、贈品品及び家庭用品ブランド商品注文会	3月19日～3月22日
	2015 中国北方国際ブランド商品博覧会	3月20日～3月22日
	2015 中国国際ダイエットと美容展覧会	
北京全国農業展覧館	第5回中国 (北京) 国際食用油産業博覧会	12月5日～12月7日
	2015 中国国際建築工程新技術、新材料、新工芸及び新設備博覧会	3月13日～3月15日
	2015 第5回北京国際別荘産業と装飾関連施設展覧会	3月27日～3月29日

蘇州

蘇州国際博覧センター	蘇州上花 2014 年冬季漁具展	11月28日～11月30日
------------	------------------	---------------

上海

上海新国際博覧中心	中国国際ゴム技術展	12月3日～12月5日
	2014 第12回上海保温材料及び省エネ技術展覧会	12月4日～12月6日
	上海国際自動車部品・測定設備展覧会	12月9日～12月12日
上海世貿商厦 (上海マート)	2014 上海国際袋式除塵技術及び設備展覧会	12月3日～12月5日
上海光大会展中心	2014 上海バイオ発酵製品及び技術設備展覧会	12月3日～12月5日
	2014 上海自動車部品・メンテナンス検査設備及びサービス用品展覧会	12月9日～12月12日
	2014 上海海鮮水産品博覧会	12月13日～12月16日
	2014 中国 (上海) 照明展覧会	12月15日～12月17日
上海国際展覧中心	第2回中国都市鉱産博覧会	12月10日～12月12日

香港・マカオ

Hong Kong Convention & Exhibition Centre	香港国際ライセンスシンジショー	1月12日～1月14日
	香港国際ステーションナリーフェア	1月12日～1月15日
	HKTDC 香港トイ&ゲームフェア	
	HKTDC 香港ベビープロダクトフェア	
	HKTDC 香港ファッションウィーク秋冬	1月19日～1月22日
	HKTDC ワールドパンケットエキスポ香港	
UK エデュケーションエキシビション 2015		1月24日～1月25日
IFX エキスポアジア 2015 (小口金融ビジネスエキスポ)		1月28日～1月29日

場 所	展 覧 会 名	期 間
Suntec SINGAPORE	AviationIT Show Asia 2015	2月12日～2月13日
	The Aviation Interiors Show Asia 2015	
	The Air Retail Show Asia 2015	
	World Low Cost Airlines Asia Pacific	
	AirXperience Asia	
	キャリア&教育フェア	3月12日～3月14日

マレーシア

KL Convention Centre	City Scape 2015	2月4日～2月6日
	グローバルフードセーフティー会議 2015	3月3日～3月5日
	第18回 Human Genome Meeting 2015	3月14日～3月17日
	Automechanika Kuala Lumpur 2015	3月19日～3月21日
	UK 2015 教育 展示会	3月21日～3月22日
	Asean Elenex 2015 / Industrial Automation 2015	3月25日～3月27日
Putra World Trade Centre	Msian 国際家具フェア 2015	3月3日～3月7日
	Matta Fair 2015	3月13日～3月15日
	美しきプロフェッション 2015	3月23日～3月26日

インド

Bombay Exhibition Centre	ムンバイ旅行観光フェア	2月4日～2月6日
	インド自動化技術フェア	2月26日～2月28日
HICC Novotel Complex	WISE 2014	10月17日～10月20日
Pragati Maidan, New Delhi	LED 展示会 2014	12月5日～12月7日
	電気フェア 2015 (CEIF- 2015)	1月8日～1月11日
	インドじゅうたんフェア	3月27日～3月30日

フィリピン

World Trade Center Metro Manila	第5回アニュアル世界醗酵エキスポ	1月16日～1月18日
SMX Convention Center Manila	フィリピン国際ファニチャーショー	3月13日～3月16日
	ウォーターフィリピン 2015 エキスポ	3月25日～3月27日

場 所	展 覧 会 名	期 間
	台北国際シューズフェア春&夏 2015	1月14日～1月17日
	TWTC ニューイヤーショッピングフェア	2月4日～2月8日
	台北国際ブックエキシビション 2015	2月11日～2月16日
	台北国際機械用器具ショー	3月3日～3月8日
	第25回台北国際ファニチャーショー 2015	3月12日～3月15日
	2015 台北リビングアートエキシビション	
	2015 春国際エデュケーションエキスポ	3月14日～3月15日
	台北国際サイクルショー	3月18日～3月21日
	台北国際スポーツ用品ショー	
	台北国際スポーツ用衣類&アクセサリエキスポ	
	台湾国際ダイビング&ウォータースポーツショー	
	第9回台北国際スプリングトラベルフェア 2015	3月26日～3月29日
	台北ホテルレストラン&グルメショー	
	台北ツーリズムスーベニアショー	
	第25回台北デジタル電子機器フェア	
Taipei World Trade Center Hall 3	台北ベットショー	1月9日～1月12日
	台北国際ブックエキシビション 2015	2月11日～2月16日
	台北国際機械用器具ショー	3月3日～3月8日
	台北国際スポーツグッズショー	3月18日～3月21日
Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall	2015 スマートシティサミット&エキスポ	1月20日～1月23日
	台北国際機械用器具ショー	3月3日～3月8日
	台北国際サイクルショー	3月18日～3月21日
	台湾国際ライティングショー	3月25日～3月28日
	台湾国際ペーカリーショー	3月26日～3月29日

バンコク

Bangkok International Trade & Exhibition Centre	タイ家具フェア 2014	12月13日～12月21日
Queen Sirikit National Convention Centre	バンコク家具セール	11月29日～12月7日
	タイ国際旅行フェア	2月25日～3月1日
Impact Arena Exhibition & Convention Center	31回 タイ国際自動車エキスポ 2014	11月29日～12月10日
	タイ国際建設機械展示会 (CONSTECH 2015)	3月27日～3月29日

ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre	Vinamac Expo (機械設備)	12月3日～12月6日
Saigon Exhibition & Convention Center	ベトナムエキスポ 2014	12月3日～12月6日
Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi	国際建設技術展示会	12月10日～12月13日

シンガポール

singapore expo	SMART Airport South East Asia	1月21日～1月23日
	第1回 国際脳シミュレーション会議	3月2日～3月4日
	国際家具フェア 2015/32回 ASEAN 家具フェア	3月13日～3月16日
	ホスピタリティー 360°	
	デコアー ショー 2015	
	Tyrexpo Asia 2015	3月24日～3月26日



海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉

アジア

大連

上海

バンコク

香港

シンガポール

福岡銀行大連駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

【電話番号】
(国番号 86)411-8282-3643

【所長】
小田 周平

福岡銀行上海駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

【所在地】
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

【電話番号】
(国番号 86)21-6219-4570

【所長】
平田 治郎

福岡銀行香港駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

【所在地】
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

【電話番号】
(国番号 852)2524-2169

【所長】
菅 大輔

福岡銀行バンコク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

【所在地】
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

【電話番号】
(国番号 66)2-256-0695

【所長】
佐々木 隆夫

福岡銀行シンガポール駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Singapore Representative Office)

【所在地】
One George Street #17-05
Singapore 049145

【電話番号】
(国番号 65)6438-4913

【所長】
酒口 昇

福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

【所在地】
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003

【電話番号】
(国番号 1)212-247-2966

【所長】
上野 仁敬

北米

ニューヨーク

福岡銀行駐在員事務所

開催
無料

ふくぎん出張セミナーのご案内

来店
不要

貴社でセミナーを開催してみませんか？

従業員の生活を少しでも
サポートしてあげたい

社員研修を行いたいけど、
なかなか時間がない

もっと便利にお得に
銀行を利用する方法はないか

このようなお悩みがございましたら…
福岡銀行 担当者にご相談ください!!

福岡銀行では、お客さまのライフステージ(新社会人・結婚・子育て・住宅購入・退職・セカンドライフ等)に合わせたさまざまなセミナーをラインナップしておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

セミナーテーマ

家計見直し

NISA・資産運用

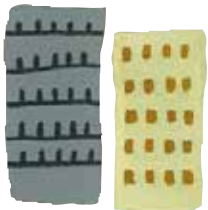
各種ローン

住宅購入

インターネットを
利用した銀行取引

リフォーム・住み替え

セミナー開催までの流れ



貴 社

- ① セミナー開催のお申込み
- ② セミナー内容の打ち合わせ
⇒ 貴社のご要望に応じて上記よりテーマを選択
- ③ 開催内容の決定(日程・会場・テーマ・講師など)
- ④ 貴社から社員のみならずへセミナー開催をご案内
- ⑤ セミナーの開催
(開催後、その場で個別のご相談にも対応いたします)



福岡銀行

本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。金融商品については、市場動向等により投資元本を割り込むおそれがあります。ご検討にあたっては、各商品の「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」および「目論見書」等の書面の内容を十分にお読みください。

[商号等] 株式会社 福岡銀行(登録金融機関) [登録番号] 福岡財務支局長(登金)第7号 [加入協会] 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

ふくぎん大感謝祭を開催

平成26年11月3日(月)、福岡銀行本店でふくぎん大感謝祭を開催しました。今回は、本感謝祭の模様をご紹介します。

平成26年11月3日(月)、日ごろの感謝の思いを込め、ふくぎん大感謝祭を開催しました。

本感謝祭では、「振り込め詐欺から身を守ろう」と題し、行員が役者となって実際の悪質な詐欺の手口を紹介する寸劇と、福岡県警による講習会を行いました。寸劇を観覧した方からは「分かりやすく楽しい寸劇で勉強になった。自分にも起こり得ることなので気をつけたい」といった声が聞かれました。

また、女優の由美かおるさんを招いての講演会や、「旅先のデジカメ撮影術」「カラオケワンポイントレッスン」セミナー、糸島の食を楽しむ「糸島物産フェア」、女子プロゴルフの大島幸子プロを招いてのワンポイントゴルフレッスンなどを行い、どのイベントも大盛況でした。

FFGでは今後も、地域の皆様にお楽しみ頂けるイベントを開催してまいります。



ふくぎん吹奏楽団
「ブルースカイ」の演奏



ワンポイントゴルフレッスン



ふくぎん本店広場会場



振り込め詐欺の
手口を紹介する寸劇



福岡県警察の
マスコット
「ふっけい君」



旅先のデジカメ撮影術のセミナー

食の祭典2014 in 福岡

平成26年11月14日(金)、福岡銀行本店で食の祭典2014 in 福岡を開催しました。今回は、その模様をご紹介します。

平成26年11月14日(金)、食品関連大規模商談会「食の祭典2014 in 福岡」を開催しました。

本商談会では、「こだわりの食材」、「付加価値の高い食材」を取り扱う100社を超える企業が九州各地から一堂に集結し、来場した約1200名の食品仕入担当者との熱のこもった「食の商談」が行われ、大いに盛り上がりました。

また商談会に先立ち、有名百貨店のバイヤーをお招きし、出展企業向けに「売れる商品の作り方とバイヤーへのアピール方法」についてお話しいただき、大変好評でした。

本店広場では、糸島のこだわりの逸品を集めた「いとしまフェア」を同時開催。多数の来場者でにぎわいました。

また、夕刻には恒例の「冬のイルミネーション点灯式」も行われ、会場の雰囲気は最高潮に。

FFGでは今後も、地域の皆様に役立つイベントを開催してまいります。



ユーモ

いとゴン



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「キンカンの収穫量」と「酢の消費額」です。



キンカンの収穫量

検索



酢の消費額

検索



キンカンの収穫量

酢の消費額



キンカンの収穫量

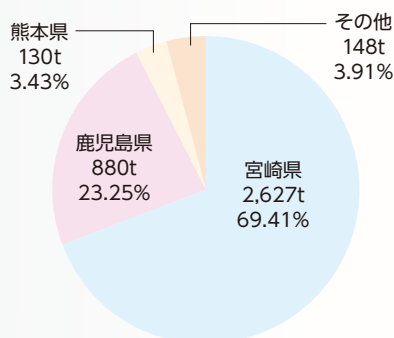
朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。風邪の予防にキンカンが効くのをご存知ですか？柑橘系の中では最も小さく、皮ごと食することができるため、ビタミンC、ビタミンEが豊富で、古くからのどの痛みを伴う風邪などに生薬として利用されてきました。

キンカンは、生育に豊富な日照量を必要とするため、九州南部に生産地が集中しており、宮崎県が全国の収穫量の約7割を占めています。

原産地は中国の長江中流域で、日本には鎌倉時代から室町時代初期に伝えられたとされています。

金色の実をつけ、幸運をもたらす縁起物としておせち料理の甘露煮が有名なほか、先人の智慧を受け継ぎ、のど飴の成分としても活用されています。

キンカンの収穫量



(出所:農林水産省「平成23年産特産果樹生産動態等調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

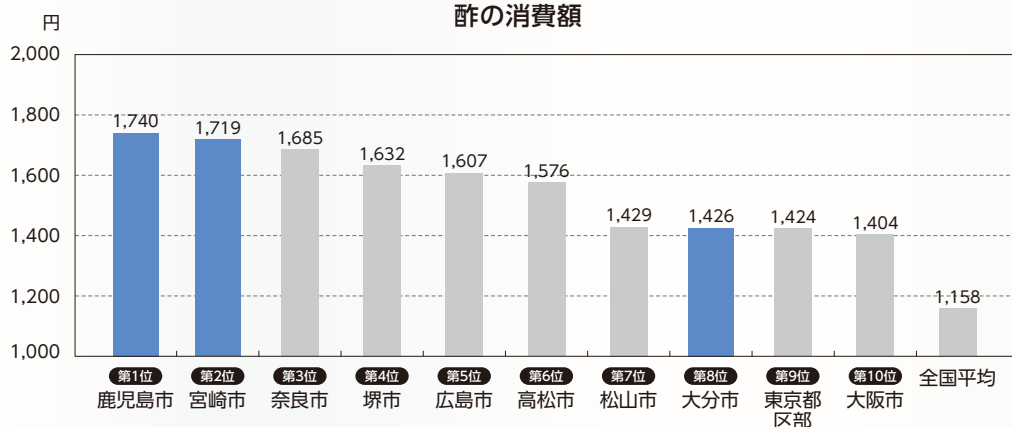


酢の消費額

酢の年間消費額を見ると、西日本の地域で多いことがわかります。古来より、酢を使うと食べ物が傷みにくくなることが知られており、特に気候が温暖な鹿児島や宮崎では、冷蔵庫のない時代から食べ物の保存性を高めるため、また暑い夏を乗り切るための調味料として酢が活用されており、現在でも全国1、2位の酢の消費地となっています。

江戸時代、鹿児島には佐渡金山を凌ぐ規模の金山があり、肉体労働を行う鉱夫などに配給され広まっていったと言われています。重労働による体力低下やストレスを防ぐためにも、酢は必需品だったのです。

酢の消費額



(出所:総務省「家計調査:平成25年都道府県庁所在市別1世帯当たり支出金額(二人以上の世帯)」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、四輪自動車が減産となった輸送機械が低下したものの、電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の衣料品、飲食料品がわずかに前年を下回りましたが、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

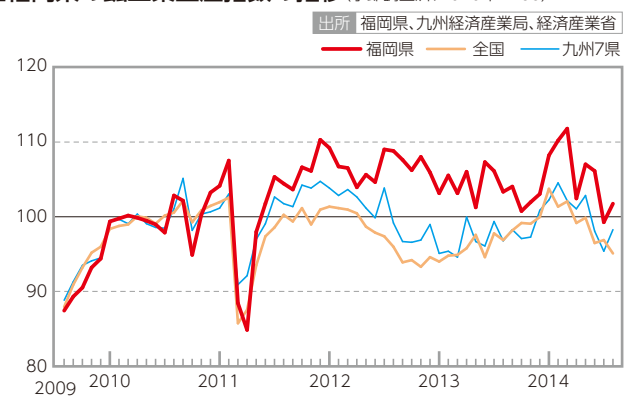
(森山 裕司)

1.生産活動 | 底堅く推移している

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.9と前月比2.5%上昇しました。

主要業種では、四輪自動車が減産となった輸送機械が低下したものの、トランジスタの生産が増加した電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

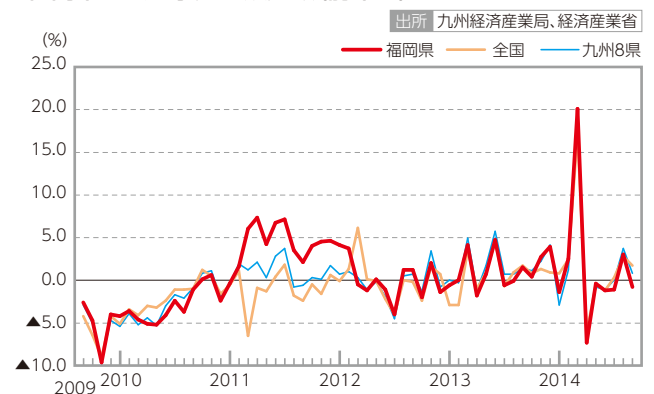


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

9月の大型小売店販売額は、前年同月比0.5%減の522億円となりました。

気温低下により秋物衣料に動きが見られたものの、主力の衣料品、飲食料品ともに前年を下回っています。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



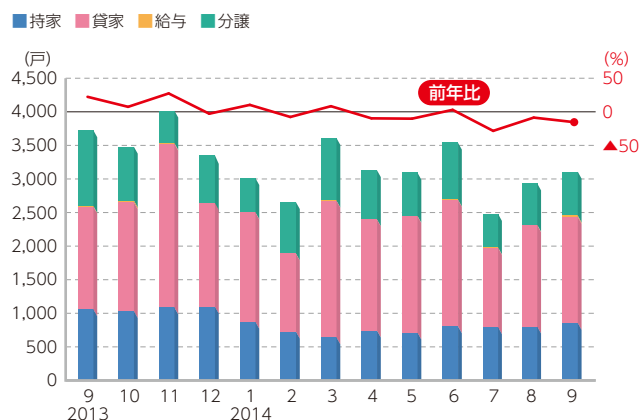
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られる

9月の新設住宅着工戸数は、3,160戸と前年同月比16.5%減少しました。

「貸家」は増加しましたが、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「分譲」が大きく減少しました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



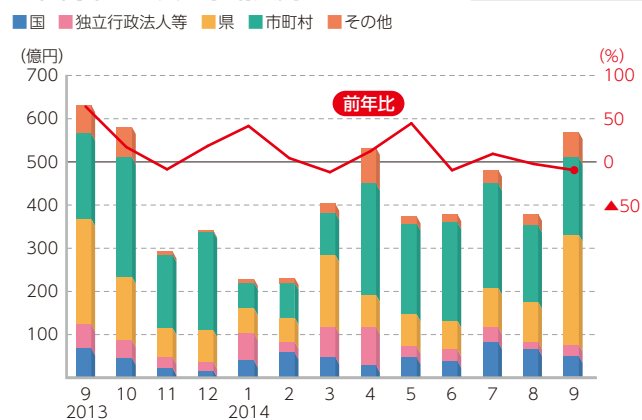
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.0%減の1,109件、金額が同9.9%減の579億円となりました。

発注者別では、ダム工事の大型案件があった「県」以外は大型案件に乏しく前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比10.0%減の36件、負債総額は約37億円となりました。

海運業で約21億円の倒産が発生したものの、負債総額、倒産件数ともに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、主要指標である生産や個人消費が堅調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。

生産は、スマートフォンや自動車向けの半導体が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品・衣料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、新設住宅着工戸数がわずかに前年を上回りました。

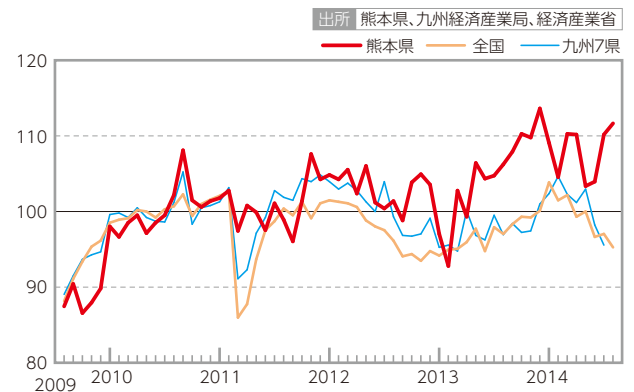
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は111.8と前月比1.4%上昇しました。

主要業種では、輸送機械が低下したものの、スマートフォンや自動車向けの半導体为好調な電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

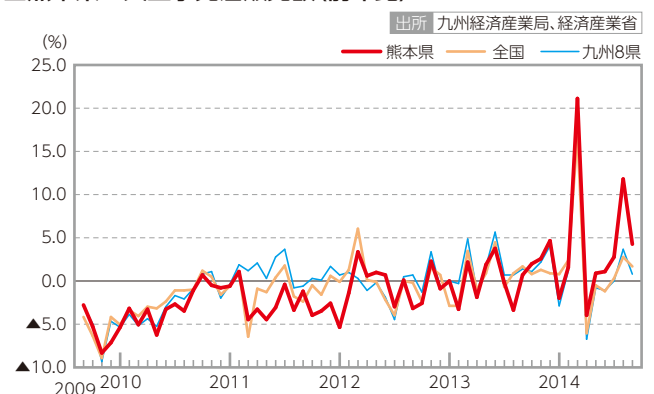


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

9月の大型小売店販売額は、前年同月比4.5%増の125億円となりました。

精肉や惣菜が好調な飲食料品が、前月に続き前年を大幅に上回りました。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



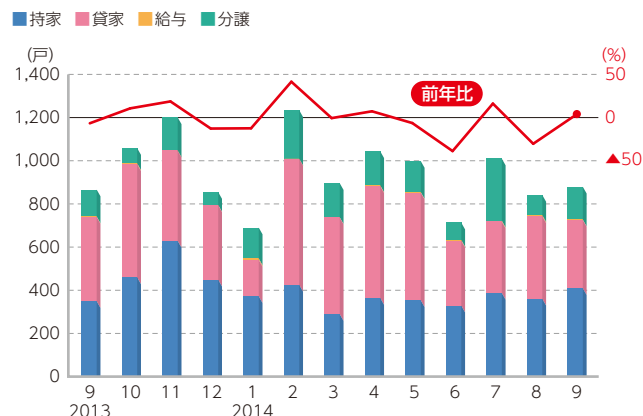
3.住宅建設 | 底堅く推移している

9月の新設住宅着工戸数は、894戸と前年同月比1.5%増加しました。

「貸家」は前年から減少したものの、「持家」「分譲」が前年を上回るなど、底堅く推移しています。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



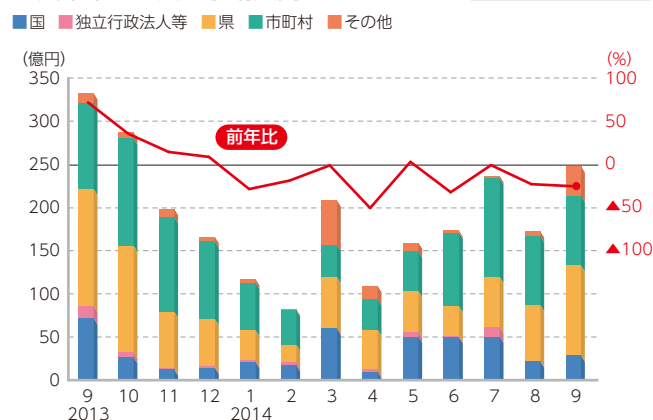
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.5%減の817件、金額が同25.5%減の250億円となりました。

最終処分場の大型案件があった「その他公共的団体」以外は、前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



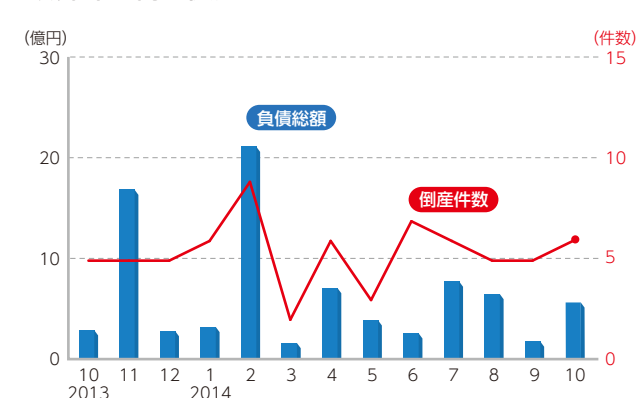
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数は低水準に抑制

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が約6億円となりました。

リサイクル業で4億円の倒産が発生しました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

長崎県の景気は、個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、主要指標である生産の一部に弱さがあり、総じて持ち直しの動きに弱さが見られます。

生産は、電子部品・デバイスやはん用・生産用機械が低下する等、一部に弱さが見られます。個人消費は2ヵ月ぶりに前年を下回りましたが、高級品に動きがあり、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、4ヵ月連続で前年を下回りました。

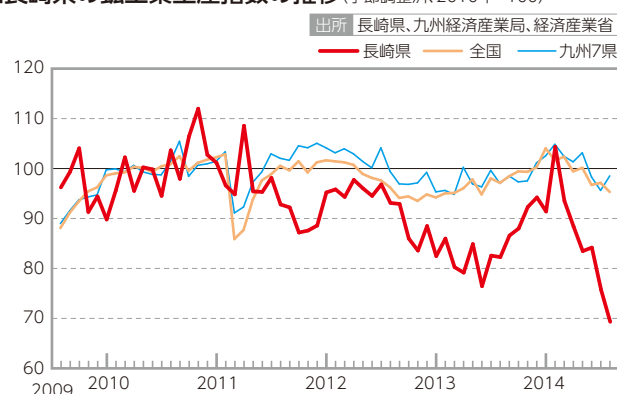
(下田 大氣)

1. 生産活動 | 一部に弱さが見られる

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は69.3と前月比8.5%低下しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下した他、ボイラーが減産となったはん用・生産用機械が低下する等、一部に弱さが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

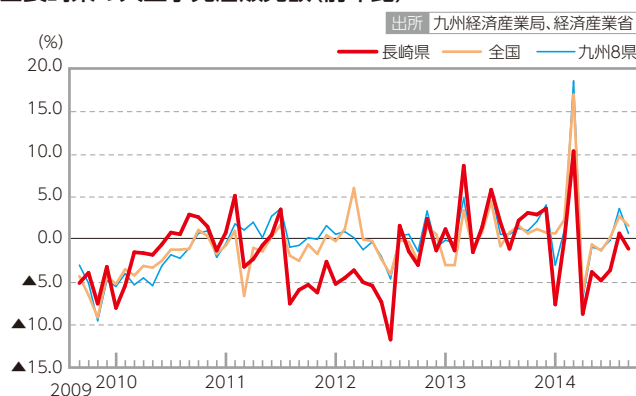


2. 個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

9月の大型小売店販売額は、前年同月比1.0%減の87億円となりました。

気温低下により、秋冬物衣料が好調だったものの、休日が前年より1日少なかったことが影響し、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。また、宝飾・貴金属などの高級品に動きがあり、全体では持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





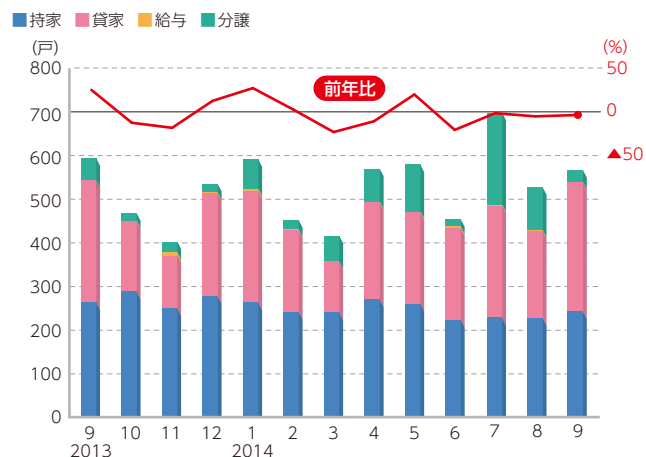
3.住宅建設 | 着工戸数は4ヵ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、585戸と前年同月比4.6%減少しました。

「貸家」や「分譲(戸建)」は前年を上回りましたが、「持家」や「分譲(マンション)」が前年を下回るなど、全体では4ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



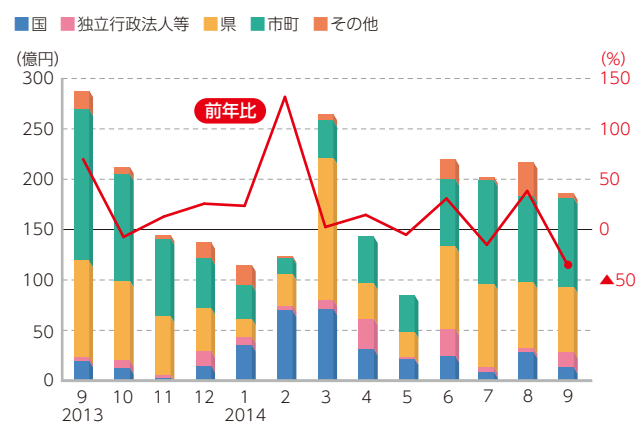
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比23.8%減の439件、金額が同35.4%減の187億円となりました。

発注者別では、九州新幹線関連で大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 水産業で大型倒産発生

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が10件、負債総額が約90億円となりました。

水産業で30億円を超える大型倒産が2件発生し、九州における単月の負債総額では今年最大となりました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移している他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、化学や輸送機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は2ヵ月連続で前年を下回りました。

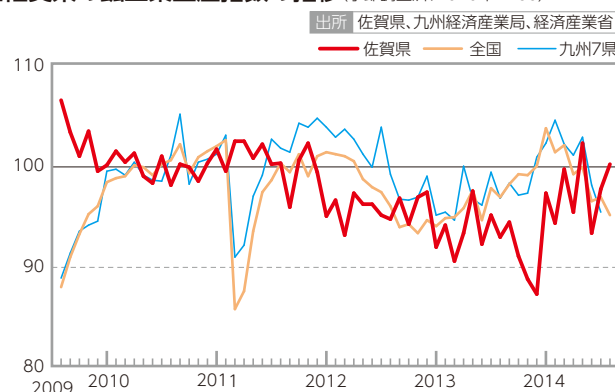
(下田 大氣)

1.生産活動 | 底堅く推移している

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は100.3と前月比2.6%上昇しました。

主要業種では、入浴剤や農薬の生産が増加した化学が上昇した他、車体部品が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

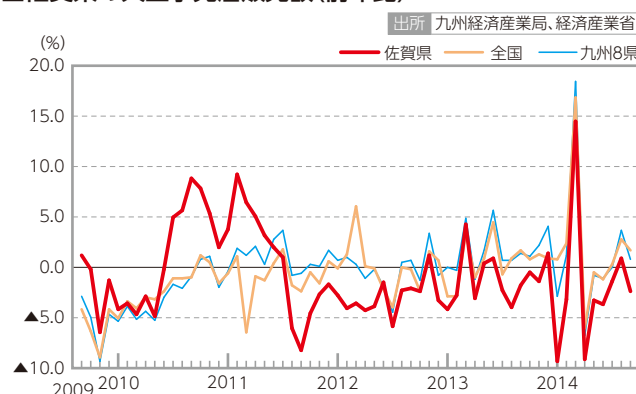


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

9月の大型小売店販売額は、前年同月比2.3%減の48億円となりました。

気温低下により、秋冬物衣料が動いたものの、休日が前年同月より1日少なかったこと等を主因とし、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





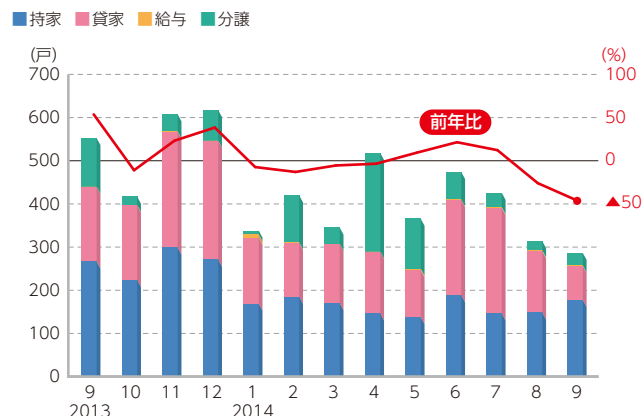
3.住宅建設 | 前年同月を大きく下回る

9月の新設住宅着工戸数は、291戸と前年同月比48.2%減少しました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を下回り、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



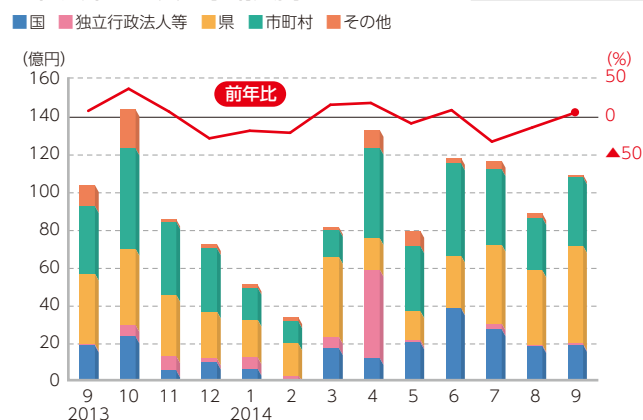
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.2%増の308件、金額が同5.3%増の111億円となりました。

発注者別では、空港整備の大型案件があった「県」や浄水場整備工事があった「市町村」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



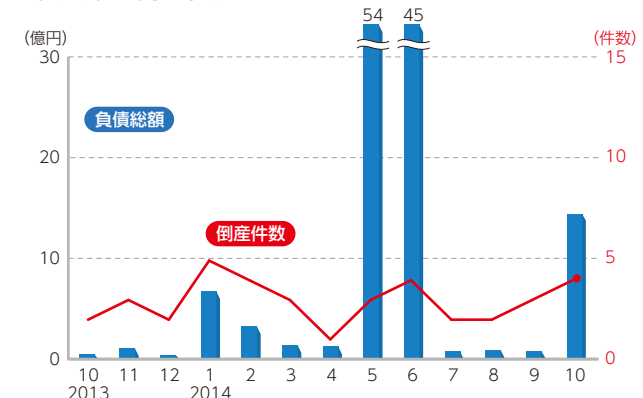
5.企業倒産 | 水産業で大型倒産発生

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の4件、負債総額が約15億円となりました。

水産業で負債総額14億円の倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産で一部に弱さが見られるものの、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、窯業・土石製品や電気・情報通信機械が低下する等、一部に弱さが見られます。個人消費は、主力の衣料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

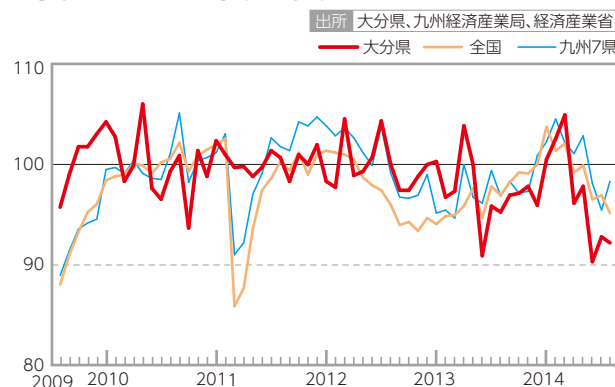
(松永 圭史)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.2と前月比0.6%低下しました。

主要業種では、農薬が増産となった化学・石油製品が上昇した一方、セメントの生産が減少した窯業・土石製品や、一眼レフカメラが減産となった電気・情報通信機械が低下する等、一部に弱さが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

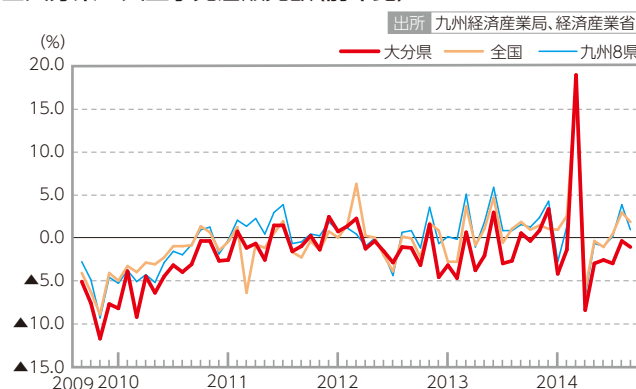


2.個人消費 | 底堅く推移している

9月の大型小売店販売額は、前年同月比1.3%減の87億円となりました。

気温低下により秋冬物衣料が好調だったものの、休日が前年同月より1日少なかったことが影響し、前年を下回りました。個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





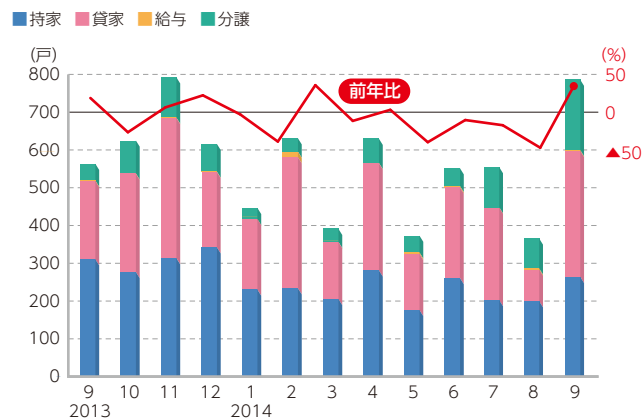
3.住宅建設 | 5ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比39.4%増の792戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回りましたが、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を大きく上回り、全体では5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



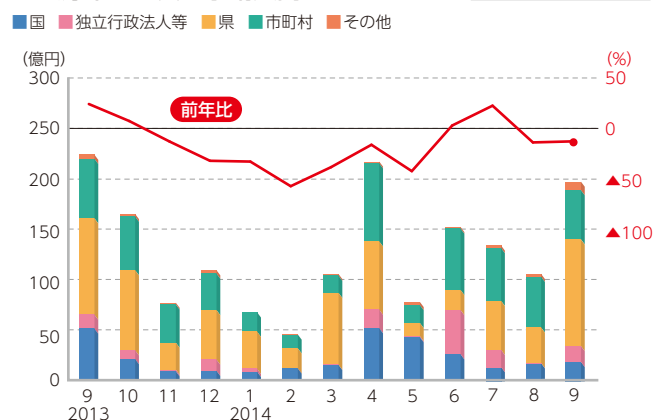
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.1%減の558件、金額が同11.9%減の199億円となりました。

発注者別では、東九州自動車道関連の大型案件があった「独立行政法人等」や、県庁舎耐震化工事の発注があった「県」が前年を上回ったものの、「国」「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



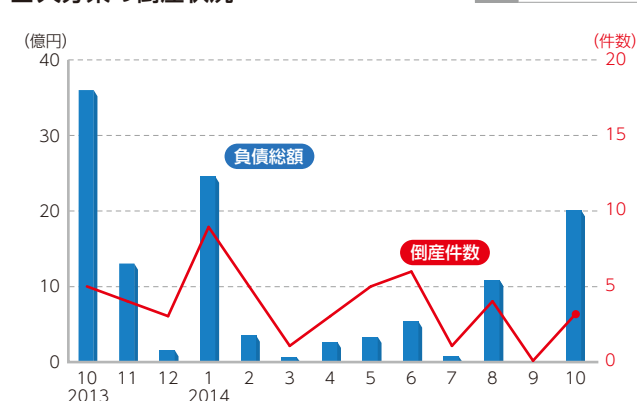
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前月を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40%減の3件、負債総額が約20億円となりました。

コンサルタント業で約20億円の大型倒産が発生し、負債総額は前月を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、電気・情報通信機械や電子部品・デバイスが前年を上回る等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の衣料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

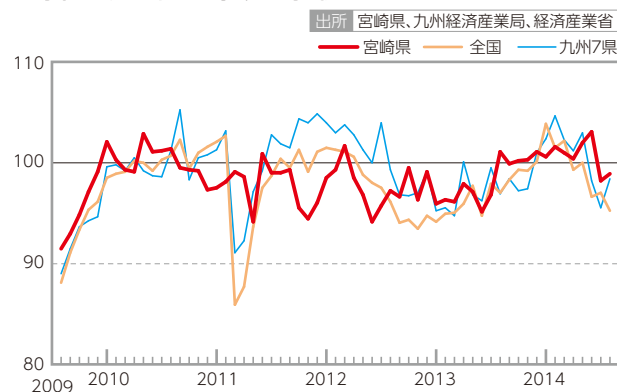
(松永 圭史)

1.生産活動 | 底堅く推移している

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.9と前月比0.7%上昇しました。

主要業種では、太陽光電池モジュールの生産が増加した電気・情報通信機械や、半導体が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

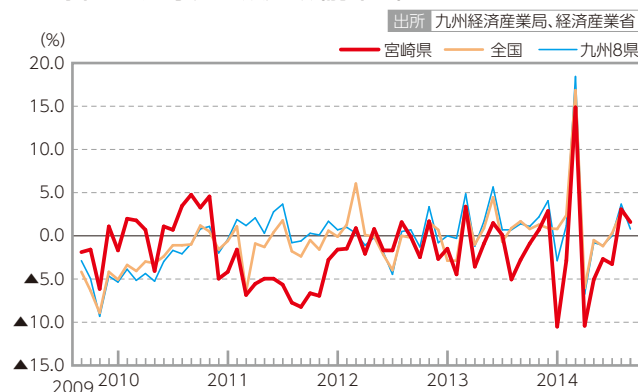


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

9月の大型小売店販売額は、前年同月比1.9%増の63億円となりました。

気温低下により秋冬物衣料が好調だった他、スーパーの出店効果もあり、前年を上回りました。個人消費は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)



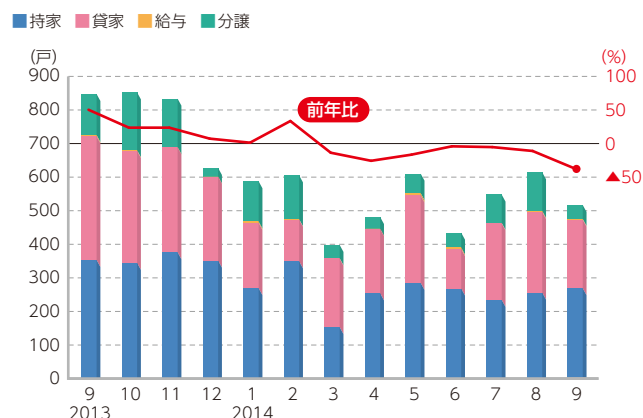
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

9月の新設住宅着工戸数は、521戸と前年同月比39.0%減少しました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



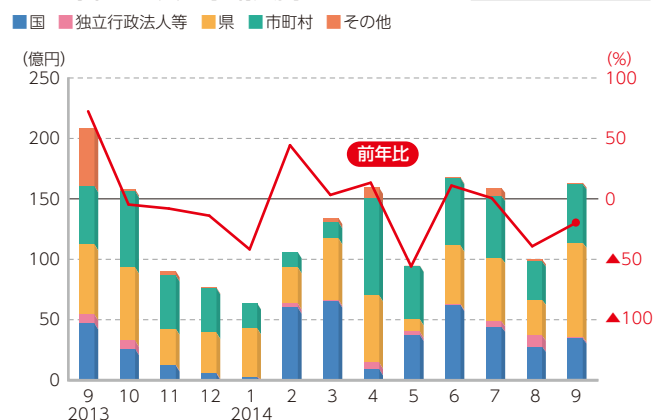
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.0%増の582件、金額が同21.7%減の165億円となりました。

発注者別では、植物園建設工事の発注があった「県」や、浄水場整備関連の大型案件があった「市町村」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



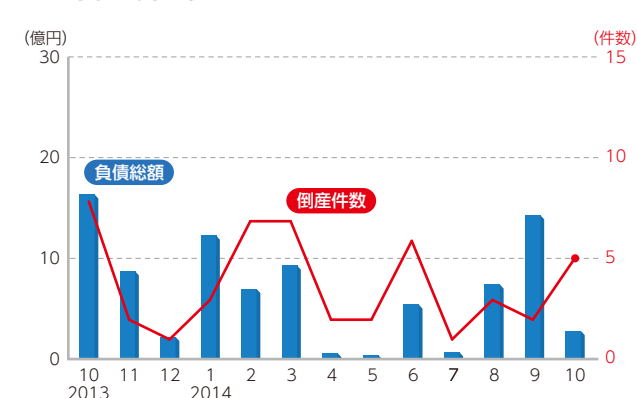
5.企業倒産 | 負債総額は低水準に抑制

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比37.5%減の5件、負債総額が約3億円となりました。

食品スーパー業で約1億円の倒産が発生したものの、負債総額は低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

鹿児島県の景気は、持ち直しの動きに弱さが見られます。

生産は、はん用・生産用機械や食料品が低下する等、持ち直しの動きに弱さが見られます。個人消費は、主力の飲食料品・衣料品が前年を下回りましたが、基調としては持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

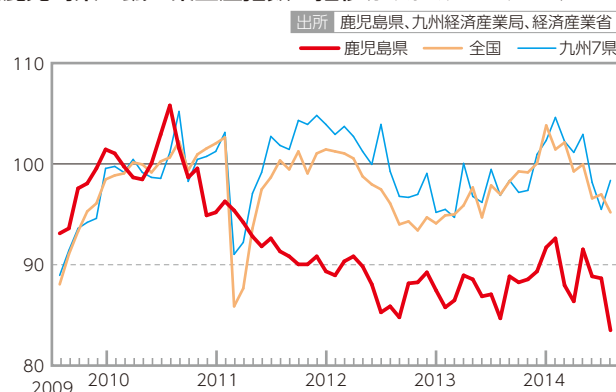
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

8月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は83.4と前月比5.9%低下しました。

主要業種では、はん用・生産用機械や食料品が低下する等、持ち直しの動きに弱さが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

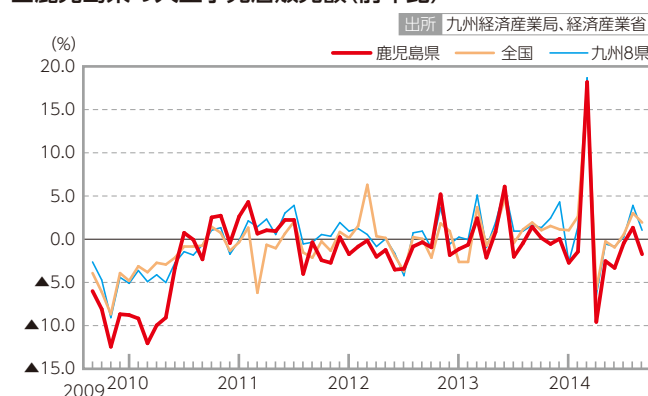


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

9月の大型小売店販売額は、前年同月比1.9%減の117億円となりました。

主力の飲食料品、秋冬物衣料の動きが鈍かった衣料品ともに前年を下回りました。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





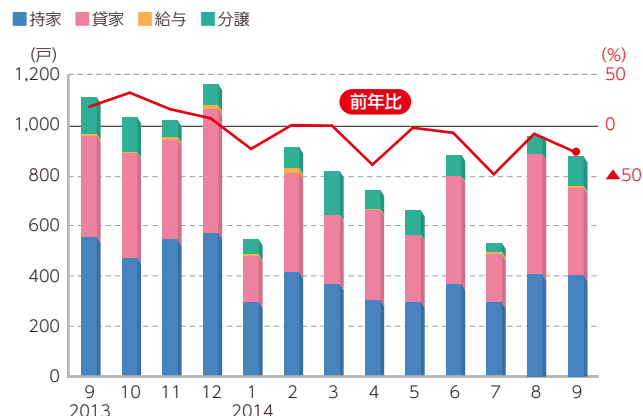
3.住宅建設 | 消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られる

9月の新設住宅着工戸数は、882戸と前年同月比21.2%減少しました。

全ての項目で前年を下回る等、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動が見られます。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



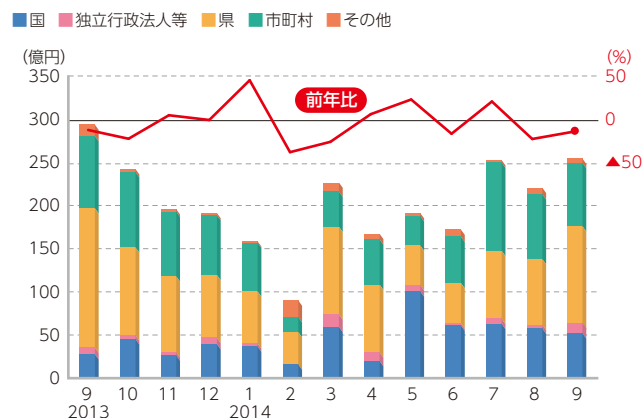
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.9%減の849件、金額が同13.4%減の256億円となりました。

発注者別では「国」と「独立行政法人等」が前年を上回りましたが、全体的に大型案件に乏しく、前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



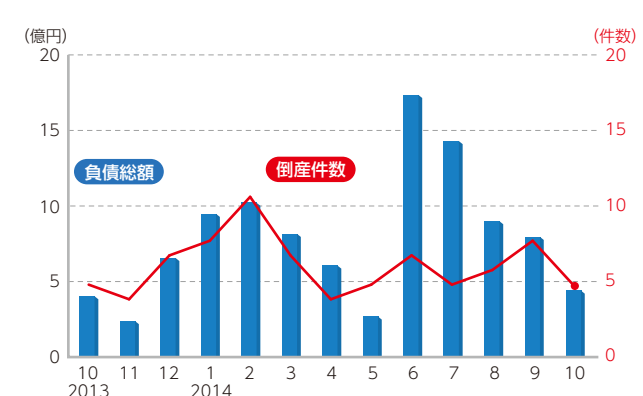
5.企業倒産 | 負債総額は4ヵ月連続で減少

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の5件、負債総額が約5億円となりました。

酒造業で約3億円の倒産が発生しましたが、負債総額は4ヵ月連続で減少しました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2010年 =100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)							
2011 年	97.2	▲2.8	96.3	▲3.7	104.3	4.3	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012 年	97.8	0.6	97.5	1.2	110.4	5.8	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2013 年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.2	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2013. 8	97.1	▲0.6	96.1	▲1.4	107.6	▲3.4	5.1	14.6	16.2	12,267	7.9	7,861	14.3
9	98.6	5.3	97.7	4.6	107.5	▲3.5	▲1.1	11.4	16.7	15,235	29.4	8,697	11.1
10	99.2	5.4	99.0	6.3	107.2	▲3.6	0.9	18.6	26.3	14,205	3.5	8,650	14.2
11	99.5	4.8	99.1	6.6	105.7	▲5.1	6.5	18.4	21.2	9,416	4.9	7,991	13.7
12	100.0	7.2	99.3	6.4	105.5	▲4.3	▲12.1	15.3	24.8	8,860	7.5	8,145	24.1
2014. 1	103.9	10.6	104.4	9.3	105.1	▲3.9	8.1	9.5	25.1	7,776	28.8	7,954	35.7
2	101.5	7.0	103.4	6.5	104.2	▲3.4	▲4.6	9.8	9.0	6,959	3.7	7,804	1.7
3	102.2	7.4	103.2	6.5	105.7	▲1.4	19.1	1.8	18.2	14,568	18.1	8,478	1.2
4	99.3	3.8	98.0	2.4	105.2	▲1.9	▲9.1	5.1	3.4	17,583	10.0	9,353	17.1
5	100.0	1.0	97.0	▲0.8	108.4	0.8	▲19.5	▲2.7	▲3.5	13,126	21.1	8,020	5.1
6	96.6	3.1	95.2	2.2	110.6	2.8	8.8	▲1.9	8.5	15,855	14.3	9,723	19.5
7	97.0	▲0.7	95.9	▲0.1	111.6	2.9	3.5	3.9	2.4	16,273	3.5	8,355	4.3
8	95.2	▲3.3	93.9	▲3.7	112.6	4.6	4.7	▲1.3	▲1.4	11,276	▲8.1	7,837	▲0.3
9	98.0	0.8	98.0	1.7	111.8	4.0	2.9	6.9	6.2	13,984	▲8.2	8,194	▲5.8
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	197,773	0.9	2,865,354	▲4.8
2013.8	84,343	8.8	11.2	7.0	8.5	102.4	2.3	100.3	0.9	15,823	0.9	188,521	▲7.9
9	88,539	19.4	14.2	21.5	23.5	102.7	2.3	100.6	1.0	15,059	1.7	283,577	12.6
10	90,226	7.1	17.6	3.3	▲2.7	102.5	2.5	100.7	1.1	15,911	0.8	232,159	18.5
11	91,475	14.1	22.6	17.1	▲1.0	102.5	2.6	100.8	1.5	16,963	1.2	241,856	13.4
12	89,578	18.0	19.1	29.8	2.1	102.8	2.5	100.9	1.6	21,399	0.9	222,451	19.6
2014.1	77,843	12.3	5.9	21.5	8.6	103.0	2.5	100.7	1.4	17,117	1.5	263,978	28.2
2	69,689	1.0	▲0.4	24.7	▲20.9	102.8	1.8	100.7	1.5	14,690	3.2	299,336	14.7
3	69,411	▲2.9	▲13.0	11.3	▲8.5	102.8	1.7	101.0	1.6	19,562	17.9	416,318	12.9
4	75,286	▲3.3	▲16.1	12.0	▲7.8	105.7	4.1	103.1	3.4	14,677	▲5.4	165,377	▲11.8
5	67,791	▲15.0	▲22.9	3.1	▲27.1	106.0	4.3	103.5	3.7	15,924	0.2	178,275	▲6.9
6	75,757	▲9.5	▲19.0	1.8	▲11.9	106.2	4.5	103.4	3.6	16,317	▲0.4	228,550	▲1.8
7	72,880	▲14.1	▲25.3	▲7.7	▲7.7	106.6	4.4	103.4	3.4	17,174	▲0.5	250,076	0.3
8	73,771	▲12.5	▲22.7	▲3.8	▲10.3	106.4	3.9	103.6	3.3	16,263	2.0	177,390	▲5.9
9	75,882	▲14.3	▲23.4	▲5.7	▲15.3	106.3	3.5	103.9	3.2	15,313	0.9	267,804	▲5.6
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	%						
2011 年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012 年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2013 年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2013. 8	121,824	10.0	388,907	▲0.3	312,622	0.6	0.95	4.1	819	▲15.3	62,753	4.3	42,431	2.9
9	161,895	28.9	349,578	1.0	315,443	5.2	0.96	4.0	820	▲11.9	63,461	4.2	42,913	2.6
10	121,574	18.2	401,139	0.0	316,555	0.4	0.98	4.0	959	▲7.3	62,811	4.3	42,549	2.7
11	136,099	23.0	356,208	0.5	300,994	0.3	1.01	4.0	862	▲10.6	63,259	4.5	42,820	3.1
12	136,035	39.3	754,307	▲0.1	358,468	▲0.3	1.03	3.7	750	▲15.7	63,879	4.5	43,320	2.8
2014. 1	169,338	34.9	358,398	1.2	325,804	1.5	1.04	3.7	864	▲7.5	63,545	4.2	43,110	2.8
2	190,502	25.9	398,281	0.6	294,509	▲1.4	1.05	3.6	782	▲14.6	63,605	3.8	43,139	2.6
3	248,849	23.8	358,682	▲1.3	384,680	9.6	1.07	3.6	814	▲12.4	65,089	3.3	43,736	2.5
4	127,339	5.3	373,090	▲3.2	329,976	▲3.1	1.08	3.6	914	1.7	64,878	3.1	43,304	2.6
5	125,717	7.9	320,940	0.8	293,050	▲4.8	1.09	3.5	834	▲20.2	64,753	2.5	43,343	2.6
6	150,205	3.2	568,874	▲3.9	295,738	▲0.3	1.10	3.7	865	▲3.6	65,086	2.7	43,555	2.7
7	140,687	▲7.5	448,429	▲1.3	311,693	0.4	1.10	3.8	882	▲14.0	64,243	2.3	43,445	2.5
8	103,576	▲15.0	383,294	▲1.4	305,836	▲2.2	1.10	3.5	727	▲11.2	64,407	2.6	43,538	2.6
9	163,388	0.9	341,855	▲2.2	303,614	▲3.7	1.09	3.6	827	0.9	65,100	2.6	44,076	2.7
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値、なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間の実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	101.7	1.7	96.8	▲3.2	98.3	▲1.7	106.1	6.1	109.7	9.7	102.8	2.8	118.0	18.0
2012年	107.2	5.4	91.0	▲6.1	101.2	3.0	100.7	▲5.0	126.7	15.5	108.6	5.6	131.3	11.3
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.5	▲4.6	100.9	0.2	119.6	▲5.6	105.1	▲3.2	141.4	7.7
2013.8	103.5	▲6.0	87.0	▲3.8	96.5	▲6.5	107.9	6.4	121.4	▲11.7	104.8	▲5.4	141.8	4.7
9	104.2	▲1.0	89.6	▲1.0	94.2	▲1.6	104.4	4.4	121.5	▲1.4	106.2	0.4	148.1	10.2
10	100.9	▲6.4	88.6	1.8	97.4	▲2.7	96.5	▲6.1	111.8	▲12.7	101.4	▲6.9	150.5	11.2
11	102.1	▲7.4	92.5	9.8	90.9	▲13.2	104.1	1.7	113.6	▲14.4	103.3	▲8.0	153.0	14.2
12	103.2	▲1.0	95.4	13.7	89.4	▲10.7	115.7	20.3	115.4	▲8.1	105.3	▲0.5	155.9	19.8
2014.1	108.4	4.9	87.9	3.7	89.7	▲11.7	113.5	18.4	136.7	11.3	109.7	6.4	138.3	▲6.6
2	110.4	4.4	77.8	▲13.5	93.1	▲7.0	98.9	0.3	137.1	7.9	112.5	6.1	136.0	2.5
3	112.0	8.5	84.2	▲6.9	93.6	▲4.4	105.0	17.2	138.7	13.2	112.7	8.0	125.9	▲5.6
4	102.6	▲3.4	86.2	0.6	79.8	▲17.0	129.8	43.8	111.2	▲13.3	101.8	▲5.2	132.8	1.0
5	107.2	4.3	97.0	6.9	91.5	▲8.8	118.4	5.5	121.6	13.6	109.1	2.8	136.6	6.2
6	106.3	0.2	96.5	6.9	92.7	▲4.0	128.8	32.3	112.6	▲6.8	105.5	▲0.1	146.6	10.6
7	99.4	▲6.4	93.5	8.8	87.8	▲11.7	110.1	7.5	106.5	▲14.2	100.2	▲7.3	142.3	2.9
8	101.9	▲2.8	89.6	2.1	89.4	▲9.4	125.4	14.9	104.1	▲15.4	104.3	▲2.0	142.6	0.5
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3
2012 年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1
2013 年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	698,746	1.3
2013. 8	13.2	7.7	396	34.0	312	67.4	3,283	8.0	▲0.4	▲11.9	63.9	99.6	0.3	55,561	▲0.1
9	13.1	19.1	642	66.4	514	66.0	3,785	24.0	22.2	7.5	60.0	100.5	1.1	52,490	1.5
10	15.5	4.6	591	17.8	313	28.0	3,536	8.0	12.3	20.5	▲16.0	100.1	0.8	55,351	0.4
11	21.8	50.3	297	▲8.9	506	178.8	4,083	29.4	30.1	51.5	▲26.0	99.9	0.9	59,659	2.7
12	13.8	21.7	347	19.2	422	0.5	3,407	▲3.0	11.7	▲7.3	▲12.1	100.2	1.3	78,677	3.9
2014. 1	13.1	18.7	233	43.1	217	15.9	3,061	11.1	8.5	24.8	▲15.1	99.8	0.4	60,172	▲1.4
2	19.7	13.3	235	4.6	152	▲24.6	2,698	▲8.2	▲10.0	▲7.2	▲6.8	99.8	0.7	51,271	2.5
3	6.5	8.5	410	▲12.3	274	▲13.5	3,669	9.0	▲19.9	17.6	20.2	99.9	0.8	69,947	20.0
4	▲1.3	6.4	542	13.0	545	126.3	3,181	▲10.4	▲17.0	▲9.2	▲1.3	101.8	2.6	49,589	▲7.3
5	10.5	4.5	380	46.3	126	▲56.6	3,143	▲10.9	▲26.0	26.1	▲40.6	102.2	2.9	55,183	▲0.4
6	▲4.0	4.1	385	▲10.0	320	58.3	3,598	3.2	▲11.0	28.7	▲19.9	102.3	3.1	55,437	▲1.2
7	▲2.9	1.0	490	9.7	249	▲28.8	2,520	▲30.4	▲15.8	▲22.6	▲54.1	102.6	3.1	61,984	▲1.1
8	2.9	1.7	386	▲2.4	340	9.0	2,981	▲9.2	▲14.9	15.6	▲32.7	102.9	3.2	57,250	3.0
9	2.1	6.9	579	▲9.9	288	▲44.1	3,160	▲16.5	▲19.2	3.3	▲41.9	103.3	2.8	52,202	▲0.5
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012 年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2013 年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2013. 8	7,530	▲7.9	5,108	13.7	371,656	▲3.7	315,668	6.5	0.80	19	▲42.4	197,473	5.1	153,283	3.5
9	11,761	18.0	6,596	28.9	338,388	0.2	294,012	8.8	0.82	36	28.6	195,642	2.8	154,735	2.8
10	9,207	22.8	5,181	36.0	356,977	▲9.9	286,827	▲6.7	0.84	40	▲9.1	195,541	3.2	155,163	3.5
11	9,659	16.7	5,455	19.9	340,458	0.6	289,131	▲2.7	0.85	33	13.8	197,949	4.6	156,479	4.0
12	9,080	22.5	5,282	35.4	760,303	2.3	374,513	8.1	0.87	20	5.3	199,612	4.4	157,877	3.7
2014. 1	10,643	26.1	6,959	35.8	342,813	▲0.4	304,451	2.2	0.90	25	0.0	197,591	4.2	157,256	3.7
2	12,046	9.6	7,817	25.4	387,859	▲3.7	314,793	17.7	0.92	20	▲28.6	198,540	3.5	157,915	3.6
3	15,816	13.6	9,697	19.4	351,957	9.4	394,738	25.3	0.93	24	▲17.2	201,143	3.5	158,689	3.7
4	6,352	▲13.4	5,306	8.6	347,403	▲4.6	304,005	1.9	0.93	40	37.9	202,209	2.9	158,502	3.8
5	6,814	▲3.7	5,429	19.0	290,936	▲8.7	270,166	▲15.2	0.94	33	▲10.8	202,446	4.2	158,481	4.1
6	8,772	0.7	5,866	2.9	561,502	4.7	289,016	5.8	0.92	31	0.0	202,094	2.6	158,284	3.9
7	9,797	3.5	5,787	▲7.1	444,282	▲2.6	291,672	▲17.4	0.97	23	▲4.2	200,849	2.4	159,376	4.3
8	7,170	▲4.8	4,354	▲14.8	363,883	▲2.1	280,395	▲11.2	0.97	20	5.3	203,939	3.3	159,866	4.3
9	10,378	▲11.8	6,362	▲3.5	317,951	▲6.0	291,706	▲0.8	0.99	25	▲30.6	201,664	3.1	161,552	4.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	103.0	3.0	93.6	▲6.4	117.1	17.1	103.2	3.1	100.7	0.7	103.8	3.8
2012年	103.6	3.1	100.5	▲2.5	132.9	42.1	101.2	▲13.6	97.9	▲5.1	100.8	0.1	98.5	▲5.1
2013年	104.9	1.3	100.2	▲0.3	141.0	6.1	104.0	2.7	87.3	▲10.9	100.7	▲0.1	91.6	▲7.0
2013.8	106.3	1.7	100.0	▲1.0	135.1	2.7	113.1	15.4	84.1	▲15.2	101.4	1.1	90.8	▲8.2
9	108.0	9.5	102.6	5.1	149.8	10.6	116.8	51.2	87.2	▲3.7	101.5	3.0	92.1	1.3
10	110.4	7.5	105.2	8.1	149.0	1.7	132.4	115.4	84.7	▲4.2	104.0	4.7	92.2	▲4.3
11	109.9	4.9	100.0	▲1.0	168.9	4.4	125.8	45.8	90.7	4.9	104.4	4.1	93.7	2.6
12	113.8	15.4	96.1	▲3.4	158.3	15.6	137.3	33.7	100.1	15.4	107.7	13.5	89.4	▲6.5
2014.1	109.2	12.5	90.4	▲10.3	118.0	0.8	151.7	67.6	98.3	10.9	106.8	11.3	86.8	▲8.5
2	104.6	12.8	93.9	▲7.0	130.7	38.0	110.5	22.7	90.2	5.8	102.1	12.6	77.9	▲16.5
3	110.4	7.4	98.4	▲4.1	146.5	19.1	108.9	10.3	97.1	9.1	100.6	0.4	101.4	14.0
4	110.2	11.0	93.3	▲7.3	152.5	17.7	89.1	33.7	99.3	15.7	106.2	9.6	91.5	0.0
5	103.4	▲5.1	102.7	2.6	141.3	▲20.6	116.3	26.7	81.6	▲5.3	100.8	▲5.1	86.3	▲3.4
6	104.0	1.9	96.4	1.1	149.0	▲2.5	101.8	12.8	89.5	12.4	101.2	4.5	84.8	▲5.6
7	110.3	5.3	97.1	▲2.5	176.7	34.9	90.4	▲10.8	86.1	2.0	106.3	6.7	83.5	▲8.6
8	111.8	2.8	99.2	▲2.1	190.4	37.2	91.3	▲23.2	68.2	▲20.8	105.0	1.4	85.6	▲5.7
9														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012 年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2013 年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	166,640	0.9
2013. 8	50.3	▲7.8	225	42.0	104	17.0	1,261	37.7	28.7	66.3	11.6	99.5	0.2	12,650	▲3.4
9	63.7	13.9	335	75.3	109	▲43.1	881	▲6.9	▲14.5	7.0	▲18.1	99.7	0.7	12,008	0.7
10	83.0	▲18.5	289	37.6	138	22.6	1,076	11.5	15.9	38.1	▲58.6	99.8	0.9	13,377	2.0
11	40.7	3.2	200	15.7	74	3.5	1,221	20.1	57.4	▲7.2	3.3	100.0	1.6	14,077	2.6
12	53.2	24.9	167	9.7	101	▲0.9	869	▲13.4	22.9	▲28.5	▲57.0	100.2	1.9	19,560	4.7
2014. 1	16.3	18.4	118	▲29.0	59	6.3	702	▲13.1	▲5.5	▲49.7	128.1	99.8	1.6	14,660	▲2.0
2	0.6	▲10.5	83	▲18.8	81	17.7	1,255	44.4	14.3	40.2	253.8	99.6	1.6	11,826	1.6
3	6.4	32.0	210	▲0.5	44	15.9	911	▲0.5	▲20.8	18.2	0.6	100.1	1.8	16,919	21.3
4	28.5	12.2	110	▲51.8	163	9.9	1,061	7.9	▲14.9	64.7	▲29.4	102.3	3.7	12,269	▲4.0
5	▲3.4	4.8	161	3.7	153	29.5	1,015	▲6.6	▲18.2	▲5.0	31.5	102.8	3.8	13,351	0.9
6	▲31.7	▲3.2	174	▲32.8	95	▲8.6	725	▲41.2	▲22.3	▲52.9	▲45.3	102.6	3.6	13,397	1.2
7	11.1	▲16.4	238	▲0.2	94	▲24.7	1,027	17.4	▲6.6	▲9.4	261.7	102.5	3.2	15,591	2.8
8	8.2	2.1	173	▲23.1	77	▲25.6	855	▲32.2	▲31.3	▲37.5	▲10.4	103.1	3.6	14,161	11.9
9	▲20.3	6.8	250	▲25.5	69	▲37.1	894	1.5	17.2	▲18.9	22.0	103.2	3.6	12,546	4.5
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2011 年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012 年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2013 年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2013. 8	2,393	▲9.4	2,401	▲5.0	386,725	16.8	265,747	▲13.8	0.89	5	▲37.5	53,919	3.9	31,944	3.3
9	3,578	15.7	3,195	26.0	300,185	▲7.1	331,725	24.4	0.91	7	▲12.5	53,652	2.4	32,483	2.5
10	2,944	23.3	2,298	2.9	364,351	▲15.4	310,515	▲1.8	0.92	5	▲50.0	53,520	3.4	31,929	2.3
11	3,147	21.2	2,582	13.1	306,331	▲9.4	291,899	▲4.7	0.95	5	▲44.4	53,870	3.7	32,079	3.0
12	2,733	17.0	2,485	21.6	655,492	4.0	425,632	29.2	0.98	5	▲44.4	54,720	2.8	32,621	2.8
2014. 1	3,541	36.0	3,224	20.7	300,394	▲11.6	290,978	10.2	0.97	6	▲14.3	53,911	2.8	32,326	3.1
2	3,994	16.4	3,602	9.5	328,113	▲12.1	292,646	7.4	0.96	9	0.0	54,020	2.5	32,454	3.5
3	5,108	12.9	4,624	19.5	297,340	▲23.6	353,299	24.4	0.94	2	▲75.0	54,828	2.4	32,997	2.3
4	2,187	▲11.0	2,744	5.2	311,623	▲8.7	317,339	19.5	0.93	6	50.0	55,302	2.9	32,312	2.5
5	2,060	▲6.6	2,796	16.1	277,050	▲17.5	292,458	▲21.6	0.97	3	▲57.1	55,739	3.1	33,074	4.2
6	2,783	0.8	3,264	15.5	494,723	▲11.7	289,510	17.5	0.95	7	40.0	56,518	3.7	33,053	3.7
7	3,085	▲1.2	2,754	▲13.6	456,542	9.6	306,575	15.9	0.98	6	20.0	55,392	3.5	33,097	3.8
8	2,290	▲4.3	2,264	▲5.7	368,576	▲4.7	293,066	10.3	1.02	5	0.0	55,551	3.0	33,134	3.7
9	3,220	▲10.0	3,371	5.5	357,183	19.0	307,205	▲7.4	1.04	5	▲28.6	54,969	2.5	33,632	3.5
出所	日本自動車販売協会連合会	全国軽自動車協会連合会			総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高
	総合		はん用・生産用機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)					
2011年	94.3	▲5.7	99.4	▲0.6	99.8	▲0.2	81.7	▲18.3	101.0	1.0	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5
2012年	93.1	▲1.3	65.0	▲34.7	104.8	5.0	81.3	▲0.5	119.8	18.6	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3
2013年	84.4	▲9.3	84.9	30.7	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	1,611	▲0.9	2,496	20.0	▲2.3
2013.8	82.2	▲14.1	82.9	28.1	103.9	▲3.4	38.7	▲48.4	94.2	▲36.4	130	10.7	216	21.1	▲10.1
9	86.5	▲5.7	86.7	18.4	106.4	1.6	44.5	▲39.1	104.4	▲8.0	125	▲13.7	214	34.7	1.3
10	87.9	0.6	100.5	58.9	109.0	1.3	37.0	▲55.7	97.7	▲4.1	134	11.0	170	▲5.2	0.7
11	92.2	12.4	104.8	52.3	113.6	4.0	42.8	▲41.5	101.0	14.7	124	9.5	297	70.8	▲1.5
12	94.1	11.3	113.5	59.4	110.6	4.3	50.4	▲37.6	100.4	8.1	121	▲10.5	213	27.0	▲11.7
2014.1	91.3	11.9	130.0	73.4	110.5	3.7	44.7	▲41.3	91.0	7.4	132	▲1.0	238	56.1	▲1.5
2	104.2	21.3	125.2	65.3	108.1	▲0.8	76.0	3.7	94.4	4.8	122	10.5	205	20.3	22.8
3	93.4	14.9	122.0	71.4	104.3	▲6.6	58.8	7.0	89.6	4.8	107	▲26.0	196	0.3	42.8
4	88.3	12.4	139.3	89.6	103.2	▲4.9	56.3	0.0	78.0	▲9.5	135	20.6	165	▲5.7	37.1
5	83.4	▲1.5	138.5	94.6	108.1	▲3.4	48.1	▲11.7	79.9	▲5.9	143	▲0.3	278	26.5	30.8
6	84.1	11.5	150.2	99.2	106.2	▲6.8	42.2	▲8.8	80.0	▲10.1	98	▲49.7	151	▲39.3	▲0.8
7	75.7	▲8.2	134.3	58.8	105.6	1.1	45.1	▲10.6	70.7	▲28.6	131	▲5.0	180	▲20.1	5.0
8	69.3	▲16.7	104.0	29.5	106.1	1.3	33.5	▲14.1	79.6	▲16.8	144	10.4	167	▲22.8	25.9
9															30.6
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店

項目 年月	貿易		漁業水揚金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市	
	輸出金額	輸入金額	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)							戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2011 年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012 年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2013 年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2013. 8	▲70.2	▲4.8	4,948	23.4	156	▲15.2	43	▲3.5	580	4.9	0.0	10.6	30.2	270	5.2	100.0	0.6
9	7.0	▲11.7	4,501	11.3	290	71.9	38	▲54.2	613	25.6	▲3.5	64.0	96.2	188	20.9	100.3	0.8
10	7.7	15.7	4,433	▲6.2	214	▲7.1	56	▲6.7	483	▲13.9	25.8	▲44.5	▲10.0	209	▲2.5	100.2	0.9
11	10.5	109.3	4,773	▲13.6	146	13.6	39	51.8	416	▲20.0	15.7	▲30.5	▲78.0	208	3.0	100.5	1.3
12	▲22.5	▲0.8	5,864	▲9.0	138	26.7	84	64.4	552	12.4	9.2	53.1	▲69.7	136	15.6	100.8	1.7
2014. 1	▲51.2	21.3	5,125	0.3	116	24.5	34	4.0	611	27.8	1.5	41.9	218.2	122	18.7	100.4	1.4
2	261.8	▲13.0	4,064	▲6.2	125	135.0	73	▲34.5	466	2.0	27.7	▲20.2	29.4	149	0.5	100.2	1.2
3	49.8	23.7	4,469	▲22.6	267	3.0	408	735.2	429	▲25.1	11.8	▲28.0	▲66.5	221	23.3	100.4	1.4
4	▲34.0	▲17.6	5,537	▲0.6	144	15.3	62	▲8.8	588	▲12.1	1.8	▲18.7	▲27.1	166	▲3.7	102.3	3.3
5	▲21.1	▲2.6	4,865	▲4.6	86	▲5.0	40	▲48.0	598	20.1	18.1	▲10.3	326.9	270	▲0.3	102.7	3.4
6	▲40.5	28.3	4,430	▲14.6	222	31.9	49	▲19.7	468	▲22.5	▲5.0	▲29.2	▲65.3	144	4.7	102.7	3.4
7	▲56.6	▲5.3	4,502	1.0	204	▲15.1	62	103.2	720	▲2.4	▲11.0	▲18.8	52.8	149	▲6.3	102.7	3.2
8	63.1	5.9	4,157	▲16.0	218	39.6	88	106.5	544	▲6.2	▲7.5	▲13.3	23.2	245	▲9.5	102.9	2.9
9	56.7	▲11.2	4,319	▲4.0	187	▲35.4	95	151.2	585	▲4.6	▲8.4	6.6	▲43.1	182	▲3.6	103.2	2.9
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部				総務省		

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
			乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011 年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012 年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013 年	119,990	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2013. 8	9,805	▲1.0	1,353	▲16.4	1,829	1.4	384,311	21.0	322,265	5.5	0.74	6	20.0	44,819	3.7	23,896	2.9
9	8,824	2.3	2,009	3.9	2,455	26.0	322,467	10.0	362,656	15.2	0.75	6	100.0	44,611	3.8	23,998	2.0
10	9,335	3.2	1,824	24.8	1,861	14.7	370,417	24.2	312,855	19.6	0.76	2	▲75.0	44,712	4.8	24,009	3.5
11	10,139	3.0	1,774	11.7	2,043	14.8	287,988	1.6	275,205	▲8.6	0.77	3	▲70.0	45,179	5.4	24,164	4.3
12	13,210	3.7	1,641	18.2	2,190	29.7	615,285	▲9.2	309,975	▲7.6	0.78	6	20.0	45,357	4.6	24,639	5.0
2014. 1	9,882	▲7.5	2,198	24.8	2,642	21.9	272,165	▲20.1	295,867	▲6.1	0.77	6	50.0	45,133	4.6	24,594	5.9
2	8,623	0.1	2,416	15.4	2,832	24.9	301,524	▲13.6	274,605	▲0.5	0.78	6	50.0	45,383	5.0	24,669	5.9
3	11,077	10.4	3,112	6.8	3,550	12.2	261,764	▲18.0	467,104	55.5	0.77	2	0.0	46,473	4.9	24,998	4.3
4	8,292	▲8.6	1,302	▲8.6	2,156	9.1	317,007	▲16.8	254,649	▲29.8	0.81	8	60.0	46,634	4.9	24,521	4.8
5	9,261	▲3.6	1,276	▲6.6	2,245	23.1	278,028	▲7.8	239,276	▲9.5	0.84	6	100.0	46,733	5.4	24,846	4.7
6	9,186	▲4.7	1,633	3.4	2,511	4.0	395,452	▲39.7	276,139	1.7	0.86	5	25.0	46,705	3.8	24,757	4.6
7	10,632	▲3.5	1,947	1.6	2,116	▲15.2	360,684	▲4.0	278,303	▲14.3	0.88	2	▲50.0	46,517	4.2	24,946	4.6
8	9,887	0.8	1,391	2.8	1,706	▲6.7	322,407	▲16.1	315,806	▲2.0	0.89	8	33.3	46,701	4.2	25,001	4.6
9	8,732	▲1.0	1,892	▲5.8	2,694	9.7	296,495	▲8.1	390,090	7.6	0.87	4	▲33.3	46,456	4.1	25,023	4.3
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚げ金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。

観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パルシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.7	0.7	107.6	7.6	86.1	▲13.9	103.6	3.6	102.0	2.0	98.5	▲1.5	102.1	2.1
2012年	96.1	▲4.6	100.1	▲7.0	74.4	▲13.6	101.8	▲1.8	100.6	▲1.3	93.0	▲5.6	101.8	▲0.2
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2013.8	93.0	▲2.8	62.7	▲39.5	46.7	▲35.5	94.3	6.4	97.8	▲4.2	96.7	4.7	88.5	▲10.4
9	94.5	▲2.0	64.5	▲39.5	40.2	▲48.9	103.5	11.7	96.3	▲5.8	98.5	4.4	93.6	▲7.9
10	91.1	▲3.3	82.5	▲18.7	46.0	▲33.6	82.5	▲24.0	96.5	▲1.8	97.4	9.5	91.7	▲3.5
11	88.8	▲9.3	84.7	▲1.8	44.8	▲37.1	87.5	▲30.4	94.3	▲5.1	97.3	5.2	87.7	▲7.7
12	87.3	▲9.6	58.9	▲46.1	52.3	▲22.1	84.6	▲28.1	91.5	▲7.6	93.8	3.7	89.1	▲4.3
2014.1	97.4	5.9	60.4	1.6	49.0	▲2.4	109.0	10.6	92.2	▲1.8	98.4	6.9	88.9	▲6.9
2	94.4	0.2	85.6	22.3	47.0	2.7	91.8	▲8.7	92.0	▲2.0	97.9	1.7	83.0	▲15.6
3	99.8	10.1	85.0	16.0	51.8	▲2.1	106.7	38.3	93.9	▲4.4	98.6	5.5	73.6	▲20.1
4	95.5	2.3	78.5	66.8	50.4	10.0	107.8	8.5	89.2	▲5.7	98.3	2.7	78.0	▲16.0
5	102.4	3.9	77.1	▲42.1	49.7	4.1	119.4	21.4	96.8	▲8.4	103.7	5.3	75.7	▲19.4
6	93.4	2.1	60.6	▲18.0	49.7	▲0.6	88.7	▲3.3	90.7	▲6.1	97.2	2.2	71.9	▲23.8
7	97.8	2.7	68.2	▲0.4	44.3	▲0.8	88.9	▲7.3	93.2	▲3.4	100.1	1.1	71.9	▲25.2
8	100.3	6.8	79.9	27.3	55.0	16.7	102.7	7.1	99.8	0.9	102.5	4.7	74.7	▲15.6
9														
出所	佐賀県統計分析課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2011 年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3	
2012 年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0	
2013 年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	67,244	▲1.1	
2013. 8	81.8	0.8	104	20.3	42	34.3	436	48.8	36.4	▲3.0	442.1	99.7	0.5	5,629	▲4.0	
9	▲49.8	▲28.8	105	8.9	64	▲31.4	562	55.7	20.4	58.6	360.0	100.1	1.0	4,957	▲1.8	
10	1,614.3	▲15.8	146	39.5	61	▲4.4	424	▲11.3	15.7	▲32.4	▲9.1	100.1	1.0	5,394	▲0.5	
11	▲74.9	26.7	86	7.9	77	34.9	618	24.1	61.7	9.7	2.5	100.0	1.1	5,639	▲1.4	
12	▲65.0	0.7	73	▲29.1	90	72.4	628	39.9	40.1	26.7	140.0	100.3	1.7	7,285	1.4	
2014. 1	▲96.8	60.7	51	▲18.5	46	▲25.2	344	▲7.5	12.4	4.7	▲87.1	100.0	1.2	5,486	▲9.4	
2	3.9	50.6	34	▲21.3	66	45.4	427	▲13.4	6.2	▲50.2	101.8	99.7	1.2	4,797	▲3.2	
3	▲28.6	1.6	82	17.2	41	2.4	351	▲5.6	13.1	▲25.7	21.9	100.0	1.3	6,305	14.6	
4	474.0	53.1	135	19.8	110	79.9	527	▲3.5	▲29.7	▲26.8	71.3	101.8	3.0	4,741	▲9.2	
5	▲14.9	12.2	80	▲8.4	89	108.9	372	9.7	▲33.3	8.9	337.0	102.4	3.3	5,199	▲3.3	
6	▲9.6	▲4.3	120	9.9	63	43.1	482	22.3	▲6.3	39.1	132.1	102.2	3.0	5,164	▲3.7	
7	▲89.5	11.7	118	▲33.5	36	▲34.6	433	12.8	▲35.5	96.8	25.9	102.5	3.3	5,774	▲1.4	
8	▲12.9	15.0	90	▲14.0	50	18.5	319	▲26.8	▲36.0	48.5	▲78.6	102.9	3.2	5,682	0.9	
9	1,789.2	29.3	111	5.3	52	▲19.5	291	▲48.2	▲33.2	▲54.5	▲74.8	102.9	2.8	4,845	▲2.3	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省								総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012 年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2013 年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2013. 8	981	▲3.2	1,160	3.4	445,512	11.7	295,628	5.8	0.78	5	25.0	22,158	3.1	11,544	3.6
9	1,435	3.9	1,568	35.4	337,141	12.2	271,086	0.6	0.79	9	50.0	21,853	2.1	11,419	0.8
10	1,207	16.3	1,275	20.7	456,997	18.2	293,536	▲14.2	0.80	2	▲66.7	21,923	3.4	11,421	2.5
11	1,303	21.7	1,401	23.4	329,192	▲0.9	319,730	17.9	0.81	3	▲50.0	22,154	4.1	11,508	3.3
12	1,242	30.3	1,355	37.8	808,247	15.0	358,979	▲9.5	0.82	2	▲33.3	22,454	3.8	11,621	3.2
2014. 1	1,559	31.7	1,825	45.9	341,846	▲8.9	300,805	▲13.6	0.84	5	150.0	22,132	3.1	11,524	3.2
2	1,742	18.0	1,830	24.6	425,989	0.9	269,654	▲6.9	0.86	4	300.0	22,195	3.4	11,575	3.5
3	2,105	8.7	2,285	21.6	323,716	▲3.2	338,677	▲13.5	0.88	3	▲50.0	22,692	1.9	11,743	2.7
4	880	▲7.2	1,335	11.3	439,669	5.8	355,352	▲7.7	0.89	1	▲83.3	22,779	3.5	11,625	3.9
5	909	▲4.1	1,313	10.6	325,767	13.6	268,202	▲11.2	0.92	3	▲40.0	22,778	3.0	11,776	4.2
6	1,154	4.4	1,466	6.9	644,545	11.2	268,254	▲5.7	0.94	4	33.3	22,702	0.6	11,761	3.2
7	1,272	1.6	1,641	3.8	432,307	▲4.0	340,131	9.4	0.92	2	▲71.4	22,569	1.3	11,826	3.5
8	920	▲6.2	1,130	▲2.6	388,864	▲12.7	295,397	▲0.1	0.93	2	▲60.0	22,664	2.3	11,907	3.1
9	1,308	▲8.9	1,596	1.8	376,367	11.6	274,705	1.3	0.91	3	▲66.7	22,260	1.9	11,907	4.3
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 大分 Oita

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	100.5	0.4	101.6	1.5	97.8	▲2.2	100.3	0.2	107.3	7.3	98.6	▲1.4	108.4	8.4
2012年	99.9	▲0.6	105.0	3.4	99.7	2.0	111.1	10.8	96.5	▲10.1	99.3	0.7	102.4	▲5.5
2013年	97.3	▲2.6	106.1	1.0	102.7	3.0	84.8	▲23.7	106.6	10.4	95.5	▲3.8	104.0	1.6
2013.8	95.3	▲5.7	111.6	5.7	104.2	8.0	74.5	▲38.0	98.0	▲0.4	94.0	▲4.8	103.8	1.1
9	97.0	▲0.6	105.7	4.9	104.0	6.0	89.9	▲14.4	98.8	▲8.5	92.2	▲4.5	106.2	1.8
10	97.2	▲0.2	105.5	2.2	102.9	2.8	82.1	▲13.3	106.7	5.5	94.9	▲0.1	103.0	1.7
11	97.9	▲0.8	107.0	3.5	109.7	12.0	83.1	▲16.0	100.5	▲1.9	96.5	▲0.2	101.2	▲3.0
12	96.0	▲3.3	102.0	▲6.9	104.9	6.9	81.4	▲23.9	101.7	0.5	94.8	▲4.2	98.6	▲8.2
2014.1	100.6	0.2	105.9	0.8	99.9	▲1.9	85.4	▲16.5	104.4	▲0.5	97.7	0.9	97.8	▲9.1
2	102.7	6.2	108.9	23.6	105.5	4.3	90.0	▲16.5	114.2	10.5	98.9	1.6	97.1	0.1
3	105.1	7.9	104.9	▲1.1	112.1	14.2	90.0	21.1	85.1	▲26.0	103.4	8.5	93.0	▲11.8
4	96.2	▲7.5	91.8	▲17.7	112.5	5.3	86.3	▲17.0	71.7	▲41.7	92.0	▲9.6	96.4	▲9.3
5	97.9	▲2.9	101.4	▲7.0	110.8	8.9	88.2	13.5	95.9	▲29.1	95.8	▲3.2	92.2	▲13.9
6	90.3	0.0	104.4	▲1.3	105.8	13.3	87.9	18.1	74.2	▲27.8	89.3	▲0.8	87.4	▲18.4
7	92.8	▲3.2	111.1	▲2.8	103.4	2.0	79.4	4.6	89.7	▲6.5	87.9	▲7.1	91.2	▲12.9
8	92.2	▲3.9	107.5	▲2.9	102.3	▲4.0	73.0	▲2.0	104.6	7.9	88.7	▲6.6	98.9	▲4.7
9														
出所	大分県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数						消費者物価指数 (2010年=100) 大分市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額					合計		持家	貸家	分譲					
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)	
2011 年	13.5	24.5	1,288	▲16.1	958	29.2	5,691	▲1.2	1.9	▲12.3	30.3	99.7	▲0.3	124,448	0.9	
2012 年	▲10.8	▲5.2	1,396	8.3	635	▲33.8	6,670	17.2	1.4	19.6	65.1	99.9	0.2	123,046	▲1.1	
2013 年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	121,812	▲1.0	
2013. 8	53.0	12.7	122	13.4	75	35.4	699	22.6	4.8	19.8	191.4	100.5	0.6	9,813	▲2.8	
9	2.0	2.3	225	26.3	203	250.2	568	▲25.6	21.3	▲2.8	▲81.3	101.0	1.1	8,853	0.4	
10	50.6	40.0	166	8.9	57	▲4.3	630	9.4	16.3	▲9.3	91.3	101.0	1.1	9,798	▲0.5	
11	25.0	33.8	78	▲12.1	59	▲27.1	799	26.4	19.7	80.7	▲32.5	101.1	1.8	10,321	0.7	
12	18.4	7.5	110	▲31.8	68	11.4	621	▲0.6	41.4	▲26.9	▲28.2	101.0	1.7	13,921	3.2	
2014. 1	15.9	38.3	68	▲32.6	38	▲12.9	450	▲38.7	▲11.5	▲36.3	▲83.0	100.8	1.6	10,293	▲4.3	
2	1.4	20.9	46	▲57.8	31	▲38.9	636	40.7	14.0	160.4	▲66.7	101.0	1.9	8,865	▲1.5	
3	▲3.4	9.6	106	▲38.3	55	45.4	394	▲9.6	▲6.3	10.9	▲25.5	101.2	1.8	12,181	18.7	
4	▲37.8	▲5.4	219	▲15.4	47	▲74.4	635	6.0	8.4	10.9	▲15.6	103.4	3.7	8,339	▲8.5	
5	▲33.4	▲24.7	78	▲42.4	22	▲63.3	376	▲39.6	▲35.5	▲40.2	▲40.8	103.7	4.1	9,243	▲3.1	
6	▲22.9	▲1.3	153	4.3	76	▲35.7	556	▲8.4	▲4.0	▲15.4	9.3	103.6	3.8	9,118	▲2.7	
7	▲35.0	6.5	135	24.5	86	78.5	559	▲15.7	▲29.7	▲19.3	64.6	103.7	3.5	10,730	▲3.1	
8	▲27.2	▲3.7	106	▲13.0	54	▲27.5	368	▲47.4	▲34.5	▲71.0	▲21.6	104.1	3.6	9,766	▲0.5	
9	1.0	20.5	199	▲11.9	82	▲59.7	792	39.4	▲15.0	60.8	317.8	104.2	3.2	8,740	▲1.3	
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省								総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 大分市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	20,956	▲18.7	15,760	▲12.7	446,998	5.2	320,368	8.9	0.66	66	▲7.0	33,559	2.2	21,078	▲0.5
2012 年	25,785	23.0	21,346	35.4	464,878	4.0	341,720	6.7	0.73	67	1.5	33,721	0.5	21,245	0.8
2013 年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	33,422	▲0.9	21,151	▲0.4
2013. 8	1,658	▲6.0	1,726	11.4	443,695	8.1	420,884	11.5	0.79	6	20.0	34,402	2.7	21,338	1.8
9	2,512	15.7	2,109	28.4	357,602	▲8.4	314,577	▲15.2	0.79	2	▲50.0	34,004	1.3	21,341	0.1
10	1,939	21.3	1,554	19.5	440,462	5.6	295,625	▲14.9	0.80	5	▲16.7	33,936	1.7	21,320	1.4
11	2,195	23.0	1,670	9.9	373,825	▲8.0	315,648	▲9.1	0.80	4	33.3	34,315	2.5	21,585	3.1
12	1,962	25.6	1,893	30.2	783,456	▲5.1	467,177	24.9	0.81	3	▲40.0	34,726	3.0	21,712	2.2
2014. 1	2,542	31.0	2,316	37.8	378,792	1.1	404,584	24.1	0.81	9	125.0	34,205	2.3	21,590	2.1
2	2,826	19.1	2,484	20.3	370,875	▲7.5	324,439	7.7	0.83	5	▲28.6	34,402	2.4	21,654	2.2
3	3,560	15.5	3,074	12.3	344,280	▲8.6	360,235	1.1	0.88	1	▲50.0	35,169	3.0	21,864	2.4
4	1,561	▲2.1	1,707	7.8	338,620	▲8.5	272,294	▲20.7	0.88	3	▲50.0	34,960	1.7	21,691	2.4
5	1,605	▲1.5	1,643	5.9	312,947	▲6.6	305,534	▲6.1	0.91	5	▲44.4	35,115	2.9	21,808	2.9
6	1,879	3.6	1,994	9.4	621,106	5.2	273,292	▲17.7	0.88	6	50.0	35,238	1.4	21,771	2.4
7	2,161	3.1	2,159	▲6.0	427,883	▲19.7	286,851	▲9.2	0.90	1	▲83.3	34,721	1.7	21,932	3.2
8	1,648	▲0.6	1,461	▲15.4	373,059	▲15.9	287,111	▲31.8	0.92	4	▲33.3	35,021	1.8	22,032	3.3
9	2,262	▲10.0	2,357	11.8	355,139	▲0.7	301,316	▲4.2	0.93	0	▲100.0	34,553	1.6	22,197	4.0
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	97.4	▲2.6	78.3	▲21.7	104.6	4.6	118.9	18.9	96.5	▲3.5	101.4	1.4	111.4	11.4
2012年	98.2	0.8	70.3	▲10.3	101.6	▲2.9	122.1	2.7	104.3	8.1	102.8	1.4	116.5	4.5
2013年	98.2	0.0	76.0	8.1	94.4	▲7.1	131.9	8.0	104.2	▲0.1	105.5	2.6	109.0	▲6.4
2013.8	101.1	4.2	94.1	39.2	90.1	▲15.2	136.0	14.5	106.4	▲2.3	106.1	6.5	108.7	▲6.6
9	99.9	4.2	81.8	20.1	94.5	▲2.8	133.7	22.1	108.0	3.7	111.1	10.4	108.0	▲6.8
10	100.2	1.7	82.9	20.9	97.0	▲6.8	132.0	9.4	107.2	1.3	105.6	2.3	109.1	▲5.7
11	100.3	2.8	78.3	16.1	94.4	11.6	134.9	13.5	108.0	3.1	105.6	1.1	106.0	▲6.4
12	101.1	3.8	80.0	11.1	98.6	▲3.7	135.5	12.7	105.3	▲1.5	109.5	5.7	105.6	▲6.6
2014.1	100.6	4.6	76.2	5.1	110.3	16.0	131.0	4.4	105.1	▲0.1	101.2	▲2.9	107.0	▲4.2
2	101.6	5.5	74.8	6.6	106.3	9.1	127.6	1.6	112.8	6.5	107.4	1.2	110.7	0.1
3	101.0	5.1	76.6	5.4	112.4	18.3	133.2	4.7	103.8	2.8	108.0	2.0	108.4	0.2
4	100.4	2.5	76.9	4.1	107.9	22.4	129.0	1.3	110.6	4.8	97.9	▲3.7	115.3	5.5
5	102.0	4.2	77.5	21.8	91.2	0.5	137.7	▲2.2	113.5	7.7	104.7	1.4	117.8	7.1
6	103.1	9.4	78.4	15.3	99.7	12.0	131.4	▲0.3	117.9	23.2	104.8	2.1	122.0	10.4
7	98.2	1.5	78.0	9.9	94.4	▲7.8	123.7	▲8.1	106.1	12.5	102.4	▲1.2	120.2	9.7
8	98.9	▲3.0	81.3	▲13.8	93.7	4.0	130.1	▲4.7	106.0	▲0.7	100.7	▲5.9	119.6	10.0
9														
出所	宮崎県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 宮崎市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	2.4	16.8	1,375	▲6.7	622	▲5.6	6,076	5.9	9.0	1.4	12.1	99.8	▲0.2	89,145	▲2.5
2012 年	14.2	▲11.9	1,366	▲0.7	520	▲16.4	6,754	11.2	0.1	13.8	55.1	99.9	0.1	88,398	▲0.8
2013 年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	87,717	▲0.8
2013. 8	11.6	▲26.8	168	48.6	70	4.4	705	33.3	27.1	51.2	▲28.6	100.4	0.6	7,117	▲5.1
9	24.1	▲0.6	210	73.8	41	▲50.9	854	53.6	26.2	52.0	310.0	100.8	0.7	6,226	▲2.8
10	17.4	32.6	159	▲4.7	84	65.3	859	25.0	8.4	8.4	346.2	100.7	0.7	6,916	▲0.9
11	30.7	26.6	91	▲8.2	50	9.2	840	25.0	21.9	2.6	198.0	100.6	1.3	7,389	0.7
12	12.1	▲13.6	77	▲14.2	63	19.7	632	7.5	31.6	5.4	▲66.7	100.9	1.4	9,916	2.9
2014. 1	17.1	14.0	64	▲42.6	43	112.9	592	1.0	2.3	▲21.3	112.3	100.8	0.9	7,099	▲10.6
2	24.7	5.3	107	45.2	39	▲17.8	610	35.6	36.4	▲15.0	200.0	100.6	1.1	6,099	▲2.9
3	8.5	▲0.7	135	3.3	34	38.5	401	▲15.0	▲29.4	2.0	▲11.1	101.2	1.5	8,344	15.0
4	8.9	31.3	161	13.6	49	▲58.0	485	▲27.9	▲8.6	▲10.6	▲79.7	103.0	3.2	6,211	▲10.5
5	▲1.6	25.4	95	▲56.9	54	▲30.6	615	▲18.1	▲13.3	▲13.2	▲50.0	103.0	3.3	6,705	▲5.1
6	▲21.0	29.6	169	11.2	36	▲57.0	438	▲4.8	23.9	▲30.8	▲35.7	102.9	3.2	6,639	▲2.7
7	3.1	20.2	160	0.6	74	37.5	552	▲6.0	▲25.6	9.5	49.1	103.4	3.6	7,582	▲3.3
8	17.3	68.1	101	▲40.0	72	2.5	619	▲12.2	▲25.6	▲22.7	231.4	103.9	3.5	7,337	3.1
9	8.7	29.7	165	▲21.7	54	31.3	521	▲39.0	▲23.9	▲44.5	▲65.9	104.2	3.4	6,343	1.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省				九州経済産業局		

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	18,199	▲22.9	14,632	▲14.3	374,940	1.3	287,889	▲4.4	0.58	57	▲12.3	25,446	2.4	17,771	3.0
2012 年	23,989	31.8	20,879	42.7	326,592	▲12.9	263,379	▲8.5	0.69	68	19.3	25,954	2.0	18,421	3.7
2013 年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2013. 8	1,471	▲12.3	1,676	5.8	344,645	21.9	280,700	22.5	0.80	4	▲42.9	26,748	4.2	18,886	6.3
9	2,039	9.4	1,976	17.7	312,337	10.4	278,466	▲1.4	0.81	1	▲75.0	26,694	3.7	19,063	4.4
10	1,801	17.7	1,470	3.8	359,027	11.0	309,503	7.0	0.82	8	▲42.9	26,550	4.4	19,028	7.1
11	1,876	16.1	1,718	20.1	288,292	▲5.5	324,853	9.2	0.83	2	▲50.0	26,762	5.1	19,410	7.4
12	1,568	19.3	1,933	29.0	687,132	6.0	425,628	43.9	0.84	1	0.0	27,246	5.0	19,859	7.8
2014. 1	2,280	32.6	2,207	30.2	296,700	4.4	334,414	17.0	0.85	3	▲50.0	27,143	5.6	19,764	8.0
2	2,503	27.4	2,520	29.2	341,810	7.1	268,628	15.8	0.88	7	600.0	27,271	5.7	19,849	8.2
3	3,233	23.1	2,781	15.2	253,869	▲14.3	308,123	▲1.6	0.89	7	250.0	27,656	4.5	20,265	8.5
4	1,327	▲13.4	1,681	5.8	302,569	▲2.2	253,488	▲7.9	0.92	2	0.0	28,004	5.3	20,001	8.6
5	1,434	▲8.5	1,703	8.9	275,034	7.3	292,638	11.1	0.94	2	▲33.3	28,114	6.1	20,170	9.0
6	1,733	1.5	1,968	▲0.7	537,948	▲15.0	317,899	13.0	0.97	6	100.0	27,993	4.3	20,106	8.0
7	1,794	▲5.5	1,810	▲6.9	332,763	3.9	264,040	3.3	0.93	1	▲80.0	27,669	4.0	20,249	7.9
8	1,512	2.8	1,552	▲7.4	282,635	▲18.0	248,370	▲11.5	0.94	3	▲25.0	27,773	3.8	20,387	7.9
9	1,882	▲7.7	2,058	4.1	269,116	▲13.8	229,192	▲17.7	0.93	2	100.0	27,865	4.4	20,810	9.2
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2010年=100)										鉱工業出荷指数 (2010年=100)		鉱工業在庫指数 (2010年=100)	
	総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2011年	92.3	▲7.7	82.5	▲17.6	81.6	▲18.4	85.6	▲14.4	98.0	▲2.0	95.4	▲4.6	116.7	16.7
2012年	88.7	▲3.9	106.1	28.7	61.7	▲24.4	78.3	▲8.5	101.5	3.6	94.2	▲1.3	106.4	▲8.8
2013年	87.5	▲1.4	120.3	13.4	49.8	▲19.4	89.7	14.5	102.9	1.3	91.6	▲2.8	121.0	13.7
2013.8	84.6	▲3.2	106.4	▲10.2	46.9	▲20.5	85.5	3.2	103.0	▲0.4	90.5	▲3.4	123.1	22.7
9	88.8	6.0	134.0	35.3	47.4	▲15.7	85.9	3.5	103.4	2.7	93.3	2.2	125.8	29.6
10	88.2	0.2	117.6	24.2	46.9	▲19.4	88.8	3.0	103.0	0.5	89.9	▲1.9	128.0	34.0
11	88.5	▲1.2	121.1	15.5	45.2	▲21.7	88.6	▲0.9	103.4	▲0.4	93.2	1.6	122.2	18.3
12	89.3	2.5	98.3	▲21.0	46.4	▲14.1	96.8	5.1	104.9	4.1	91.3	1.3	127.6	20.8
2014.1	91.7	5.0	97.5	▲19.4	45.8	▲13.5	100.2	6.1	108.1	7.2	96.0	5.1	127.7	17.0
2	92.6	8.1	105.9	▲12.1	46.8	▲12.1	96.2	2.3	109.6	9.2	95.0	4.8	132.0	13.6
3	87.9	1.7	87.8	▲26.6	48.0	▲10.9	88.2	▲3.5	106.9	4.3	94.3	3.5	126.4	10.3
4	86.3	▲3.0	108.5	▲9.1	45.3	▲19.0	86.1	▲6.0	105.0	1.1	85.2	▲6.0	138.1	8.5
5	91.5	2.3	110.6	▲17.3	48.8	▲11.5	91.6	4.4	108.8	3.7	93.3	▲3.9	134.7	11.1
6	88.8	3.5	125.9	0.5	42.9	▲10.2	84.6	▲2.0	104.3	3.7	88.6	▲0.3	140.6	18.4
7	88.6	1.8	108.4	▲14.5	43.2	▲9.4	83.7	▲0.9	107.7	4.7	90.4	▲1.0	131.5	10.8
8	83.4	▲2.5	114.0	6.7	39.7	▲17.2	92.9	7.5	100.7	▲3.0	86.7	▲5.5	131.8	7.1
9														
出所	鹿児島県統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 鹿児島市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2011 年	51.4	7.5	2,006	▲7.8	932	13.5	9,039	4.3	6.0	▲7.0	56.0	99.7	▲0.3	164,957	2.0
2012 年	▲25.7	▲5.2	2,376	18.4	1,063	14.0	9,701	7.3	▲3.0	21.8	1.8	99.3	▲0.4	162,863	▲1.3
2013 年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	162,842	▲0.0
2013. 8	14.4	35.3	285	0.5	81	72.1	993	8.1	38.8	▲26.4	27.4	99.8	0.8	13,092	▲0.7
9	0.5	10.8	295	▲11.2	71	15.2	1,119	24.9	37.7	17.4	1.4	100.0	0.8	11,933	1.2
10	▲25.3	76.3	244	▲21.7	69	▲41.3	1,038	39.3	11.7	64.7	247.5	100.1	0.9	13,402	▲0.1
11	▲7.1	46.2	197	6.5	59	▲66.9	1,026	22.4	27.1	26.7	▲25.0	100.0	1.0	14,246	▲0.8
12	▲7.4	77.1	192	0.8	104	6.7	1,171	13.1	23.1	27.3	▲52.0	100.1	1.3	19,019	▲0.2
2014. 1	▲77.3	24.3	160	48.4	45	▲50.1	549	▲18.2	▲8.6	▲36.7	24.5	99.9	1.3	12,885	▲3.0
2	▲79.7	0.1	91	▲37.8	87	▲8.5	918	6.0	12.1	1.0	▲12.5	99.6	1.3	11,097	▲1.7
3	▲5.2	▲7.8	228	▲25.4	108	27.1	823	5.6	▲6.8	▲4.8	183.9	100.1	1.1	15,817	18.1
4	▲30.7	17.2	168	7.7	86	48.6	747	▲34.4	▲28.7	▲40.4	▲26.9	101.8	2.8	11,530	▲9.9
5	▲24.8	▲17.5	192	25.4	60	5.3	666	3.4	▲19.1	28.6	94.1	102.1	3.0	12,858	▲2.7
6	1.2	▲12.5	173	▲15.7	65	▲69.4	888	▲1.8	▲16.1	6.7	50.0	101.9	2.6	12,089	▲3.6
7	19.8	67.4	254	23.0	61	▲33.8	535	▲44.2	▲35.4	▲45.0	▲75.3	102.3	2.8	14,507	▲0.7
8	▲15.5	▲15.9	222	▲22.0	65	▲19.8	965	▲2.8	▲25.8	57.0	▲38.8	102.5	2.7	13,242	1.1
9	908.3	▲17.0	256	▲13.4	84	18.5	882	▲21.2	▲27.5	▲13.1	▲19.0	102.8	2.8	11,707	▲1.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省		九州経済産業局				

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2011 年	25,305	▲20.9	18,618	▲15.2	457,131	1.1	312,314	▲5.9	0.55	64	0.0	38,496	2.0	27,594	2.3
2012 年	32,261	27.5	26,228	40.9	438,338	▲4.1	331,023	6.0	0.65	72	12.5	39,277	2.0	28,174	2.1
2013 年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2013. 8	2,048	▲6.8	2,093	3.2	455,445	17.4	320,831	▲0.6	0.73	6	▲45.5	40,383	4.1	28,602	3.9
9	2,872	16.9	2,564	27.2	374,878	21.4	306,919	▲5.1	0.72	3	▲57.1	40,260	3.6	28,788	4.2
10	2,443	24.6	1,923	17.7	419,177	13.5	335,265	21.3	0.71	5	▲37.5	40,327	3.9	28,921	4.5
11	2,869	21.2	1,906	5.2	378,148	7.0	331,568	15.2	0.70	4	▲20.0	40,550	4.9	29,163	4.9
12	2,557	20.2	2,156	31.9	821,190	▲2.1	370,374	0.4	0.69	7	0.0	41,032	4.5	29,574	5.0
2014. 1	2,905	25.8	2,625	17.6	376,464	0.4	320,040	▲8.7	0.70	8	60.0	40,562	3.9	29,520	5.1
2	3,202	17.5	3,063	24.2	399,773	▲5.2	315,925	5.7	0.72	11	83.3	41,025	4.2	29,639	5.5
3	4,428	10.9	3,868	11.6	351,585	▲10.7	427,682	25.6	0.74	7	75.0	41,366	3.6	29,986	6.3
4	1,862	▲6.1	1,992	1.0	354,761	▲24.4	331,374	▲18.3	0.75	4	0.0	42,135	4.2	29,894	6.9
5	1,945	▲1.5	2,024	2.8	335,628	4.5	317,098	▲2.8	0.76	5	▲37.5	41,783	4.5	29,971	6.6
6	2,364	7.5	2,221	5.1	606,828	▲2.0	294,463	8.3	0.74	7	0.0	41,822	2.9	30,050	5.9
7	2,956	19.7	2,293	▲10.8	483,208	▲10.2	339,313	▲15.2	0.74	5	▲70.6	41,316	2.9	30,224	5.8
8	2,192	7.0	1,925	▲8.0	405,388	▲11.0	296,298	▲7.6	0.74	6	0.0	41,843	3.6	30,402	6.3
9	2,724	▲5.2	2,480	▲3.3	384,746	2.6	308,957	0.7	0.76	8	166.7	41,672	3.5	30,625	6.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

お気軽に
お越しください。
福岡銀行の
建築士がご相談を
無料で承ります。



収納体験コーナー

可動式の収納棚で、奥行きや高さの違いによる使い勝手を体験できます。



間取り・インテリア シミュレーション

間取り・インテリアのシミュレーションができます。



写真コーナー

自由にパネルを引き出して、住まいの構造やインテリアテイストを写真でご覧いただけます。

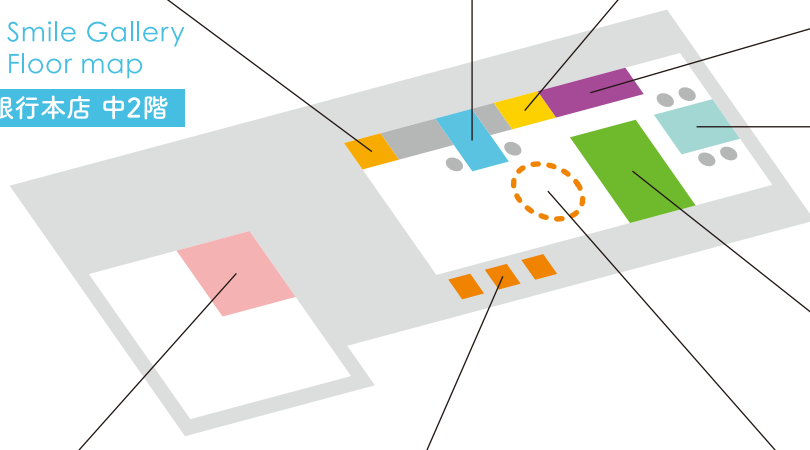


サンプル・カタログ・ 図書コーナー

住まいづくりに関するサンプル・カタログ・本を自由にご覧いただけます。



福岡銀行本店 中2階



相談コーナー

建築士が無料で住まいづくりのご相談を承ります。



キッズスペース

お子様が楽しく遊ぶ専用スペースをご用意しました。



模型コーナー

立体模型を展示しています。



セミナースペース

住まいづくりに役立つセミナーを随時開催しています。日程や内容については、スタッフまでお問い合わせください。



空間体験コーナー

スクリーンを利用して、4.5畳・6畳など空間の大きさ、ドアノブやスイッチの高さなどを体感できます。

福岡銀行

平成26年11月28日現在

住まいの購入やリフォームはわからないことがいっぱい！
 住まいづくりの『？』や『🌀』(困った)を『😊』に。

住まいるギャラリー

FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

あなたの疑問・不安を福岡銀行の建築士が解決します。住まいに関すること、なんでもお気軽にご相談ください。

1 住宅の専門家に相談できる！

- 住まいの購入について
- リフォームについて
- インテリアについて
- 間取り・パース(完成予想図)の作成

建築士がお手伝いします。
※受付状況によってお待ちいただくことがあります。



ステップに応じて住まいづくりをサポートする「住まいる手帳」。
 住まいるギャラリーで相談する際はもちろん、打合せメモとしてもご活用ください。

2 情報収集できる！

- 住まいの本・インテリア雑誌
 - カタログ・サンプル
 - 建築模型
- ご自由にご覧になれます。

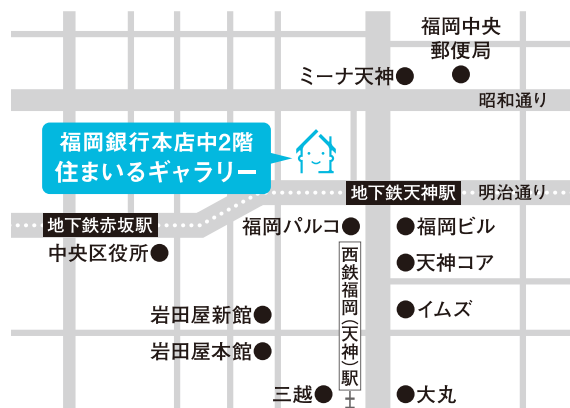


3 セミナーで学べる！

住まいの購入やインテリアを学ぶセミナーを、
 定期的に開催しています。

【セミナー例】

- ◎マイホーム購入の第一歩 ～住宅購入の流れと資金計画～
- ◎住宅展示場・モデルルーム見学のポイント
- ◎築年数別に考える住まいのリフォーム・メンテナンス など



お問い合わせ

住まいるギャラリー

FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階
【営業時間】 平日／9:00～17:00 土曜／10:00～17:00
※12月31日～1月3日はお休みさせていただきます。

TEL 092-723-2290
<http://www.fukuokabank.co.jp>

冬のキャンペーン

Winter Campaign

2014年12月1日(月) ▶ 2014年12月30日(火)

キャンペーン期間中、ステキな冬のプレゼントをご用意してお待ちしています!



冬のボーナスは、
福岡銀行、熊本銀行、
親和銀行へ!



チラシは
店頭・ATMに
設置しています。



ブランド
キャラクター
「ユーモ」

 福岡銀行

■ふくぎんテレホンサービスセンター

 0120-788-321

◎携帯からでもご利用いただけます。
(受付時間/9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。)

■福岡銀行ホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

 熊本銀行

■熊本銀行テレホンサービスセンター

 0120-189-066

◎携帯からでもご利用いただけます。
(受付時間/9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。)

■熊本銀行ホームページアドレス

<http://www.kumamotobank.co.jp/>

 親和銀行

■親和銀行テレホンサービスセンター

 0120-122-312

◎携帯からでもご利用いただけます。
(受付時間/9:00~20:00 但し、銀行休業日は除きます。)

■親和銀行ホームページアドレス

<http://www.shinwabank.co.jp>

お問い合わせ先

平成26年11月現在

窓口でいずれかおひとつプレゼント!



対象 窓口で下記商品を新たに**20万円以上**お申込みされた方

- 定期預金(預入期間は問いません、ATM作成を含みます) ●投資信託 ●外貨定期預金 ●公共債
●一時払個人年金保険 ●一時払終身保険 ●金融商品仲介業の取扱商品(取扱店舗のみ)

お湯を注ぐだけで
温泉たまご(最大2コ)のできあがり!



**まろやか
温泉たまご器**

「ユーモ」の
刺繍入り!



※プレゼントは1つです。

**FFGオリジナル
ふもこハラマキ
(レディースフリーサイズ)**



※九州各県7種のうち
3種の組み合わせ

**九州ご当地ラーメン
3袋セット**

プレゼントは店頭窓口にてお渡しいたします。お1人様1つとさせていただきます。景品がなくなり次第、終了とさせていただきます。商品はイメージです。

※各プレゼントの数量はFFG各銀行によって異なります。詳しくはFFG各銀行窓口またはホームページをご確認ください。

ネットのお取引でプレゼント!

対象 インターネットバンキング・テレホンバンキングで下記商品を新たに**合計10万円以上**
お申込みされた方で、**かつ**、FFG各銀行HPからキャンペーンのアンケートにご回答された方

- 定期預金 ●投資信託 ●外貨定期預金 ●**個人向け国債**

熊本銀行は
対象外



**ローソンお買い物券
全員にプレゼント! 500円分**

お買い物券はローソン店舗に設置してあるLoppi端末より発券してご利用いただけます。

平成27年2月上旬に、お買い物券発券方法を記載したハガキを郵送いたします。(発券期限:平成27年6月30日)

キャンペーン期間中に複数回お取引いただいた場合でも、プレゼントはお1人様1回とさせていただきます。

※インターネットバンキング・テレホンバンキングでのご購入・お預け入れは取扱最終日(時間)が異なります。詳しくは店頭のチラシまたはホームページでご確認ください。

投資信託・外貨預金・公共債・一時払個人年金保険・一時払終身保険・金融商品仲介業に関する留意点 ■ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」等は各店頭にご用意しています。■投資信託・外貨預金・公共債・一時払個人年金保険・一時払終身保険・金融商品仲介業の取扱商品等は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、福岡銀行・熊本銀行・親和銀行で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。■福岡銀行・熊本銀行・親和銀行は投資信託の販売会社であり、設定・運用は運用会社が行います。■福岡銀行・熊本銀行・親和銀行は保険の募集代理店です。保険の引受は行っておりません。■投資信託・一時払個人年金保険・一時払終身保険等は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。■一時払個人年金保険・一時払終身保険については、引受保険会社が破綻した場合には、生命保険契約者保護機構の保護措置の対象になりますが、ご契約の際にお約束した死亡給付金額や年金原額・解約返戻金額等が削減されることがあります。■金融商品仲介業は、証券会社が取扱っている商品(取引)の注文を銀行が証券会社へ仲介(媒介)する業務です。福岡銀行・熊本銀行・親和銀行はお客様の注文を委託金融商品取引業者であるふくおか証券株式会社へ仲介いたします。口座開設・注文の執行・保護預り等、お客様とのお取引はふくおか証券株式会社が行います。■商品によっては国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格が、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、投資元本を割り込むことがあります。■投資信託・外貨預金・一時払個人年金保険・一時払終身保険には各種手数料や費用等がかかります。またその手数料及び費用等は、商品ごとに異なり、事前に料率および計算方法等を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目論見書)」「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」等をご覧ください。

[商号] 株式会社 福岡銀行(登録金融機関)

[登録番号] 福岡財務支局長(登金)第7号

[加入協会] 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

[商号] 株式会社 熊本銀行(登録金融機関)

[登録番号] 九州財務局長(登金)第6号

[加入協会] 日本証券業協会

[商号] 株式会社 親和銀行(登録金融機関)

[登録番号] 福岡財務支局長(登金)第3号

[加入協会] 日本証券業協会

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

くわしくはFFG各銀行の窓口またはホームページへ。

8月号



株式会社 前田産業
代表取締役社長 木村 洋一郎 氏



株式会社 橘高
代表取締役社長 橘高 克和 氏



株式会社 如水庵
代表取締役社長 森 恍次郎 氏



九州ツバメタオル 株式会社
代表取締役社長 重里 邦宏 氏

9月号



株式会社 日本冷熱
代表取締役社長 石川 淳一 氏



久留米運送 株式会社
代表取締役社長 二又 茂明 氏



株式会社 村田園
代表取締役 村田 正英 氏



株式会社 一ノ瀬畜産
代表取締役社長 一ノ瀬 カツ枝 氏

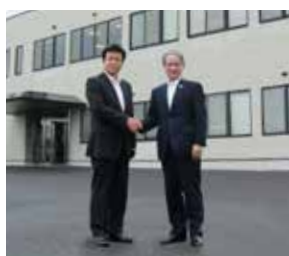
10月号



株式会社 サワライズ
代表取締役社長 番匠 敏直 氏



吉良食品 株式会社
代表取締役 吉良 慶彦 氏



宮本電機 株式会社
代表取締役社長 宮本 憲 氏



株式会社 筑水キャニコム
代表取締役会長 包行 均 氏

11月号



医療法人 おがた整形外科医院
理事長 緒方 孝俊 氏



株式会社 松栄軒
代表取締役 松山 幸右 氏



医療法人 済家会
理事長 柴田 英徳 氏



株式会社 庄分酢
代表取締役 高橋 一精 氏

12月号



株式会社 クライミング
代表取締役社長 濱地 誠二 氏



株式会社 雄和
代表取締役社長 和田 雄司 氏



株式会社 四海楼
代表取締役社長 陳 優継 氏

取材への、ご協力
ありがとうございました。

MONTHLY SURVEY

2 0 1 4

Top Interview

ト ッ プ に 聞 く
掲 載 企 業



1月号



株式会社 マルタイ
代表取締役社長 原田 浩 氏



株式会社 シェ・タニ
代表取締役社長 谷 誠志 氏



三菱電機株式会社 長崎製作所
所 長 福富 幸雄 氏

2・3月号



児島段ボール 株式会社
代表取締役社長 児島 圭多朗 氏

4月号



学校法人 尚綱学園
理事長 池満 淵 氏



医療法人仲帥会 愛野記念病院
理事長 貝田 英二 氏



室町ケミカル 株式会社
代表取締役社長 村山 哲朗 氏



株式会社 坂本食糧
代表取締役 坂本 盛幸 氏

5月号



八洋食品 株式会社
代表取締役社長 川添 修三 氏



株式会社 極東製作所
会 長 梶山 十郎 氏
代表取締役社長 梶山 秀樹 氏



旭タクシー 株式会社
代表取締役社長 赤池 賢太郎 氏



有限会社 長崎医学中央検査室
株式会社 チューケン日本医薬中央研究所
代表取締役社長 本田 徳光 氏

6月号



岩田産業 株式会社
代表取締役社長兼会長 岩田 陽男 氏



株式会社 愛歯
代表取締役社長 高橋 昌平 氏



本田商會 株式会社
代表取締役社長 本田 文昭 氏



株式会社 南福岡自動車学校
代表取締役社長 江上 喜朗 氏

※役職は掲載当時のものです



チベット仏教の聖地「ラサ ポタラ宮」

ポタラ宮は周辺の大昭寺、ノル布林カの3つを含めて「ラサのポタラ宮歴史的遺産群」として中国の世界文化遺産に登録されています。

チベット自治区ラサ市内の海拔3,700mのマルポリの丘に築かれ、ポタラ宮の宮殿主楼は、外からは13層に見えますが、内部は9層の建物で白く高く、みごとに配置されています。チベット文明、宗教、そして政治の中心として、大きな役目を果たし、現在もその役目は続いています。

上海駐在員事務所 平田





FFG Watching
見つけたアジア

File.03



[Data]

チベット自治区 基礎データ

面積 1,228,400km²(日本の約3.25倍)

人口 2,740,000人

G D P 395.9億元(2008年)

主要民族 チベット族(92.8%) 漢族(6.1%) 回族(0.3%)

メンバ族(0.3%) その他(0.2%)



未解決問題を解明したい。

あなたのいちばんに。



profile

金城 翼

KINJO TASUKI

Age 18

福岡大学附属 大濠高等学校3年

九州の達人
Master of Kyushu

| 06 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです

数学の国際大会で銀メダル

世界各国の高校生が参加して数学の頭脳を競う「国際数学オリンピック」※。

金城さんは、2013年に日本全国の数学的才能を持った高校生約3,000人の中から日本代表の一人に選ばれ、さらに世界各国の強豪が約500人競う国際大会で銀メダリストに輝いた。

「数学の世界には、まだ解決されていない問題がたくさんあります。解明されていない問題にも取り組んでいきたい」。

数学者になるのが夢。数学への純粋な想いが、世界の未来を切り開く。





 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行